

飲酒・喫煙・薬物乱用についての 全国中学生意識・実態調査

(2014年)

研究報告書

平成27年(2015年)3月

平成26年度厚生労働科学研究費補助金

(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業)

「脱法ドラッグ」を含む薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の「回復」とその家族に
対する支援に関する研究

(H25-医薬-一般-018)

(研究代表者：和田 清)

研究分担者：和田 清

独立行政法人

国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所

薬物依存研究部長

飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査(2014年)

研究分担者	和田 清	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部長
研究協力者	邱 冬梅	同研究所(薬物依存研究部 流動研究員)
	嶋根卓也	同研究所(薬物依存研究部 心理社会研究室長)
	立森久照	同研究所(精神保健計画研究部 統計解析研究室室長)
	勝野眞吾	岐阜薬科大学 学長

研究要旨 わが国の中学生における薬物乱用の広がり把握し、特に有機溶剤乱用に関する危険因子を特定することによって、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供するために、飲酒、喫煙、有機溶剤・大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」乱用に対する意識・実態調査を実施した。調査期間は、2014年10月中(一部11~12月中)であり、層別一段集落抽出法により選ばれた全国240校の全生徒を対象に、自記式調査を実施した。その結果、129校(対象校の53.8%)より、55,986人(対象校240校の全生徒想定数の47.0%)の回答を得た。そのうち、有効回答数は55,707人(対象校240校の全生徒想定数の46.8%)であった。① **有機溶剤の生涯経験率**(これまでに1回でも経験したことのあると答えた者の割合)は、男子で1.0%(1年生1.0%、2年生1.0%、3年生1.0%)、女子で0.4%(1年生0.4%、2年生0.4%、3年生0.5%)であり、全体では0.7%(1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.8%)であった。この結果は、男女及び全体で最低の値だった2012年調査と比べて、女子では変化がなかったが、男子で0.4ポイント、全体で0.2ポイントの上昇である。2012年調査との比較では、男子における有機溶剤乱用の目撃率は0.1ポイント上昇、身近にいる有機溶剤乱用者の周知率は0.2ポイントの上昇、有機溶剤乱用への被誘惑率は0.1ポイント上昇しており、確かに男子における有機溶剤乱用の増加を伺わせる結果であった。しかし、本研究者らには、中学生男子で有機溶剤乱用が再び広がり始めているという情報はない。そこで考えられるのが、生涯経験率については「ある薬物についてのバイアスが強く働くと、どういう訳かその他の薬物についてのバイアスが低下する傾向がある」という経験である³¹⁾。「脱法ドラッグ」使用者による2014年6月の池袋での死傷者7人を出した自動車運転事故以降、この「脱法ドラッグ」問題が同年秋まで、新聞・テレビ等で報じられない日はない状況であった。このことが、「脱法ドラッグ」に対するバイアスを強めると同時に、有機溶剤に対するバイアスを弱めた可能性が否定できない。しかし、成人に比べれば「脱法ドラッグ」の入手が難しいであろう中学生間で、「脱法ドラッグ」に触発されて、有機溶剤に手を出す生徒がいた可能性も否定はできない。継続モニタリングが必要である。② **有機溶剤乱用経験者群**では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が統計学的有意差を持って強いことが再確認された。その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられる。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、親子の共有時間が少ない傾向が再確認された。③ **結局**、有機溶剤経験者群は、相対的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推測することができよう。④ また、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、これらは、有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が再確認された。⑤ **有機溶剤乱用による健康への害知識の周知率は**、2006年をピークに減少傾向にあり、薬物乱用防止教育の再度の強化の必要性が強く示唆された。⑥ **参考データの意味合いが否定できないが、大麻の生涯経験率は**男子で0.3%、女子で0.1%、全体では0.2%であった。**覚せい剤の生涯経験率は**、男子で0.3%、女子で0.2%、全体では0.2%であった。これらの結果は2012年調査の結果同様、過去最低を維持していた。⑦ **参考**

データの意味合いが否定できないが、「脱法ドラッグ」の生涯経験率（内は2012年調査の結果）は、男子で0.3%（0.3%）（1年生0.2%（0.2%）、2年生0.3%（0.2%）、3年生0.3%（0.5%））、女子で0.1%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.1%（0.1%）、3年生0.1%（0.3%））、全体で0.2%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.2%（0.2%）、3年生0.2%（0.4%））であった。2012年調査で危惧された「脱法ドラッグ」乱用の拡大は阻止できたようである。⑧ 大麻及び覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、2012年調査で激減傾向を示し、今回の2014年調査ではさらに微減傾向を示していた。薬物乱用防止教育の再強化が強く求められる結果であった。⑨ 大麻、覚せい剤の入手可能性は2002年から2006年にかけて大きく減少し、その後は横ばい状態である。ただし、「シンナー遊び」経験者群での大麻及び覚せい剤の入手可能性は非経験者群に比べて有意に高く、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用すると言うことは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示していた。「脱法ドラッグ」の入手可能性は、男子、女子、全体で、学年とともに有意差をもって高くなっていった。入手可能とした者は、男子で20.2%（括弧内は2012年調査の結果：16.7%）、女子で15.1%（14.5%）、全体で17.9%（15.6%）であり、2012年調査より、わずかながら多くなっていた。⑩ 薬物の乱用経験率には、法の遵守性が大きく影響すると考えられる。喫煙については全体の約4%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は0.9%、大麻では0.5%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。⑪ 喫煙経験者の5.2%の者に「シンナー遊び」の経験があった。「シンナー遊び」経験者の12.6%の者に大麻乱用経験があった。「シンナー遊び」経験者の12.8%の者に覚せい剤乱用経験があった。これらにより、喫煙経験と有機溶剤乱用経験、有機溶剤乱用経験と大麻・覚せい剤乱用経験との間には強い関係があることが再確認された。驚くべきことは、2012年調査同様、「脱法ドラッグ」乱用経験者における大麻、覚せい剤乱用経験の高さである。「脱法ドラッグ」乱用経験者における大麻乱用経験率は、48.6%であり、「脱法ドラッグ」乱用経験者における覚せい剤乱用経験率は、65.1%にも上った。従来、中学生にとっての乱用薬物の順番は、「喫煙→有機溶剤→大麻・覚せい剤」と考えられてきた。しかし、「脱法ドラッグ」の出現は、「喫煙→有機溶剤・脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」ないしは「喫煙→脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」という新しい流れの出現可能性を示唆するものであり、同時に、「脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」の流れは、「有機溶剤→大麻・覚せい剤」の比ではないことを示唆している。このことは2012年調査で初めて示唆されたが、2014年調査でもそれが再確認された。⑫ 2014年調査で、携帯電話所有の有無と有機溶剤、大麻、覚せい剤、「脱法ドラッグ」乱用の生涯経験との関係を初めて調べたが、携帯電話所有の有無と薬物乱用経験との間には明らかな関係は認められなかった。⑬ 2014年の本調査結果は、中学生における有機溶剤乱用が再拡大するのかどうか、「脱法ドラッグ」乱用は拡大あるいは収束するのかを監視するための継続的モニタリングの必要、薬物乱用による害知識の周知率向上に向けた薬物乱用防止教育の再強化の必要を示唆する結果であった。

（なお、2002年調査の報告書から、有機溶剤、大麻、覚せい剤乱用の生涯経験率、1年経験率、目撃率、乱用者周知率、生涯被誘惑率については、「無回答」を除いて計算し直した値を文章上は採用することにした。その結果、表での値と異なることがある。なお、厚生労働省と警察庁は2014年7月22日、「脱法ドラッグ」に変わる新呼称名を「危険ドラッグ」とすると発表した。本調査研究では、調査用紙等の準備をそれ以前に行っていたため、本研究では「脱法ドラッグ」を「危険ドラッグ」と読み替えることで調査を実施した。）

A. 研究目的

第三次覚せい剤乱用期に入って、20年弱が経過した。この間、わが国の薬物乱用状況は確実に変化してきている。その変化の特徴は、2006年の不正事犯数における有機溶剤と大麻の入れ替わりに

象徴されるように「違法」から「脱法」への流れであり、有機溶剤優位型である「わが国独自型」から大麻優位の「欧米型」への変化としてとらえることができる²³⁾²⁵⁾。しかも、2011年下半年からの「脱法ハーブ」問題の一大社会問題化は、わが

国の薬物乱用史上、特筆すべき変化として捉えることができる。2012年に実施した本調査では、中学生でも「脱法ドラッグ」の使用経験のある者が0.2%（男子：0.3%，女子：0.2%）おり、人数の上では有機溶剤について第2位であるという「ショッキング」な結果であった³⁰⁾。しかも、「脱法ドラッグ」乱用経験者における覚せい剤乱用経験率、大麻乱用経験率は、それぞれ63.3%，60.0%にも上り、従来の「喫煙→有機溶剤→大麻・覚せい剤」という流れとは別に、「喫煙→脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」という新しい流れができてきている可能性をも示唆する結果であった³⁰⁾。

ただし、薬物乱用により精神障害をきたして精神病院を受診した患者調査での初回使用薬物としては、有機溶剤が相変わらず多く^{1), 28)}、有機溶剤乱用の意味は依然としてそれなりに重要である。

すなわち、わが国では、飲酒・喫煙を除けば、有機溶剤の乱用が精神医療の面からみて、その後の覚せい剤乱用への門を開く「ゲイトウェイ・ドラッグ」²⁾としての役割を、以前より極めて弱くはなったものの、相変わらずそれなりに担っている可能性があるようである。

この有機溶剤乱用は、14歳から16歳で開始されることが多く³⁾、予防対策上は中学生が重要である。したがって、中学生における有機溶剤乱用（「シンナー遊び」）の実態を把握し、有機溶剤乱用に関連するハイリスク・ファクターを特定することは、わが国における薬物乱用防止対策上、不可欠である。

同時に、中学生における喫煙、飲酒は、有機溶剤乱用と強い関係を有していると推定され^{2), 4), 5), 6), 7), 2)}、中学生における喫煙と飲酒の一部が有機溶剤乱用開始ないしは継続への「ゲイトウェイ」になっている可能性が高い^{2), 21)}。

以上の考えから、平成26年度、平成8年度に初めて実施した「薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査」⁹⁾の第10回目調査を実施し、薬物乱用防止対策の基礎資料に供することを目的とした。なお、今回の調査では、2012年調査同様、2011年下半期以降急激に社会問題化した「脱法ドラッグ」の乱用実態の把握も試みた。

B. 研究方法

調査は、下記方法によって選ばれた対象校で、原則として、2014年10月中（一部11月～12月中）

に、全生徒による自記式調査として実施した。

対象校の抽出方法には層別一段集落抽出法を用いた。抽出に用いたデータベースは、2014年版の全国学校総覧¹⁰⁾である。どの都道府県からも最低1校は抽出されるようにするために、都道府県を層とし、中学生数に比例して都道府県毎に対象校の抽出を行った。すなわち、中学生数の最も少ない鳥取県での調査校数を1とし、その他の都道府県での調査校数は、鳥取県の生徒数との比に従って、切り上げで決定し、その後、各都道府県での対象校数を2校以上確保するために、鳥取県での調査対象校数を2に変更した。

対象校の抽出は、各都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為で抽出した。その際、学校毎の生徒数に比例して抽出確率を決める確率抽出法を用い、実際の抽出には乱数を使用した。

本調査での抽出法は、抽出された学校の全生徒を調査対象としたので、層別一段集落抽出法となる。この場合の集落とは学校を指す。この操作により、全国の中学校から240校（想定119,076人）が選ばれた。

調査用紙には氏名等個人を特定できる項目はなく、学年、性別、日常生活の規則正しさ、学校生活、家庭生活、友人関係、喫煙について、飲酒について、「シンナー遊び」について、大麻乱用について、覚せい剤乱用について、脱法ドラッグについて、薬物の入手しやすさについての全52項目から構成されている。この調査項目のほとんどは、2000年調査時からほぼ同じである。

調査用紙は教師によって生徒に配られた。記載の終わった生徒は、同時に配られた個人用封筒に調査用紙を入れ、封をし、あらかじめ用意されたクラス毎の回収用封筒に個人用封筒を投函した。各学校はクラス用回収封筒をとりまとめて当研究所に郵送し、各封筒は当研究所にて初めて開封された。

240校（国立2校、公立215校、私立23校）中、調査を実施していただけた中学校は129校（公立120校、私立9校：対象校の53.8%）であった。そのうちの7校については、学年ないしはクラスを限定した実施であった。その内訳は、1年生のみ実施1校、3年生のみ実施4校、2年の1クラスのみ実施1校、2年3年の一部と1年の全生徒の実施1校であった。

以上の結果、55,986人（想定生徒数の47.0%。ただし、全国学校要覧による生徒数と実際の生徒数は一致しないため、正確な%は不明である）の調査用紙が回収された。また、うち279通は、明らかな記載上の不備、または記載項目が全52問の50%を満たしていなかったため無効とした。したがって、有効回答は55,707人（想定生徒数の46.8%）である。

また、中学生における有機溶剤乱用の生涯経験率は、昼夜人口比の低い地域で高く、喫煙・飲酒の生涯経験率は持ち家率の高いところで高いことが指摘されており¹⁸⁾、それなりの地域格差の存在が推定される。そこで、今回の調査が全国の中学生を対象にしながらも、全国を代表していない可能性もあるため、都道府県毎の回答状況を表1に示した。表1の実施状況が今回の調査結果にどのような影響を及ぼしているかは不明であるが、本調査の限界として、表1を見ておく必要がある。

有効回答の内訳は表2の通りである。男子29,506人、女子26,157人、性別不明者44人の計55,707人である。

その結果、以下の各表では、「全体」は男性+女性+性別不明者を意味している。結果の検定に当たっては、項目毎に回答の「無回答」を除外し、それぞれの項目毎に当該薬物の経験者群（以下、経験者群）と非経験者群（以下、非経験者群）とについて χ^2 検定をおこなった。

なお、本調査研究は国立精神・神経医療研究センターの倫理委員会での承認（承認番号：26-002）を得て実施した。

C. 研究結果

1. 「シンナー遊び」について

1. 有機溶剤乱用の広がりについて

(1) 「シンナー遊び」の生涯経験率について

性別・学年別の「シンナー遊び」の生涯経験率（これまでに1回でも「シンナー遊び」をしたことがある者の率）は表3の通りである。

生涯経験率は男子で1.0%（1年生1.0%、2年生1.0%、3年生1.0%）、女子で0.4%（1年生0.4%、2年生0.5%、3年生0.5%）であり、全体では0.7%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.8%）であった（表90）。

男子、女子それぞれでは、学年による有意差（ $P < 0.05$ ）は認められなかった。全体でも学年による有意差は認められなかった。

なお、生涯経験率の推移については、考察で論じる。

(2) 「シンナー遊び」の1年経験率について

この1年間での「シンナー遊び」の経験率（1年経験率）は表4の通りである。

男子で0.8%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.8%）、女子で0.3%（1年生0.3%、2年生0.4%、3年生0.4%）であり、全体では0.6%（1年生0.5%、2年生0.5%、3年生0.6%）であった（表91）。

男子、女子それぞれでは、学年による有意差（ $P < 0.05$ ）は認められなかった。全体でも学年による有意差は認められなかった。

(3) 「シンナー遊び」の目撃について

「あなたは、『シンナー遊び』をしているところを実際に見たことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表5に示した。

男子の2.1%、女子の1.3%の生徒が実際に見たことがあるという結果であった。男女ともに学年による有意差（ $P < 0.05$ ）は認められず、1996年調査⁹⁾以降認められてきた学年と共に目撃率が高くなる傾向は、2012年調査から認められなくなった。なお、この目撃率の推移については表92に示した。

(4) 身近での「シンナー遊び」経験者の存在について

「あなたの身近に、『シンナー遊び』をしている人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表6に示した。

男子では1.3%、女子では0.9%、全体では1.1%の者が「いる」と答えていた。学年による有意差は男子、女子、全体で認められなかった。

なお、上記の年次推移については表93に示した。

(5) 「シンナー遊び」への誘惑について

「あなたは、『シンナー遊び』に誘われたことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表7に示した。

男子の0.9%、女子の0.6%の者が誘われたことが「ある」と答えていた。学年による有意差は男子、女子、全体で認められなかった。

なお、この誘われ経験率の推移については、表94に示した。

2. 有機溶剤乱用に対する捉え方

(1) 「シンナー遊び」と法の遵守について

『シンナー遊び』は法律で禁じられていますが、その『シンナー遊び』をすることをどう思いますか?との問いに対する回答の分布を「シンナー遊び」の経験の有無を軸にして表8に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、未経験者群では男女共に約98~99%の者が「法律で禁止されているから、すべきではない」を選んだのに対して、経験者群では、男女共に「法律で禁止されているが、少々ならかまわないと思う」「法律を守る必要は全然ないと思う」と答えた者が男子で約21%、女子で約32%おり、未経験者群、経験者群間で乖離していた。

(2) 「シンナー遊び」と法規制の必要性について

「法律で『シンナー遊び』を禁止しているのをどう思いますか?」との問いに対する回答の分布を表9に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、未経験者群では、男女ともに約94~96%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、「麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う」「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」と答えた者が相当数いた(男子で約17%、女子で約23%)。

(3) 「シンナー遊び」をしている者への見方

(その1)

『シンナー遊び』をしている人について、どう思いますか?との問いに対する回答の分布を表10に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、未経験者群では男女共に約97~98%の者が「自分には無関係の人だと思う」を選んだのに対して、経験者群では『シンナー遊び』をする気持ちが理解できる気がする」ないしは「親しみをを感じる」を選んだ者が相当数いた(男子で約25%、女子で約38%)。

3. 有機溶剤乱用による医学的害について

(1) 「シンナー」吸引による急性中毒死について

『シンナー遊び』で死亡すること(急性中毒死)があるのを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表11に示した。

本調査の開始当初、この質問には、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが⁹⁾¹²⁾¹⁹⁾、2002年調査²⁰⁾で初めて、男子で「知っている」を選択した者が未経験者群の方が多いという結果になり、2004年調査²⁰⁾で初めて、男女ともに、「知っている」を選択した者が未経験者群の方が多いという結果であった(しかし、有意差はない)。しかし、2006年調査では、有意差はないものの、男子では経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高いという従来のパターンに後戻りしてしまった。その後、2008年調査²⁶⁾からは、「知っている」と答えた者は男女ともに未経験者群で多いという結果に戻っている。

未経験者群と経験者群とでどちらがより知っているかという問題は、下記の知識を含めて、薬物乱用防止教育を考える時に常に念頭に置いておくべき問題である。

さて、害知識としての「急性中毒死」であるが、「シンナー遊び」の経験の有無に関わらず、「知っている」を選んだ者が男女ともに60%もいないにである。これについては後述したい。

(2) 「シンナー」吸引の繰り返しによる歯の腐食について

『シンナー遊び』を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすことを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表12に示した。

従来、この質問に対しては、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが⁹⁾¹²⁾¹⁹⁾、2002年調査²⁰⁾で初めて、男子では「知っている」を選択した者が未経験者群の方が多くなり、2004年調査で再び元に戻ってしまった(ただし有意差はない)知識である。2006年調査²²⁾では、「知っている」を選んだ者が、再び未経験者群の方が多いというパターンに復帰したが、その後もそれを維持できている。

(3) 「シンナー」吸引の繰り返しによる多発神経炎について

『シンナー遊び』を繰り返すと、手足の筋肉

や神経が衰え、物をつかめなかつたり、歩けなくなる（多発神経炎）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表13に示した。

「知っている」を選んだ生徒の割合は、男子では1996年調査⁹⁾、1998年調査¹²⁾、2000年調査¹⁹⁾では、経験者群の方が高かったが、2002年調査²⁰⁾では非経験者群の方が割合が高かった。女子では、1996年調査、2000年調査では、非経験者群の方で「知っている」を選んだ者の割合が高く、1998年調査では、経験者群の方が高かったが、2002年調査²⁰⁾では経験者群の方でわずかに高かった。

2004年調査²²⁾で、初めて、男女ともに非経験者の方が「知っている」を選んだ生徒の割合の方が多いという結果となり、それ以降はそれを維持できている。

(4) 「シンナー」吸引の繰り返しによる有機溶剤精神病について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何もないのに物が見えたり（幻視）、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり（幻聴）、誰も何も思っていないのに、人が自分の事を非難していると思ひ込んだり（妄想）する状態（精神病状態）になることがあるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表14に示した。

1996年調査⁹⁾では、男女ともに経験者群の方が「知っている」を選んだ者が多く、1998年調査¹²⁾ではその割合は非経験者群の方が多かったが、男子では有意差がなく、2000年調査¹⁹⁾では男女共に経験者群の方が割合が高いという結果であった。2002年調査²⁰⁾では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群で多く、男子では有意差も認められた。2006年調査では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群で多く、同時に、男女ともにその結果には有意差があるという期待されるべき結果であった。それ以降はそれを維持できている。

(5) 「シンナー」吸引の繰り返しによる無動機症候群について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事についても長続きしなくなる（無動機症候群）を知っていますか？」との問

いに対する回答の分布を表15に示した。

2004年調査²²⁾では、男女共に、有意差こそ認められなかったが、「知っている」を選んだ者は経験者群の方が多かったが、2006年調査では、有意差こそないものの、女子では「知っている」を選んだ者は非経験者群が多かった。2008年調査では、初めて、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群でわずかに多い結果となり、その後はそれを維持できてはいるが、統計学的有意差は認められなかった。

この無動機症候群は有機溶剤乱用による害の中でも、特に重篤なものと考えられるが、これまでに述べた害の中でも、この無動機症候群についての知識普及率が最も低く、ややもすれば身体への害知識の普及に傾きがちな薬物乱用防止教育の今後の最大の課題であろうと考えられることは、従来通りである。

(6) 有機溶剤精神病後のフラッシュバック現象について

『シンナー遊び』の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再出現すること（フラッシュバック現象）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表16に示した。

初期の本調査⁹⁾¹²⁾¹⁹⁾では、毎回、男女ともに経験者群の方が「知っている」と答えた者の割合が有意差をもって高かったが、2002年調査²⁰⁾では、「知っている」と答えた者の割合は、相変わらず経験者群の方で高いことはそれまでと同じであったが、初めて男子で有意差が認められなくなった。2004年調査²²⁾の結果も2002年調査²⁰⁾と同じであった。2006年調査では、有意差こそないものの、女子では、「知っている」と答えた者は非経験者群の方が初めて多くなった。男子では両群でほとんど同じであった。2008年調査では、男子ではほとんど2群間で差がなく、女子では経験者群の方で「知っている」と答えた者が多いという結果に戻ってしまった。2010年調査で、初めて、「知っている」と答えた者は男女ともに経験者群で多くなった。今回もこの傾向は維持できたが、男子、女子で統計学的有意差は認められなかった。

薬物乱用という「特殊な」あるいは「逸脱」行

動に関しては、経験者群の方が「知っている」ことがあるという皮肉な現実があることを念頭に置いて、教育、啓発にあたる必要がある。

4. 有機溶剤乱用と日常生活の規則性について

(1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表17に示した。

男女ともに、非経験者群では84~85%台の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、男子では74%、女子では67%であった。男女共に、経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表18に示した。

一定しているを選んだ者は、非経験者群では男子では61%、女子は59%であったのに対して、経験者群では、男子で49%、女子で約32%と低かった。

男女共に、経験者群の就床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(3) 朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問いに対する回答の分布を表19に示した。

非経験者群では男女ともに90%前後の者が「ほとんど毎日(食べている)」を選んだのに対して、経験者群では、「ほとんど毎日(食べている)」を選んだ者は男子で82%、女子で76%と低かった。

男女共に、経験者群では、非経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ($p < 0.01$) に低いと解釈できる。

5. 有機溶剤乱用と学校生活について

(1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに対する回答を表20に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「全く楽しくない」を選んだ者は、非経験者群では、約2~3%前後であったが、経験者群では男子で10%、女子では15%であった。

経験者群で「楽しくない」傾向の者が有意に多いと解釈できる。

(2) クラブ活動について

「クラブ活動(部活)に参加していますか？」との問いに対する回答の分布を表21に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群との間には、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「参加していない」を選んだ者は、男女ともに約17%であったのに対して、経験者群では、男子で24%、女子で約21%の者が「参加していない」を選んだ。

経験者群の方で、クラブ活動(部活)に参加していない者の割合が有意に高いと解釈できる。

6. 有機溶剤乱用と家庭生活について

(1) 家族との夕食頻度

夕食には、「一家団欒」としての意味合いが強いと考え、一週間における家族での夕食頻度を調査した。

「夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？」との問いに対する回答の分布を表22に示した。

男子、女子、全体で、回答の分布には有意差 ($p < 0.01$) が認められ、家族全員での夕食頻度は常に「シンナー遊び」経験者群で低い傾向が示唆された。特に、「ほとんど食べない」の答えた者の割合は、非経験者群では男女ともに11%台であったのに対して、経験者群では男子で18%、女子で24%であった。

(2) 一日での大人不在の時間について

「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」との問いに対する回答の分布を表23に示した。

経験者群、非経験者群間で男女ともに有意差 ($p < 0.01$) が認められた。非経験者群で「3時間以上」を選んだ者は、男女ともに11%台であったのに対して、経験者群では男子で約17%、女子で約22%であった。

経験者群で、大人不在で過ごす時間が有意に長い傾向があることが示唆された。

(3) 親との相談について

「悩みごとがある時、親と相談する方だと思いますか？」との問いに対する回答の分布を表24に示した。

男女ともに、回答の分布には有意差 ($p < 0.01$)

が認められ、非経験者群で「ほとんど相談しない方である」を選んだ者は、男子で34%、女子で24%であったのに対して、経験者群では男子で46%、女子では31%と高かった。

経験者群の方で、親との相談が少ない傾向にあることが示唆された。

しかし、それ以前に、「シンナー遊び」の経験の有無に関わらず、男女ともに、そもそも、「よく相談する方である」を選んだ者の少なさが目立ったのは従来通りである。

7. 有機溶剤乱用と友人関係について

(1) 遊び友達について

「親しく遊べる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表25に示した。

男女ともに、経験者群と非経験者群との間には有意差 ($p < 0.05$) が認められた。男女ともに、経験者群の方で、「親しく遊べる友人がいない」を選んだ生徒が多いのは、これまでの同種の調査結果と同じであった。このことは生徒指導上留意すべき点であろう。

(2) 相談事のできる友人について

「相談事のできる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表26に示した。

男女ともに、経験者群・非経験者群間で有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「(相談できる友人は) いない」を選んだ者は、非経験者群の男子で13%、女子で8%であったのに対して、経験者群では男子で25%、女子で23%と、違いが認められた。

経験者群の方で、相談事のできる友人が「いない」傾向がより強いことが示唆された。

7. 有機溶剤乱用と携帯電話について

今回の2014年調査では、自分専用の携帯電話所有率を初めて調べた。その結果が、表27である。男女ともに学年と共に保有率は有意差をもって増えていた。男子では約54%、女子では約63%の所有率であった。

「シンナー遊び」の経験の有無と携帯電話の所有との関係を表49、表50に示した。この2つの表は、見る角度を変えたものであるが、結論としては、「シンナー遊び」の経験の有無と携帯電話の所有とは有意な関係は認められなかった。

2. 喫煙について

1. 喫煙の広がりについて

(1) 喫煙の生涯経験率について

喫煙の生涯経験率（これまでに1回でも喫煙したことのある者の率）についての回答を表28に示した。

生涯経験率と学年の間には、男女ともに有意差が認められ ($P < 0.01$)、学年が進むにしたがって、生涯経験率が増加する傾向が認められた。

男子では4.8%（1年生3.5%、2年生5.0%、3年生5.9%）であり、女子では2.4%（1年生1.9%、2年生2.1%、3年生3.0%）であった。全体で3.7%（1年生2.7%、2年生3.7%、3年生4.6%）であった。2012年調査では、男子で6.5%、女子で3.5%、全体で5.0%であり、さらに減少したことになる。

(2) 喫煙の1年経験率について

1年喫煙率（この1年間に1回でも喫煙したことのある者の率）についての回答を表29に示した。

生涯経験率と同様に、1年経験率（1年喫煙率）と学年との間には、男女ともに有意差が認められ ($P < 0.01$)、学年が進むにしたがって、経験率が増加する傾向が認められた。

男子では2.1%（1年生1.5%、2年生2.2%、3年生2.5%）であり、女子では0.9%（1年生0.6%、2年生0.8%、3年生1.3%）、全体で1.6%（1年生1.1%、2年生1.6%、3年生2.0%）であった。2012年調査では、男子で3.0%、女子で1.5%、全体で2.3%であったことから、ここでもさらに減少傾向が伺われた。

2. 喫煙に対する捉え方

(1) 喫煙と法の遵守について

「未成年者の喫煙は法律で禁じられていますが、あなたは未成年者の喫煙をどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表30に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、未経験者群では、男女共に95~97%の者が「法律で禁じられているから、吸うべきでない」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は男女共に60%台であり、逆に「法律で禁じられてはいるが、全然かまわない」を選んだ者が男ともに12~10%いた（未経験群では、それぞれ約2%、約1%）。

(2) 喫煙と法規制の必要性について

「未成年者の喫煙禁止をどう思いますか？」に対する回答の分布を表31に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ ($p < 0.01$)、未経験者群では男女共に約82~86%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は、男子で約43%、女子で約39%であり、17~約19%前後の者が「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」を選んでいて。

これを「シンナー遊び」に関する法規制の必要性(表9)と比べた場合、「当然だと思う」を選んだ者は、「シンナー遊び」未経験者群では、男女共に約94~96%であったわけで、喫煙に関しては約10%の低下と言うことになる。

3. 喫煙による医学的害について

「健康面から、喫煙をどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表32に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「害ばかりで良い面はない」を選んだ者は、未経験者群では男性で約86%、女性で91%であるのに対して、経験者群では、それを選んだ者は、男女共に約65~66%であった。

「害よりも良い面の方が多い」を選択した者は、生涯喫煙経験に関わらず、極めて少数であり、喫煙の健康に及ぼす害についての知識は浸透していると推定される結果であった。

4. 生涯喫煙経験と日常生活の規則性について

(1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の関係を表33に示した。

未経験者群では約84~86%の者が「一定している」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は60%台であった。男女共に、経験者群の起床時間は未経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の関係を表34に示した。

男女ともに、未経験者群では約60%の者が「一定している」と答えたのに対して、経験者群では、約56~67%の者が「一定していない」と答えた。

男女共に、経験者群の就床時間は未経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(3) 朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問いに対する回答の分布を表35に示した。

未経験者群では男女ともに約90%の者が「ほとんど毎日食べている」を選んだのに対して、経験者群では、「ほとんど毎日食べている」を選んだ者は約73~65%であった。

男女共に、経験者群では、未経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ($p < 0.01$) に低かった。

5. 喫煙経験と学校生活について

(1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに関する関係を表36に示した。

男女共に、経験者群と未経験者群とでは、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「まったく楽しくない」を選んだ者は、未経験者群では2%台であり、経験者群では約9~15%であり、経験者群に「楽しくない」傾向の者が有意に多かった。

(2) クラブ活動について

「放課後のクラブ活動(部活)に参加していますか？」との問いに対する回答の関係を表37に示した。

男女共に、経験者群と未経験者群との間には、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、未経験者群で「参加していない」を選んだ者は男女ともに約17%であったのに対して、経験者群では、男子で約29%、女子で36%の者が「参加していない」を選んでいて。経験者群で、放課後のクラブ活動(部活)に参加していない者の割合が有意に多い傾向にあると解釈される。

6. 生涯喫煙経験と家庭生活について

(1) 家族との夕食頻度

「夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？」との問いに関する関係を表38に示した。

回答の分布には有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「ほとんど食べない」を選んだ者は、未経験者群では男女ともに約11%であったが、経験者群では男子で約18%、女子で約29%であった。生涯喫煙経験者で家族全員との夕食頻度が低い傾向が伺われ

た。

(2) 一日での大人不在の時間について

「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」との問いに対する回答の分布を表39に示した。

経験者群、非経験者群間で男女ともに統計学的有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「3時間以上」を選んだ者は、男女ともに約11%であるのに対して、経験者群では25~27%であった。経験者群で大人不在の時間が有意に長い傾向が示唆された。

(3) 親との相談について

「悩みごとがある時、親と相談する方だと思いますか？」との問いに対する回答の分布を表40に示した。

男女ともに、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「ほとんど相談しない方である」を選んだ者は、男子で約34%、女子で約23%であるのに対して、経験者群ではそれぞれ約48%、約39%であった。同時に、喫煙経験の有無に関わらず、男女ともに「よく相談する方である」と答えた者が少ないことは、有機溶剤乱用経験の有無による場合と同じであった。

7. 喫煙と友人関係について

(1) 遊び友達について

「親しく遊べる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表41に示した。

男女ともに、「いない」と答えた者は経験者群で多い傾向が伺えた ($p < 0.01$)。

(2) 相談事のできる友人について

「相談事のできる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表42に示した。

「いない」と答えた者の割合は、男子では喫煙経験者群でわずかに多かったが、有意差は認められなかった。女子では喫煙経験者群で有意に多かった。

3. 飲酒について

わが国では、中学生といえども、飲酒の生涯経験率（これまでに1回でも飲酒したことのある率）は、1990年の千葉県調査で、男子では約75%、女子では68%と高く⁶⁷⁾、飲酒機会から見たその内容は、「冠婚葬祭時」及び「家で家族と共に」の飲酒が多い⁶⁷⁾こともあり、飲酒の生涯経験から中学生の飲酒を論じても、ほとんど意味がないため⁶⁷⁾、本報告書では、飲酒機会ごとの生涯経験率を表43、「シンナー遊び」の経験と飲酒の経験・機会を表46に示すのみとした。

ただし、飲酒の生涯経験率は、20年後の2010年では、男子で41.2%、女子では38.8%、全体では40%にまで低下し、今回の2014年調査では表43に示したとおり、男子で31.4%、女子で26.8%、全体で29.3%と低下していた。

ただし、飲酒の生涯経験者の割合は、機会に関わらず、男女ともに、学年が進むにつれて、増加していることは従来通りである。また、機会別では、男女共に「冠婚葬祭時」「家族と食事などで」での飲酒経験率が高かったことは従来通りである。

4. 「シンナー遊び」と他の依存性薬物使用との関係

1. 「シンナー遊び」と飲酒との関係

「シンナー遊び」の経験の有無と生涯飲酒経験率及びその機会との関係を表46に示した。

男女共に、飲酒経験のない者は「シンナー遊び」未経験者群で有意 ($p < 0.01$) に多かった。

また、全ての飲酒機会において有機溶剤乱用経験者群で飲酒経験率が有意に高かった（表46）。特に「クラス会、打ち上げなど」「カラオケ、居酒屋など」「自分の部屋など」「一人で」での両群の違いは著しく、大人の同席しない場での飲酒問題を改めた確認することとなった⁶⁾¹⁶⁾。これらの結果は、「シンナー遊び」における「仲間」の存在とその影響力の大きさの一側面を物語っていると解釈される。

2. 「シンナー遊び」と喫煙との関係

「シンナー遊び」経験の有無と喫煙経験との関係を表47に示した。

「シンナー遊び」経験の有無と喫煙経験の有無

との間には、男女共に有意差が認められた ($P < 0.01$)。喫煙経験は、「シンナー遊び」経験者群に有意に多かった。「シンナー遊び」未経験者群での喫煙経験者は、男子で約5%、女子で約2%であるのに対して、「シンナー遊び」経験者群では、男子で約25%、女子で約31%であり、両群間には著しい違いがあった。

一方、喫煙経験の有無から「シンナー遊び」の経験の有無を見たのが、表48である。喫煙経験のない者の中で有機溶剤乱用経験がある者は、男子で0.8%、女子で0.3%に過ぎないが、喫煙経験のある者では、男女ともに約5%であり、両群には有意差が認められた。

これらは、中学生にとっての喫煙が「シンナー遊び」と強い繋がりを持っていることを強く示唆するものである²⁾。

3. 「シンナー遊び」と大麻乱用との関係

(1) 大麻乱用の生涯経験率について

各学年・性別毎の大麻乱用の生涯経験率（これまでに1回でも乱用したことがある率）を表51に示した。

学年と大麻乱用の経験率との間には、男女合わせた全体では有意差が認めれたが、男子、女子のみでは有意差は認められなかった。

生涯経験率は男子では0.3%（1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%）であり、女子では0.1%（1年生0.1%以下%、2年生0.1%、3年生0.2%）であった。全体では0.2%（1年生0.1%、2年生0.2%、3年生0.2%）であった。ただし、男女にかかわらず、経験者群の人数より無回答群の方が人数が多かったことには留意しておく必要がある。この生涯経験率の年次推移は表95に示した。

(2) 「シンナー遊び」と大麻乱用との関係

「シンナー遊び」の経験と大麻乱用の経験との関係を表52に示した。

結果には男女ともに有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「シンナー遊び」未経験者では、男子で0.1%、女子で0.1%以下の者が大麻乱用の経験があると答えたのに対して、経験者群では、男子で10.6%、女子で16.2%の者が大麻乱用の経験があると答えた。この両群による違いは、1996年調査～2012年調査の結果と同じ傾向であり、「シンナー遊び」と大麻乱用との関係を強く示唆している。

(3) 大麻吸引に対する意識について

「大麻を吸うことをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表53に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($p < 0.01$) が認められた。「シンナー遊び」未経験者群では、男女共に97～98%の者が「吸うべきではないと思う」を選んだのに対して、「シンナー遊び」経験者群でそれを選んだ者は、男子で約85%、女子で約80%であり、8%台の者が「まったくかまわない」を選んでいった。

また、「麻薬・覚せい剤と違って少々なら構わない」と答えた者も、「シンナー遊び」経験者で、男子で3.5%、女子で約10%おり、麻薬・覚せい剤に比べて、大麻の害を軽視する傾向が伺われた。

(4) 大麻乱用による医学的害について

「大麻を吸うと、精神病状態や無動機症候群になることがあるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表54に示した。

2002年調査²⁰⁾では、「知っている」を選んだ者は男女ともに有機溶剤乱用経験者群の方がわずかに多かった（有意差はない）が、2004年調査では、非経験者群の方が多い結果に変わった（ただし有意差なし）。2006年調査では、男子に関しては再度「知っている」を選んだ者は有機溶剤乱用経験者群の方がわずかに多い（有意差はない）結果に戻ってしまった。しかし、2008年調査では男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群の方が多いという結果に戻ったが、男子では有意差は認められなかった。2010年調査では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群の方で多かったが、女子では有意差は認められなかった。男女ともに「知っている」を選んだ者が非経験者群の方で初めて有意 ($p < 0.05$) に多い結果になったのは、2012年調査の結果からである。しかし、今回の2014年調査では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群でわずかに多い傾向はあるが、有意差はなくなっていた。

そもそも、有機溶剤乱用経験の有無に関わらず、「知っている」者の割合は決して高いとは言えず、今後の薬物乱用防止教育の課題であると解釈された。

(4) 携帯電話所有の有無と大麻乱用経験について

携帯電話所有の有無と大麻乱用経験の関係を表

55に示した。男子では携帯電話所有者の方が大麻乱用経験が有意に多く、女子では有意差はなく、全体では携帯電話所有者の方が大麻乱用経験が有意に多いという結果であった。しかし、そもそも、大麻経験ありの者より無回答の方が数が多く、参考程度にとどめた方が良さそうである。

4. 「シンナー遊び」と覚せい剤乱用との関係

(1) 覚せい剤乱用の生涯経験率について

覚せい剤乱用の生涯経験率（これまでに1回でも経験したことのある者の率）を表56に示した。

覚せい剤の生涯経験率は、男子では0.3%（1年生0.3%、2年生0.3%、3年生0.3%）で、女子では0.2%（1年生0.1%、2年生0.2%、3年生0.2%）であり、全体では0.2%（1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%）であった。

この生涯経験率の年次推移は表96に示した。

(2) 「シンナー遊び」と覚せい剤乱用経験との関係

「シンナー遊び」の経験と覚せい剤乱用経験との関係を表57に示した。

「シンナー遊び」未経験者では、覚せい剤乱用の経験があると答えた者は、男子で0.2%、女子で0.1%、全体で0.1%であったのに対して、「シンナー遊び」経験者では、男子で10.2%、女子で17.1%の者が、覚せい剤の乱用経験ありを選んでいった。

この傾向は、過去9回の本調査と同じ結果であり、大麻同様、中学生における「シンナー遊び」と覚せい剤乱用との関係を強く示唆するものであった。

(3) 大麻乱用と覚せい剤乱用との関係

大麻の生涯乱用経験と覚せい剤の生涯乱用経験との関係を表58に示した。

大麻乱用非経験群では、男子、女子、全体ともに、覚せい剤乱用経験のある者はいずれも0.1%であったのに対して、大麻乱用経験者群では、覚せい剤乱用の経験のある者は男子で65.8%、女子で53.3%、全体では62.3%であった。

大麻乱用と覚せい剤乱用との間には強い関係が認められた。

(4) 覚せい剤乱用による医学的害について

「覚せい剤を使うと、精神病状態になりやすく、

またフラッシュバックがあることを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表59に示した。

2002年調査²⁰⁾では、「知っている」を選んだ者は男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方がわずかに多かった（有意差はない）が、2004年調査では、経験者群の方が多い結果であった。2006年調査でも、「知っている」を選んだ者は有意差こそないものの、男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方がわずかに多いという結果を維持できた。2008年調査でもそれは維持できたが、相変わらず有意差はなかった。2010年調査では、「知っている」を選んだ者は、男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方が多く、統計学的有意差も認められるようになった。しかし、2012年調査では、「知っている」を選んだ者は、男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方が多かったものの、女子では統計学的有意差が認められなくなってしまった。今回の2014年調査では、「知っている」を選んだ者は、男女ともに有機溶剤乱用非経験者群の方が多いという傾向は変わらないが、女子に限らず男子でも有意差がなくなってしまった。

覚せい剤乱用による医学的街知識は、有機溶剤乱用経験の有無に関わらず、「知っている」と答えた者の割合は80%台には達しておらず、大麻同様、今後の薬物乱用防止教育の課題であると解釈された。

(5) 携帯電話所有の有無と覚せい剤乱用経験について

携帯電話所有の有無と覚せい剤乱用経験の関係を表60に示した。男子では携帯電話所有者の方が覚せい剤乱用経験が有意に多く、女子では携帯電話非所有者の方が覚せい剤乱用経験が有意に多いが、全体では携帯電話の所有の有無では有意差がないという結果であった。しかし、そもそも、覚せい剤乱用経験ありの者より無回答の方が数が多く、参考程度にとどめた方が良さそうである。

5. 「シンナー遊び」と「脱法ドラッグ」乱用との関係

(1) 身近での「脱法ドラッグ」経験者の存在について

「身近に「脱法ドラッグ」を使っている人がいますか？」という問いに対する回答を表61に示し

た。「いる」と答えた者の割合は、2012年調査では学年と共に有意に増加していたが、2014年調査では有意差は認められなかった。その割合は、男子で1.1%（1年生1.2%、2年生1.1%、3年生1.1%）、女子で0.9%（1年生0.7%、2年生0.8%、3年生1.0%）、全体で1.0%（1年生1.0%、2年生1.0%、3年生1.1%）であった。

「シンナー遊び」を行っている者が身近にいると答えた者の割合は、男子で1.3%、女子で0.9%、全体で1.1%であったが（表6）、上記の「脱法ドラッグ」の結果は、「シンナー遊び」の結果よりわずかに低いかほとんど同じであった。

(2) 「脱法ドラッグ」乱用に誘われた経験

「脱法ドラッグ」乱用に誘われた経験の有無を表62に示した。

2012年調査では、学年とともに被誘惑率は高くなる傾向が求められた（ただし、女子では有意差はなかった）が、今回の2014年調査では男子と全体とでその傾向は認められなかった。被誘惑率は、男子で0.7%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.7%）、女子で0.5%（1年生0.4%、2年生0.4%、3年生0.6%）、全体で0.6%（1年生0.6%、2年生0.6%、3年生0.7%）であった。

「シンナー遊び」の被誘惑率（表7）が、男子で0.9%、女子で0.6%、全体で0.8%であるから、「脱法ドラッグ」の被誘惑率はそれらよりはわずかに低い結果であった。

(3) 「脱法ドラッグ」乱用の生涯経験率について

これまでに「脱法ドラッグ」を1回でも使ったことがあると答えた者の割合を表63に示した。2012年調査では、生涯経験率は学年とともに有意に増加していたが、今回の2014年調査では学年による有意差は認められなかった。生涯経験率（内は2012年調査の結果）は、男子で0.3%（0.2%）（1年生0.2%（0.2%）、2年生0.3%（0.2%）、3年生0.3%（0.5%））、女子で0.1%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.1%（0.1%）、3年生0.1%（0.3%））、全体で0.2%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.2%（0.2%）、3年生0.2%（0.4%））であった。この経験率は、有機溶剤よりは低く、大麻、覚せい剤と同じであるが、経験者数の多い順では、覚せい剤>「脱法ドラッグ」>大麻ということになる。2012年調査で

は、大麻>「脱法ドラッグ」>覚せい剤の順であった。ただし、それぞれの人数の差は極めて少なく、この順番を決めつけることはできない。

(4) 携帯電話所有の有無と「脱法ドラッグ」乱用経験について

携帯電話所有の有無と「脱法ドラッグ」乱用経験の関係を表64に示した。男子では携帯電話所有者の方が「脱法ドラッグ」乱用経験が有意に多く、女子では有意差がなく、全体では携帯電話所有者の方で「脱法ドラッグ」乱用経験が有意に多いという結果であった。しかし、そもそも、「脱法ドラッグ」乱用経験ありの者より無回答の方が数が多く、参考程度にとどめた方が良さそうである。

(5) 喫煙と「脱法ドラッグ」乱用との関係

喫煙経験と「脱法ドラッグ」乱用経験との関係を表65に示した。

喫煙非経験者群で「脱法ドラッグ」乱用を経験したと答えた者は、男子で0.1%、女子で0.1%以下、全体で0.1%であったのに対して、喫煙経験者群では、男子で2.8%、女子で2.6%、全体で2.8%と有意差をもって高かった。

また、「脱法ドラッグ」乱用経験と喫煙経験では、「脱法ドラッグ」経験者の53.2%（男子で49.4%、女子で61.5%）に喫煙経験があるのに対して、「脱法ドラッグ」非経験者で喫煙経験のある者は3.5%（男子で4.7%、女子で2.3%）と有意に少なかった（表66）。

以上のように、喫煙と「脱法ドラッグ」乱用とは強い関係がある。

(6) 「シンナー遊び」と「脱法ドラッグ」乱用との関係

「シンナー遊び」経験と「脱法ドラッグ」乱用経験との関係を表67に示した。

「シンナー遊び」非経験者群で「脱法ドラッグ」乱用を経験したと答えた者は、男子で0.2%、女子で0.1%以下、全体で0.1%であったのに対して、「シンナー遊び」経験者群では、男子で11.6%、女子で14.4%、全体で12.8%と高かった。

この結果は、「脱法ドラッグ」乱用は、喫煙経よりも「シンナー遊び」経験の方に結びつきが強いことを示唆している。

(7) 「脱法ドラッグ」乱用と大麻乱用の関係

「脱法ドラッグ」乱用経験と大麻乱用経験の関係を表69に示した。

「脱法ドラッグ」非経験者群で「大麻」乱用を経験したと答えた者は、男子で0.1%、女子で0.1%、全体で0.1%であったのに対して、「脱法ドラッグ」経験者群では、男子で46.9%、女子で53.8%、全体で48.6%と高かった。

この結果は、大麻乱用経験は、「シンナー遊び」経験よりも「脱法ドラッグ」経験の方が結びつきが強いことを示唆している。

(8) 大麻乱用と「脱法ドラッグ」乱用との関係

大麻乱用経験と「脱法ドラッグ」乱用経験との関係を表70に示した。

大麻乱用非経験者群で「脱法ドラッグ」乱用を経験したと答えた者は、男子で0.1%、女子で0.1%以下、全体で0.1%であったのに対して、大麻乱用経験者群では、男子で52.1%、女子で46.7%、全体で50.0%と高かった。

この結果は、大麻乱用と「脱法ドラッグ」乱用の間には強い関係があり、その関係性は、「シンナー遊び」と「脱法ドラッグ」の関係よりも強いことを示唆している。

(9) 「脱法ドラッグ」乱用と覚せい剤乱用の関係

「脱法ドラッグ」乱用経験と覚せい剤乱用経験の関係を表71に示した。

「脱法ドラッグ」非経験者群で覚せい剤乱用を経験したと答えた者は、男子で0.1%、女子で0.1%、全体で0.1%であったのに対して、「脱法ドラッグ」経験者群では、男子で61.7%、女子で73.1%、全体で65.1%と高かった。

この結果は、「脱法ドラッグ」乱用と覚せい剤乱用との間には、強い関係があることを示唆している。と、同時に、その関係性は「脱法ドラッグ」と大麻との関係性よりさらに強い可能性を示唆している。

(10) 覚せい剤乱用と「脱法ドラッグ」乱用との関係

覚せい剤乱用経験と「脱法ドラッグ」乱用経験との関係を表72に示した。

覚せい剤非経験者群で「脱法ドラッグ」乱用を

経験したと答えた者は、男子で0.1%、女子で0.1%以下、全体で0.1%であったのに対して、覚せい剤乱用経験者群では、男子で58.1%、女子で48.7%、全体で55.5%と高かった。

この結果は、覚せい剤乱用と「脱法ドラッグ」乱用の間には強い関係があり、その関係性は、大麻乱用と「脱法ドラッグ」の関係よりも強いことを示唆している。

(11) 「脱法ドラッグ」乱用による医学的害について

「脱法ドラッグ」とは、大麻や覚せい剤に似た作用があるにも関わらず、法律で禁止されていないことを利用して、法の網をかいくぐるかのように売られている薬物です。しかし、一回使っただけで、呼吸ができなくなったり、体が動けなくなったり、意識がなくなったりする可能性のある非常に危険な薬物であることを知っていますか？」に対する回答の分布を表73に示した。

「知っている」と答えた者の割合は、学年間で有意差があり、3年生で高いことが伺われたが、男子、全体では2年生では1年生より低かった（これは2012年調査でも認められた）。ただし、全体での周知率は75.0%であり、2012年調査での61.9%よりは高くなっていた。

「脱法ドラッグ」乱用経験と危険性認知との関係を表74に示した。「脱法ドラッグ」乱用非経験者群の方が危険性を認知している者の割合が多かったが、女子では有意差は認められなかった。

また、「脱法ドラッグ」の中には、麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがあることを知っていますか？」という問いに対する回答の割合を表75に示した。学年と危険性認知率との間には、男女、全体で有意差が認められたが、学年が上がると認知率が上がるというわけではなかった。認知率自体、全体で63.2%であり、まだまだ上げる必要がある。表76は、「脱法ドラッグ」乱用経験の有無とこの危険性の認知との関係を示したものである。男子では「脱法ドラッグ」乱用非経験者群の方が経験者群よりは危険性の認知率は高かったが有意差がなく、女子、全体では、有意差はないものの、「脱法ドラッグ」乱用経験者群の方が危険性認知率は高かった。経験者群の方が害知識認知率が高いという現象は、害教育がそれなりに進までは往々にして見られる現象である。

以上のように、「脱法ドラッグ」の害については、今後の薬物乱用防止教育の重要課題の一つであろう。

(12) 「脱法ドラッグ」乱用と日常生活の規則性、学校生活、家族生活、友人関係

「脱法ドラッグ」乱用と日常生活の規則性、学校生活、家族生活、友人関係の関係を表77～表86に示した。表86を除けば、全て「シンナー遊び」経験の有無とそれらとの関係をさらに悪い方向にずらした結果であった。「悩み事があるとき、親と相談する方だと思いますか？」(表86)については、「シンナー遊び」経験者より「脱法ドラッグ」経験者の方が一見、相談頻度が高いように見えながらも、「親がいない」と答えた者の割合は「脱法ドラッグ」経験者の方が多いようであった。

6. 「脱法ドラッグ」の入手可能性について

(1) 「脱法ドラッグ」の入手可能性について

「脱法ドラッグ」の入手可能性についての回答の分布を表87に示した。

「脱法ドラッグ」の入手可能性は、男子、女子、全体で、学年とともに有意差をもって高くなっていった。入手可能(「簡単に手に入る」「少々苦勞するが、なんとか手に入る」とした者は、男子で20.2%(2012年調査では16.7%)、女子で15.1%(2012年調査では14.5%)、全体で17.9%(2012年調査では15.6%)であった。

(2) 大麻の入手可能性について

大麻の入手可能性についての回答の分布を表88に示した。

「簡単に手に入る」「少々苦勞するが、なんとか手に入る」を選んだの者の合計は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で16.3%(2012年調査では13.1%)、女子で12.2%(2012年調査では11.7%)、全体で14.3%(2012年調査では12.4%)であったが、経験者群では、男子で33.1%(2012年調査では35.6%)、女子で38.7%(2012年調査では43.6%)であり、全体では34.9%(2012年調査では38.9%)であった。「シンナー遊び」経験者群での大麻入手可能性の高さが強く示唆された。

この入手可能性は、1998年調査では男性の方が高かったが、2000年調査以降は%上は女性の方が高くなっているのも特徴の一つである。(ただし、

2008年調査、2012年調査では、男子の方が高い。)

(3) 覚せい剤の入手可能性について

覚せい剤の入手可能性についての回答の分布を表89に示した。

「簡単に手に入る」「少々苦勞するが、なんとか手に入る」を選んだの者の合計は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で16.0%(2012年調査では12.7%)、女子で12.4%(2012年調査では11.9%)で、全体では14.4%(2012年調査では12.3%)であったが、経験者群では、男子で33.8%(2012年調査では30.5%)、女子で36.9%(2012年調査では44.6%)であり、全体では35.1%(2012年調査では36%)であった。

この結果は、大麻の入手可能性の値と概ね同程度の値である。

また、1998年調査では、入手可能性は男女で拮抗していたが、2000年調査以降は2012年調査を除けば、%上は女性の方が高くなっているのも特徴の一つである。

D. 考察

1. 本調査研究の位置づけ

わが国の中学生における「シンナー遊び」の広がりについての調査研究で、地域特性を考慮して行われた大規模なものとしては、当研究分担者の知る限り、1990年から原則2年に1回、当研究分担者らによって実施されてきた千葉県の公立中学校調査⁴⁾¹¹⁾¹³⁾と、1996年から2年に1回、厚生労働科学研究費補助金により、当研究分担者らにより継続調査されてきた全国調査^{9)12)19)20)22)24)~26)29)30)}に限られている。

これらの調査研究により、有機溶剤乱用の生涯経験率が明らかになり、有機溶剤乱用経験者群では非経験者群に比べて、日常生活の規則性が有意に乱れており、家族性が希薄(精神的単親家庭⁴⁾と称した)で、友人関係にも難があることが明らかになっている⁴⁾¹¹⁾¹³⁾。

また、地域的には、有機溶剤の乱用は昼夜人口比と強い相関があり、夜間に人口が多く、昼間に人口の少ない地域ほど経験率が高いこと¹⁸⁾、及び、有機溶剤の乱用経験と喫煙経験・喫煙頻度とは強い相関があり⁵⁾、わが国の中学生では喫煙が有機溶剤乱用へのGateway Drug²⁾となっている可能性が高いことも指摘してきた²¹⁾。

今回の調査研究は、上記一連の調査研究を継続的に発展させたものであり、わが国では薬物乱用に関する第10回目の全国中学生調査である。

ただし、調査実施校の割合（調査対象校全体における調査実施校数の割合）は、1998年調査～2002年調査では70%を上回っていた。その後は60%台に低下しながらも60%台を維持していたが、2012年調査では52.8%と、1996年に開始した本調査での最低を記録したが、今回の2014年調査では53.8%とわずかながら回復した。時代とともに、学校をフィールドとする調査の実施が難しくなっていることは否めない。

2. 「シンナー遊び」の広がりについて

今回の調査研究では、「シンナー遊び」の生涯経験率（無回答を除いたもの）は、男子で1.0%（1年生1.0%、2年生1.0%、3年生1.0%）、女子で0.4%（1年生0.4%、2年生0.5%、3年生0.5%）であり、全体では0.7%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.8%）であった。

表90、図1は生涯経験率の年次推移を示している。男子では1998年以降、確実に下降傾向を示してきたが、今回の2014年調査では急上昇し、2006年調査の結果まで戻ってしまった。一方、女子では2004年までは漸増傾向を示していたが、その後は年ごとに減少し、今回の2014年調査でも過去最低を維持していた。その結果、全体では0.7%と少々上昇し、2010年調査の結果に戻ってしまった。

一方、1年経験率は流行の勢いを探る意味では生涯経験率よりは優れているはずである。しかし、個人情報秘密保持という意味でのバイアスは生涯経験率よりは高いと考えられる。そのためか、1996年調査から2002年調査では、男女ともに、全ての学年で「経験あり」の人数よりは「無回答」の人数の方が多いという結果であった。しかし、2004年調査以降は、「経験あり」が「無回答」を上回る結果へと変化した。ただし、バイアスの高さを想定して、従来通り、参考として、1年経験率の推移を載せた（表91、図2）。

図2及び表91に見るように、1年経験率の推移も生涯経験率の推移（図1）と基本的には同じ傾向である。

ところで、この種の調査で最も問題になるのは、結果の信頼性であろう。この信頼性は、自記式調査と同時に、何らかの客観的検査（たとえば尿か

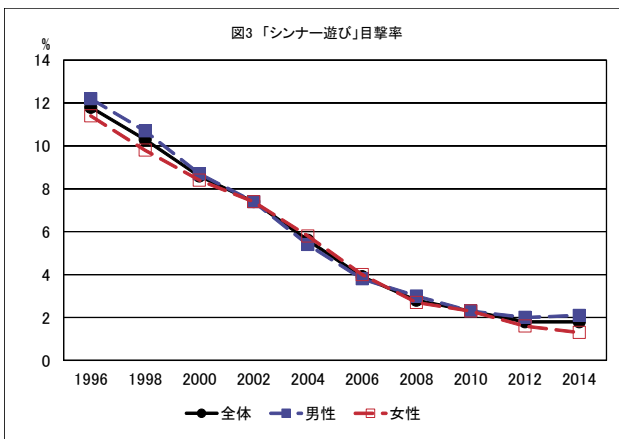
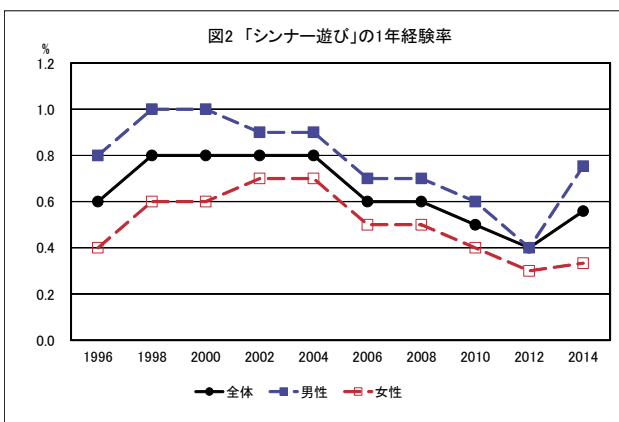
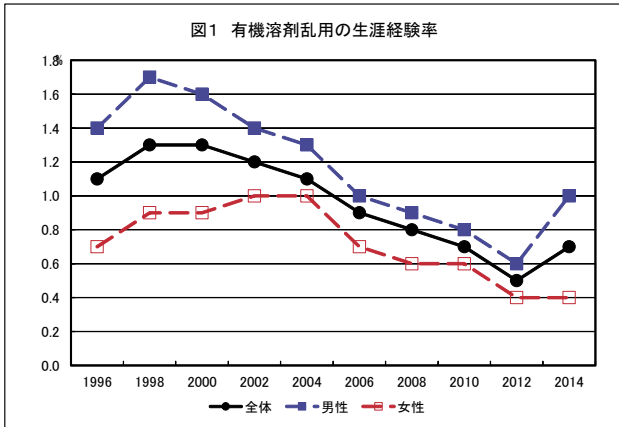
らの馬尿酸の測定）を実施することによって、初めて明らかになることである。しかしながら、尿検査の実施は、個人の人権上の問題にも関わる難しい方法であり、実施は事実上不可能である。したがって、当研究者らは、類似した方法論にもとづく継続的な調査の結果によるトレンドを見ることが、本調査研究の主目的であると考えている。

同時に「シンナー遊び」の広がり増減を判断するには、経験率だけではなく、いくつかの関連する指標の結果をも考慮して、総合的に判断する必要があると考えている。

そこで採用しているのが、「シンナー遊び」をこれまでに目撃したことがある者の率（生涯目撃率：表5、図3）、身近に「シンナー遊び」をしている人を知っている者の率（乱用者周知率：表6、図4）、「シンナー遊び」に誘われたことがある者の率（生涯被誘惑率：表7、図5）である。

それらを見ると、男子では、目撃率、乱用者周知率、生涯被誘惑率ともに、2014年では2012年よりもわずかながら上昇しており、2014年には、どうやら男子における有機溶剤乱用は少々拡大した可能性がありそうである。

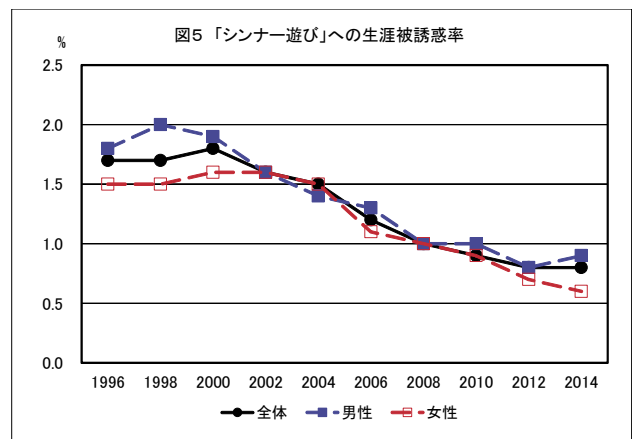
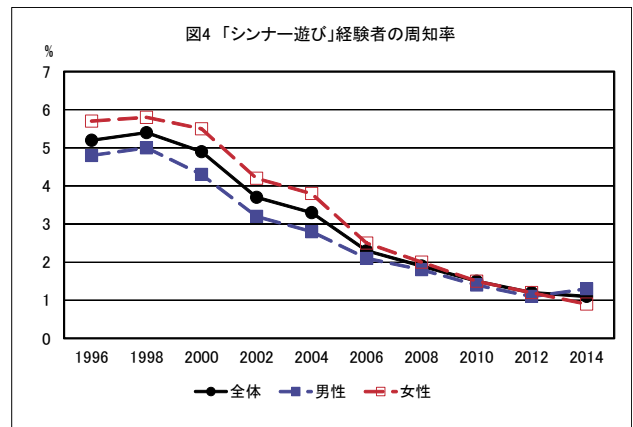
しかし、それにしても、2014年調査での男子における有機溶剤生涯経験率の急増は本当なのであろうか？本研究者らには、中学生での有機溶剤乱用が再び広がり始めているという情報はない。そこで考えられるのが、「薬物使用に関する全国住民調査」での経験である³¹⁾。「この種の調査では、数パーセント以下の値を見ているために、バイアスの強さが大きく働く可能性が大きいであろう。ある薬物についてのバイアスが強く働くと、どういう訳かその他の薬物についてのバイアスが低下する傾向があることはこれまでも感じてきたことである。昨年、一昨年と大学生等による大麻の乱用が新聞等で大々的に報じられてきているが、それらが大麻に関するバイアスを高め、結果的に有機溶剤へのバイアスが弱められた可能性がある。」³¹⁾という見方である。「脱法ドラッグ」使用者による2014年6月の池袋での死傷者7人をだした自動車運転事故以降、この「脱法ドラッグ」問題は最大の社会問題となり、同年秋まで、新聞・テレビで報じられない日はない状況であった。このことが、有機溶剤に対するバイアスを弱めた可能性が否定できない。しかし、成人に比べれば「脱法ドラッグ」の入手が難しいであろう中学生



較では、「起床時間の規則性」(表17)、「就床時間の規則性」(表18)、「朝食の摂取率」(表19)から見た日常生活の規則性、及び「学校生活の気持ち」(表20)、「クラブ活動の参加状況」(表21)、「親しく遊べる友人の存在」(表25)、「相談事の出来る友人の存在」(表26)において、統計的有意差が認められており、「シンナー遊び」経験者群での日常生活の不規則さ、学校生活への不満、友人関係の希薄さが明らかである。

これらの背景には、そもそもの家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられるが、表22に見る家族との夕食頻度の差は、今回の調査でも「シンナー遊び」経験者群と非経験者群とで有意差を示していた。

ところで、2012年調査から調査項目数の関係で調査項目から外したが、それまでの調査では毎回「父親との夕食頻度」は、「家族全員での夕食頻度」よりも毎回低率になっており、これは明らかに矛盾であった。中学生の捉え方中には、「家族全員での夕食」と言った時、父親の存在は既に除外されている傾向がそれなりにあることを示唆し



間で、「脱法ドラッグ」に触発されて、有機溶剤に手を出す生徒がいた可能性もある。いずれにしても、今後のモニタリングが必要である。

3. 「シンナー遊び」と日常生活・家庭生活・友人関係

「シンナー遊び」経験者群と非経験者群との比

表90 「シンナー遊び」生涯経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	1.4	1.2	1.3	1.7	0.7	0.7	0.6	0.9	1.1	0.9	1.0	1.3	108	53,440
1998	1.7	1.2	1.6	2.3	0.9	0.9	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.7	148	71,299
2000	1.6	1.4	1.6	1.9	0.9	0.8	0.8	1.1	1.3	1.1	1.2	1.5	140	61,675
2002	1.4	1.3	1.4	1.5	1.0	1.0	1.1	1.0	1.2	1.2	1.3	1.3	149	62,413
2004	1.3	1.2	1.1	1.6	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.3	147	65,110
2006	1.0	1.0	1.0	1.1	0.7	0.6	0.7	0.8	0.9	0.8	0.8	1.0	138	56,421
2008	0.9	0.7	0.9	1.1	0.6	0.5	0.5	0.9	0.8	0.6	0.7	1.0	133	52,163
2010	0.8	0.7	0.7	0.9	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.8	121	47,475
2012	0.6	0.6	0.6	0.8	0.4	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	124	54,174
2014	1.0	1.0	1.0	1.0	0.4	0.4	0.5	0.5	0.7	0.7	0.7	0.8	129	55,270

表91 「シンナー遊び」1年経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.8	0.6	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.5	0.6	0.8	108	52,229
1998	1.0	0.7	0.9	1.3	0.6	0.6	0.5	0.7	0.8	0.6	0.7	1.0	148	70,302
2000	1.0	0.8	0.9	1.1	0.6	0.5	0.5	0.7	0.8	0.6	0.7	0.9	140	60,280
2002	0.9	0.8	0.9	0.9	0.7	0.7	0.8	0.7	0.8	0.7	0.8	0.8	149	60,800
2004	0.9	0.8	0.8	1.0	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.8	0.9	147	65,299
2006	0.7	0.6	0.7	0.8	0.5	0.4	0.5	0.7	0.6	0.5	0.6	0.8	138	56,421
2008	0.7	0.5	0.7	0.8	0.5	0.4	0.4	0.6	0.6	0.5	0.5	0.7	133	52,301
2010	0.6	0.5	0.6	0.6	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	0.5	0.5	121	47,475
2012	0.4	0.4	0.5	0.5	0.3	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	124	54,325
2014	0.8	0.7	0.7	0.8	0.3	0.3	0.4	0.4	0.6	0.5	0.5	0.6	129	55,477

表92 「シンナー遊び」を実際に見たことがある者の率 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	12.2	9.9	12.6	14.1	11.4	9.2	12.0	13.1	11.8	9.5	12.3	13.6	108	53,863
1998	10.7	8.8	10.0	13.3	9.8	8.3	9.5	11.5	10.3	8.5	9.7	12.4	148	71,599
2000	8.7	7.5	8.3	10.2	8.4	7.0	7.9	10.2	8.6	7.2	8.1	10.2	140	61,905
2002	7.4	6.3	7.6	8.3	7.4	6.8	7.3	7.9	7.4	6.6	7.5	8.1	149	62,611
2004	5.4	4.9	4.6	6.6	5.8	4.9	6.1	6.4	5.6	4.9	5.3	6.5	147	65,296
2006	3.8	3.2	3.7	4.6	4.0	3.7	4.0	4.2	3.9	3.4	3.8	4.4	138	56,421
2008	3.0	2.6	3.0	3.4	2.7	2.3	2.5	3.2	2.8	2.5	2.7	3.3	133	52,289
2010	2.3	2.0	2.2	2.6	2.3	2.1	2.3	2.4	2.3	2.1	2.3	2.5	121	47,475
2012	2.0	1.9	2.0	2.1	1.6	1.4	1.7	1.8	1.8	1.7	1.9	1.9	124	54,266
2014	2.1	2.3	2.0	2.1	1.3	1.4	1.3	1.3	1.8	1.9	1.7	1.7	129	55,466

表93 身近に「シンナー遊び」をしている人がいると答えた者の割合（乱用者周知率）（%）
（「無回答」を除いて計算したもの）

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	4.8	3.6	4.6	6.4	5.7	3.9	6.2	6.9	5.2	3.7	5.4	6.6	108	53,697
1998	5.0	3.4	4.9	6.6	5.8	4.1	5.8	7.4	5.4	3.7	5.4	7.0	148	71,379
2000	4.3	2.9	4.5	5.5	5.5	4.0	5.1	7.4	4.9	3.4	4.8	6.5	140	61,773
2002	3.2	2.4	3.5	3.7	4.2	3.3	4.4	4.7	3.7	2.8	3.9	4.2	149	62,517
2004	2.8	2.3	2.7	3.3	3.8	2.9	3.5	4.9	3.3	2.6	3.1	4.1	147	65,124
2006	2.1	1.4	2.2	2.7	2.5	2.0	2.7	3.0	2.3	1.7	2.4	2.8	138	56,421
2008	1.8	1.4	1.6	2.4	2.0	1.3	2.3	2.5	1.9	1.3	1.9	2.4	133	52,177
2010	1.4	1.1	1.3	1.8	1.5	1.2	1.8	1.5	1.5	1.2	1.5	1.6	121	47,475
2012	1.1	1	1.1	1.3	1.2	0.8	1.3	1.4	1.2	1	1.2	1.3	124	54,196
2014	1.3	1.2	1.3	1.3	0.9	1.0	0.9	0.8	1.1	1.1	1.1	1.1	129	55,450

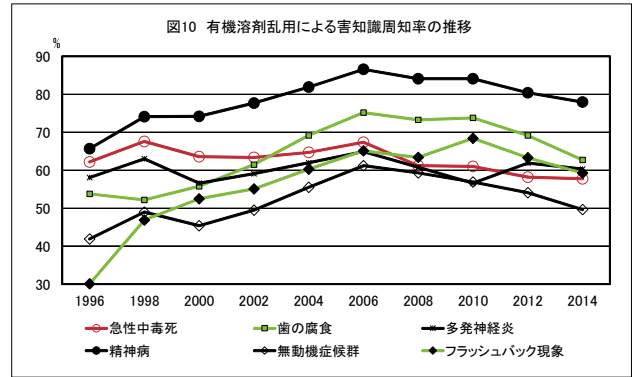
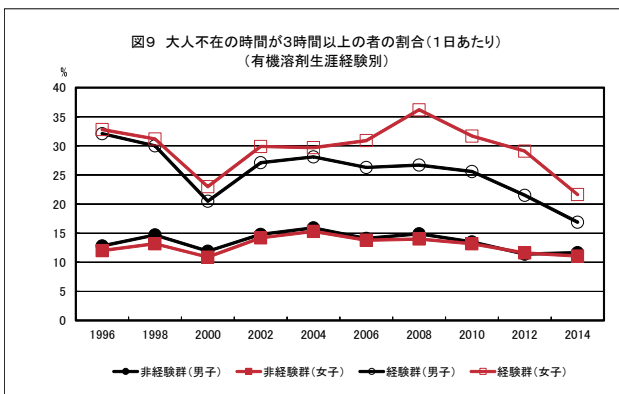
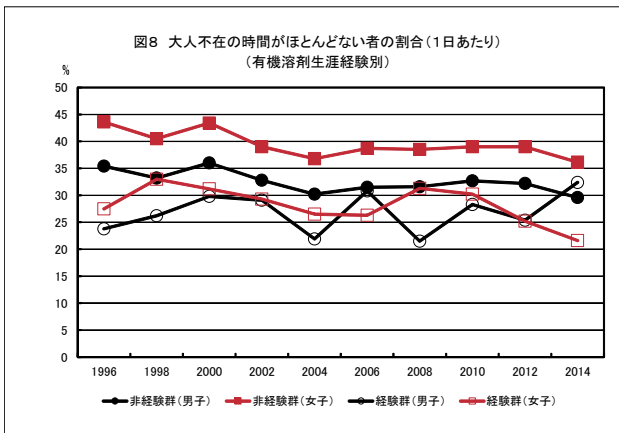
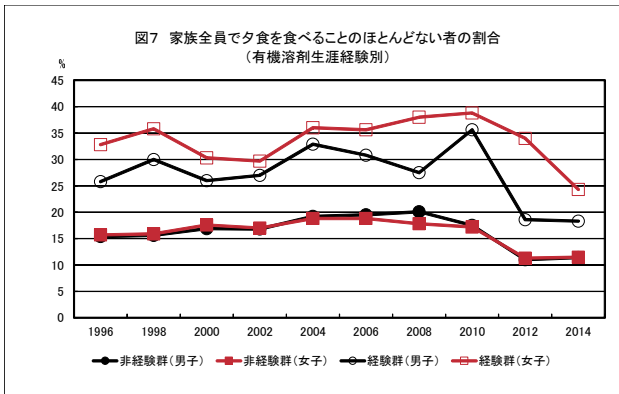
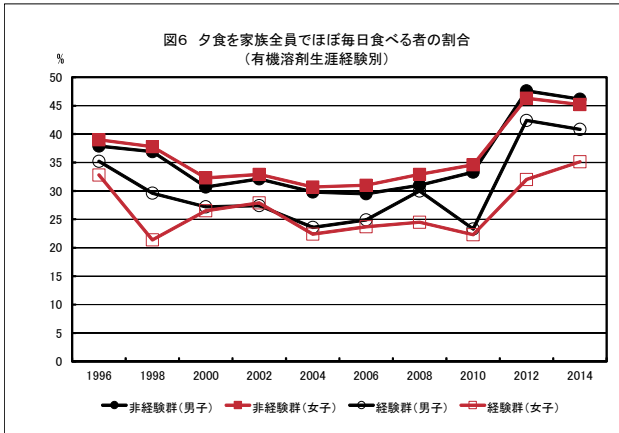
表94 「シンナー遊び」に誘われたことのある者の率の推移（有機溶剤乱用の生涯被誘惑率）（%）
（「無回答」を除いて計算したもの）

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	1.8	1.2	1.7	2.5	1.5	1.2	1.6	1.9	1.7	1.2	1.6	2.2	108	53,169
1998	2.0	1.0	1.9	2.9	1.5	0.9	1.5	2.0	1.7	0.9	1.7	2.5	148	67,776
2000	1.9	1.3	1.8	2.6	1.6	1.2	1.4	2.2	1.8	1.2	1.6	2.4	140	59,640
2002	1.6	1.1	1.7	1.9	1.6	1.3	1.7	1.9	1.6	1.2	1.7	1.9	149	59,988
2004	1.4	1.3	1.2	1.7	1.5	1.2	1.5	1.9	1.5	1.2	1.3	1.8	147	62,544
2006	1.3	0.9	1.3	1.6	1.1	1.0	1.0	1.3	1.2	0.9	1.2	1.5	138	56,421
2008	1.0	0.7	1.0	1.3	1.0	0.8	0.9	1.3	1.0	0.8	1.0	1.3	133	50,252
2010	1.0	0.8	0.9	1.3	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	0.9	1.1	121	45,573
2012	0.8	0.7	0.8	1.0	0.7	0.5	0.7	0.8	0.8	0.6	0.8	0.9	124	52,424
2014	0.9	0.9	0.8	1.0	0.6	0.7	0.6	0.6	0.8	0.8	0.7	0.8	129	55,014

ていた。つまり、その背景には、父親はいつも帰りが遅いものだという中学生の考え方を伺うことができた。

図6及び図7は、一週間で夕食をほぼ毎日家族全員で食べると答えた者の割合の年次推移と、ほとんど食べないと答えた者の割合の年次推移を示している。我が国では、有機溶剤の乱用の有無に関わらず、2006年あたりから、家族全員での夕食頻度が少々増加気味にあったが、2010年調査では、有機溶剤乱用非経験者群では、その傾向が引き継がれているものの、経験者群では、逆に家族全員での夕食頻度が少なくなる傾向が伺われ、両群での逆の傾向が危惧される結果であった。その傾向は2010年調査でより顕著になったが、2012年調査では全ての群で家族全員での夕食頻度は急上昇し、経験者群女子を除けば、過去最高の値となった。しかし、2012年には家族全員での夕食頻度は急上昇しており、この家族全員での夕食頻度は、わが国の経済状況と家族のあり方をそれなりに反映している可能性がある。

そもそも、当研究者らは、夕食には「一家団欒」という意味合いがあると考えて調査項目に入れてきた。しかし、この夕食頻度には地域差が大きく、都市部ほど低く、農村部・山間部ほど高い傾向がある。「一家団欒」には、家族としての精神的意味合いも含まれるが、特に都市部における生活様式の多様性を考慮すると、親子の共有時間についての、もう少し直接的な項目が必要であると考えていた。そこで「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」という項目も1996年より調べてきた（表23）。図8、9はその結果の年次推移を示している。「シンナー遊び」経験者群では非経験者群に比べて、一日3時間以上大人不在で過ごす者が有意に多いことがわかる。結局、夕食頻度の少なさも、親子の共有時間の少なさの一現れとして解釈できよう。しかし、2010年以降、全ての群において、大人不在で3時間以上過ごす者の割合は減少しており、これもこの間のわが国の経済状況と関係している可能性がある。



また、中学生という年代は、基本的に親との相談頻度は低いようであるが(表24)、それでも「シンナー遊び」経験者群での相談頻度は有意に低く(表24)、ここでも「シンナー遊び」経験者群における親子の共有時間の少なさが示唆された。

以上により、今回も、「シンナー遊び」経験者群は、総体的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」⁴⁾¹⁴⁾¹⁶⁾が多いという推定が成り立つと考えている。

表10は「シンナー遊び」をしている者について、どのような認識を持っているのかを調べたものである。表10では、経験者群と非経験者群での捉え方に、明らかな乖離が認められる。非経験者から見れば、経験者はほとんど「無関係」な人たち(97~98%)であるが、経験者から見れば「気持ちが理解できる気がする」人たちである割合がそれなりに高いということである。本研究者は、「シンナー遊び」経験者にとってわかる気がするという、その気持ちとは、受容感と帰属感を求める「居場所のない子供たち」⁴⁾¹⁴⁾の共通の思いであろうと推測している。

有機溶剤乱用者への治療的介入の際に、当研究者らは、親の参加なくして子の回復はないと考えており、親子の共有時間を増やすことの重要性を説いているが⁴⁾¹⁴⁾¹⁶⁾、今回の結果もその有力な根拠である。

しかも、経験論的には、本調査の結果を保護者に紹介することが、保護者の意識変革には重要のようである。

4. 「シンナー遊び」による医学的害

薬物乱用防止には、薬物乱用による諸害をきちんと認識させることが重要である。

ところが、「知識」があれば乱用しないかという、そうとも言えない面がある。かつての調査では、往々にして、害知識は有機溶剤乱用経験者群の方が高いという傾向が認められていた⁴⁾⁹⁾¹²⁾¹³⁾¹⁹⁾²⁰⁾。2008年調査でも、有機溶剤乱用の繰り返しの結果としてのフラッシュバックの周知度は、有機溶剤経験女子群で最も高いという結果であったが、すべての害知識の周知率が非経験者群の方で高くなったのは、2010年調査が初めてである(有意差は別として)。2014年調査でもこの点は維持されていた。

経年的に見ると、2002年調査では、急性中毒死、歯の腐食、多発神経炎に関する男子、精神病に関する男女では、非経験者群の方で「知っている」を選んだ者が多くなり、それ以外の害知識でも、経験者群VS非経験者群で有意差が認められない項目が出てきた。さらに、2004年調査では、その傾向がさらに進み、急性中毒死、多発神経炎、精神病では、男女ともに非経験者群の方で「知っている」を選んだ者が多いと言った結果になった。これは、「害を知らない者が乱用しやすい」という仮説(薬物乱用防止教育はこの仮説を根拠としているわけであるが)があるとすれば、期待される結果であり、これまでの薬物乱用防止教育推進による成果である可能性が考えられる。

図10は害知識周知率の年次推移を示している。2006年までは、ほとんどの害知識の周知率が明かな増加傾向にあった。しかし、2008年調査ではすべての害について「知っている」と答えた者の割合は低下し、2014年調査でも、ほとんどの害について、その傾向が続いていることが確認された。このことは、害知識の周知率は2006年をピークに低下傾向にあるということであり、憂慮すべき結果である。もう一度、薬物乱用防止教育がなされているかを確認しながら、薬物乱用防止教育を押し進める必要がある。同時に、周知度の低い害(特に急性中毒死)については、意識的に教えて行く必要がある。

なお、この薬物乱用防止教育には、「知識が行動に結びつくとは限らない」という大きな課題が常に存在するわけで、これに関しては、知識教育を行った上で、次の段階として、薬物依存からの回復の苦しみをドキュメンタリー形式で紹介したビデオ(平成9年度文部省制作「なくした自由」)などの活用が期待されることは従来通りである。

5. 大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」の乱用経験

そもそも、大麻・覚せい剤の生涯経験率は、調査結果上、これまで同様に「経験あり」よりは「無回答」の方が数字が大きく(表51、表56)、また、2012年調査で初めて調べた「脱法ドラッグ」の生涯経験率(表63)も同様のため、参考データとした方が妥当と思われるが、参考データは参考データなりに推移を見る必要がある。

図11に見るように、男女全体での大麻の生涯経験率は、1998年調査以降、確実に減少傾向にあるが、2014年調査でも横ばいながらそれを維持していた。

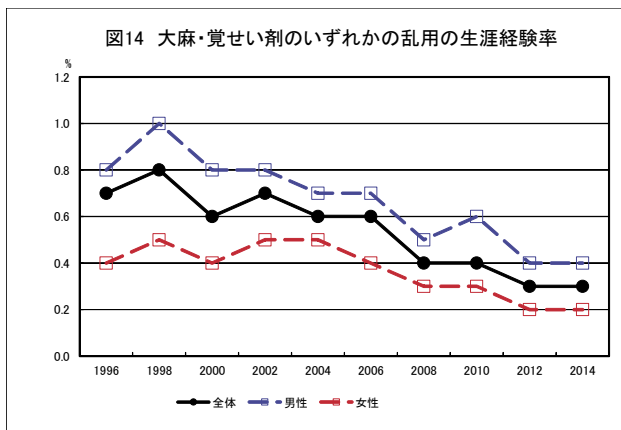
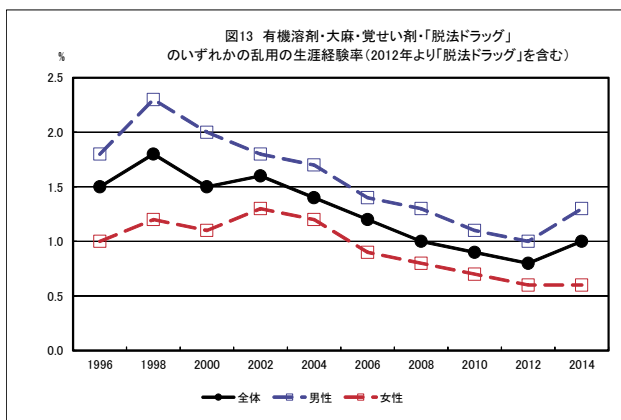
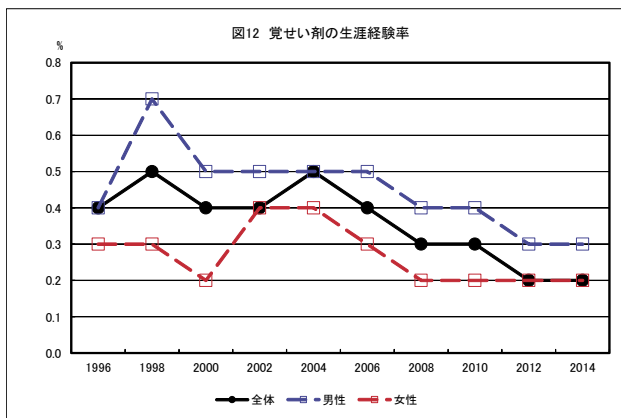
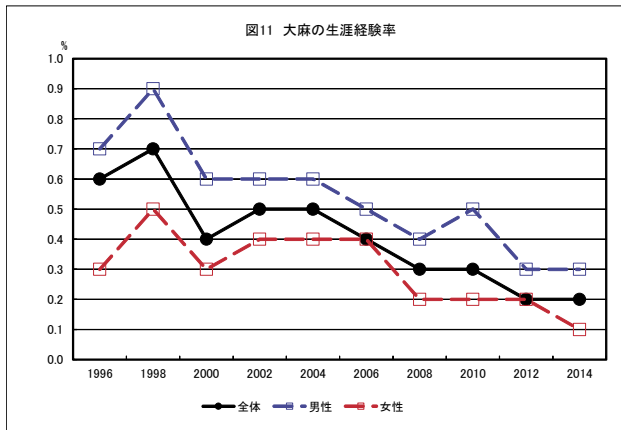
図12は覚せい剤の生涯経験率の推移を示しているが、ここでも大麻同様、1998年調査以降、確実に減少傾向にあるが、2014年調査でも横ばいながらそれを維持していた。

第3次覚せい剤乱用期の特徴の一つは、若年層までへの乱用の拡大であるが、有機溶剤乱用の減少(図1)に比べて、大麻及び覚せい剤の乱用はなかなか減少しなかったが、大麻では2006年調査から、覚せい剤は2008年調査から減少傾向を見せた。今回の結果も、その傾向を維持するものであった。

ところで、薬物乱用状況を巡る今日的トピックスは、2011年下半期から急激に社会問題化した脱法ハーブを含む「脱法ドラッグ」問題であろう。2012年調査では、この「脱法ドラッグ」の乱用について、初めて調査し、中学生の0.2%の者に「脱法ドラッグ」乱用の生涯経験があるという結果であった(前述の通り、参考データではあるが)。

今回の2014年調査でも「脱法ドラッグ」乱用の生涯経験を調べた。

その結果、「脱法ドラッグ」の生涯経験率(表63)は、男子で0.3%(括弧内は2012年調査の結果である。0.3%)(1年生0.2%(0.2%)、2年生0.3%(0.2%)、3年生0.3%(0.5%))、女子で0.1%(0.2%)(1年生0.1%(0.1%)、2年生0.1%(0.1%)、3年生0.1%(0.3%))、全体で0.2%(0.2%)(1年生0.1%(0.1%)、2年生0.2%(0.2%)、3年生0.2%(0.4%))であった。この結果は、2012年調査で今後が危惧された「脱法ドラッグ」乱用の拡大が何とか阻止できていることを示唆している。



「脱法ドラッグ」の生涯経験率は、有機溶剤よりは低く、大麻、覚せい剤と同じであるが、経験者数の多い順では、覚せい剤>「脱法ドラッグ」>大麻ということになる。2012年調査では、大麻>「脱法ドラッグ」>覚せい剤の順であった。ただし、それぞれの人数の差は極めて少なく、この順番を決めつけることはできない。

「脱法ドラッグ」は文字通り「脱法」であり、その使用者を検挙することはできず、検挙者数としてその実態を示すことができないため、本調査のような調査研究以外、その乱用実態を推測するデータを得ることはできない。

この「脱法ドラッグ」は2014年の「取り締まりの強化」により、2014年秋以降、劇的に社会問題としての終息を見せている感があるが、「脱法」という性質上、今後、大麻、覚せい剤以上に、乱用薬物の「主役」になる可能性があり、その動向に注意してゆく必要がある。

以上のように大麻、覚せい剤、「脱法ドラッグ」についての生涯経験率は参考データであるため、利用法に限界はあるものの、今日の薬物乱用状況を考えるためには貴重なデータであると考えている。

なお、参考までに有機溶剤・大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」のいずれかの薬物の生涯経験率と大麻・覚せい剤のいずれかの薬物の生涯経験率を表97(図13)、表98(図14)に示した。有機溶剤・大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」のいずれかの薬物の生涯経験率は順調に減少していたが、それは有機溶剤乱用の生涯経験率の低下のせいであり、逆に、有機溶剤の生涯経験率が上昇した2014年調査では、有機溶剤・大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」のいずれかの薬物の生涯経験率は上昇してしまった。有機溶剤を除いた大麻・覚せい剤のいずれかの薬物の生涯経験率は2012年と同じであり、経年的には減少傾向を維持していた。

6. 大麻・覚せい剤乱用による医学的害

大麻、覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、表54、表59の通りであるが、その推移を示したものが図15、16である。

大麻による精神病・無動機症候群に関しては、1998年調査の女性を除けば、2000年調査までは、男女ともに有機溶剤乱用群の方が周知率が有意に

表95 大麻乱用の生涯経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.7	0.4	0.8	0.9	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.4	0.5	0.6	108	53,271
1998	0.9	0.8	0.8	1.0	0.5	0.5	0.4	0.5	0.7	0.6	0.6	0.8	148	70,846
2000	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.4	0.3	0.4	0.3	0.5	0.5	140	61,477
2002	0.6	0.4	0.8	0.7	0.4	0.3	0.6	0.4	0.5	0.4	0.7	0.5	149	62,255
2004	0.6	0.4	0.7	0.7	0.4	0.3	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	147	64,875
2006	0.5	0.4	0.5	0.6	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,895
2008	0.4	0.3	0.4	0.6	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.5	133	51,979
2010	0.5	0.3	0.5	0.6	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	47,475
2012	0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	124	54,073
2014	0.3	0.2	0.3	0.3	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	129	55,217

表96 覚せい剤乱用の生涯経験率の推移 (%) (「無回答」を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.4	0.3	0.4	0.5	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	108	53,197
1998	0.7	0.5	0.7	0.8	0.3	0.2	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	0.6	148	70,819
2000	0.5	0.5	0.5	0.6	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	140	61,457
2002	0.5	0.4	0.6	0.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	149	62,181
2004	0.5	0.4	0.6	0.7	0.4	0.3	0.4	0.4	0.5	0.3	0.5	0.6	147	64,886
2006	0.5	0.4	0.6	0.6	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.5	138	55,841
2008	0.4	0.3	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.4	133	51,972
2010	0.4	0.2	0.4	0.5	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	121	47,475
2012	0.3	0.2	0.2	0.4	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	124	53,908
2014	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	129	55,047

表97 有機溶剤・大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」のいずれかの乱用の生涯経験率 (%)

ただし、「脱法ドラッグ」は2012年以降。(無回答を除いて計算したもの)

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1990														
1992														
	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	1.8	1.5	1.8	2.2	1.0	0.9	1.0	1.0	1.5	1.3	1.5	1.7	108	54,136
1998	2.3	1.8	2.1	2.9	1.2	1.2	1.1	1.3	1.8	1.5	1.6	2.2	148	71,245
2000	2.0	1.7	2.0	2.3	1.1	1.0	1.0	1.2	1.5	1.4	1.5	1.8	140	61,481
2002	1.8	1.7	1.9	1.9	1.3	1.2	1.4	1.3	1.6	1.5	1.7	1.6	149	61,668
2004	1.7	1.4	1.5	1.9	1.2	1.1	1.2	1.2	1.4	1.2	1.3	1.6	147	64,314
2006	1.4	1.3	1.4	1.6	0.9	0.8	0.8	1.1	1.2	1.1	1.1	1.3	138	55,387
2008	1.3	1.0	1.2	1.7	0.8	0.7	0.6	1.0	1.0	0.8	0.9	1.4	133	51,515
2010	1.1	0.9	1.1	1.2	0.7	0.6	0.8	0.8	0.9	0.7	1.0	1.0	121	46,570
2012	1.0	0.9	0.9	1.2	0.6	0.4	0.5	0.7	0.8	0.7	0.7	1.0	124	53,462
2014	1.3	1.3	1.4	1.3	0.6	0.5	0.6	0.6	1.0	0.9	1.0	1.0	129	54,451

表98 大麻・覚せい剤のいずれかの乱用の生涯経験率（％）

（無回答を除いて計算したもの）

	男性	1年生	2年生	3年生	女性	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	校数	人数
1996	0.8	0.5	0.8	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.7	0.5	0.7	0.8	108	54,116
1998	1.0	0.9	1.0	1.2	0.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.7	0.8	0.9	148	71,245
2000	0.8	0.6	0.7	0.9	0.4	0.3	0.4	0.4	0.6	0.5	0.6	0.6	140	61,481
2002	0.8	0.6	0.9	0.8	0.5	0.4	0.6	0.6	0.7	0.5	0.8	0.7	149	61,668
2004	0.7	0.5	0.8	0.8	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.7	147	64,610
2006	0.7	0.6	0.7	0.8	0.4	0.3	0.3	0.6	0.6	0.5	0.5	0.7	138	55,627
2008	0.5	0.4	0.5	0.7	0.3	0.2	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	0.6	133	51,751
2010	0.6	0.4	0.6	0.7	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	121	46,760
2012	0.4	0.3	0.3	0.5	0.2	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	124	53,824
2014	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	129	54,943

高かった。しかし、2002年調査では、初めて有機溶剤乱用経験の有無による有意差がなくなり、2004年調査では、わずかではあるが、有機溶剤非経験者群の方が、「知っている」者の割合が高くなった（ただし有意差なし）。ところが、2006年調査では、男子では再び「知っている」と答えた者は有機溶剤経験者群の方が多くなってしまった。2008年調査で、男女ともに「知っている」と答えた者は非経験者群の方が多くなったが（有意差はない）、2010年もそれを維持できた（男子で有意差あり）。2012年調査では、男女ともに初めて有意差をもってその傾向を認めたが、逆に、周知率自体は性別に関わりなく大幅に低下してしまった。2014年調査では、周知率は低いままで、乱用経験の有無間での有意差もなくなってしまった。

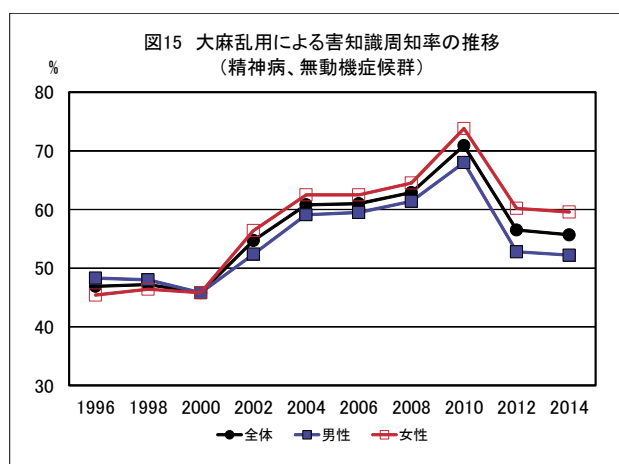
また、覚せい剤乱用による精神病・フラッシュバック現象に関しては、男子では1996年調査、1998年調査では有機溶剤乱用群での周知率が有意に高かったが、2000年調査、2002年調査では、有意差こそないものの、有機溶剤乱用非経験者群の方がわずかに周知率は高いというように変化した。しかし、2004年調査では、再び、有機溶剤経験者群の方が「知っている」の割合は高いという結果にもどってしまった。2006年調査以降は「知っている」と答えた者は、有機溶剤非経験者群の方が多という形に戻り、前回の2010年調査でも、それが維持できた（男女ともに有意差有り）。2012年調査では、その傾向は維持できたが、女子では有意差がなくなると同時に、周知率自体は性別に関わりなく減少してしまった。2014年調査では、周知率は低いままで、乱用経験の有無間での有意

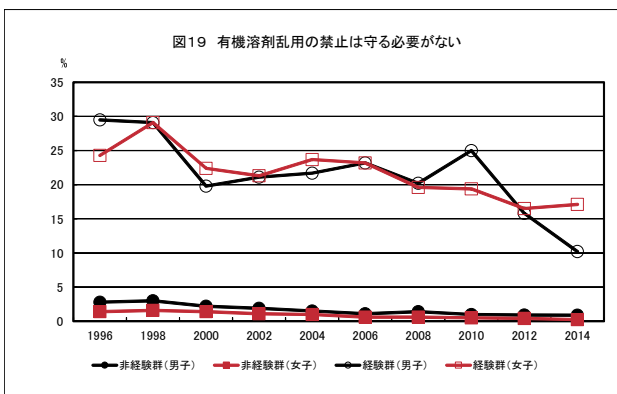
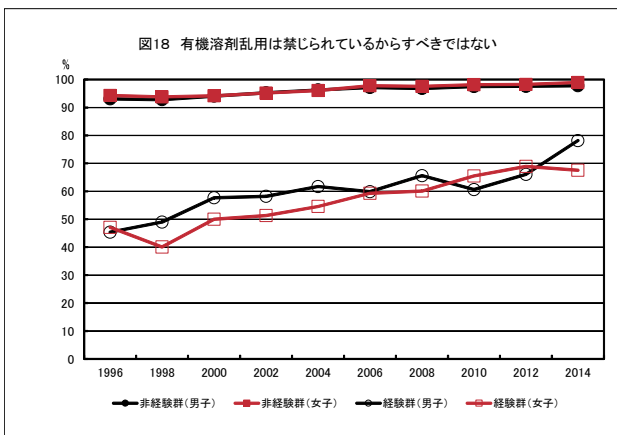
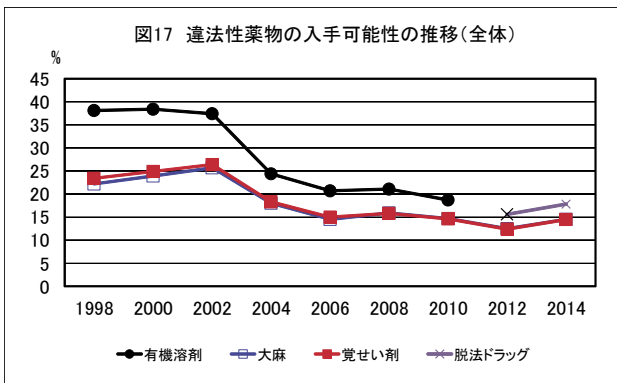
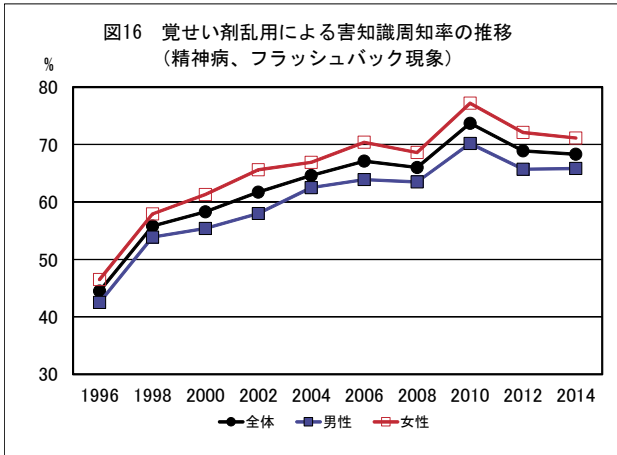
差もないままである。

2010年調査での大麻、覚せい剤の害知識の周知率は大幅に上昇について、当研究者らは、その理由として、薬物乱用防止教育の影響と言うよりは（中学生に対する薬物乱用防止教育上の変化があったとは考えにくい）、2008年秋の角界・大学生における大麻乱用報道、2009年夏の某有名女優による覚せい剤事件の影響の可能性が高いと推定した²⁹⁾が、2012年以降の周知率の低下（特に大麻については憂慮すべき低下である。有機溶剤乱用による害知識の低下（図10）も併せて、どうも薬物乱用防止教育への力の注ぎ具合が危惧されるところである。

7. 違法薬物の入手可能性の比較

1993年以来、一部の外国人を中心に、大麻および覚せい剤が、大都会では路上で密売されるようになり、第3次覚せい剤乱用期を作り出した⁸⁾。そ





の影響と思われるが、1996年の1年間に覚せい剤取締法により検挙された高校生の数は対前年度比2.3倍と激増した⁸⁾。いくら有機溶剤乱用の勢いが鈍ったと言っても、この現実には、わが国の薬物汚染状況の深刻化を象徴する以外の何物でもない。

表87、表88、表89は、本調査による「脱法ドラッグ」、違法薬物の入手可能性についての結果である。

有機溶剤は日常生活上の必需品であり、その気になれば入手は極めて簡単である。しかし、入手可能を選んだ者の割合は2004年以降激減しており、中学生総体としての有機溶剤乱用への関心のなさを反映している可能性がある(図17)。ただし2012年調査以降は調査項目数の関係で調査していない)。ただし、大麻、覚せい剤の入手可能性に比べれば、有機溶剤の入手可能性が最も高いことは、事実一致するところである。

大麻及び覚せい剤の入手可能性は、図17に見るように、今回の2004年調査では激減している。これは、この間の取締りの厳しさの反映の可能性はある。ただし、この入手可能性を、有機溶剤乱用経験の有無を軸に見た場合(表88、表89)、大麻の入手可能性では、「簡単に手に入る」「少々苦勞するが、なんとか手に入る」を選んだ者の合計を入手可能群とすると、その割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で16.3%、女子で12.2%であるのに対して、経験者群では、男子で33.1%、女子で38.7%と明らかに異なっていた($p < 0.01$) (表88)。このことは覚せい剤の入手可能性についても同様であった(表89)。

これらの結果は、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用するということは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示している。

一方、「脱法ドラッグ」の入手可能性であるが、図17に示すように、調べなくなった有機溶剤の入手可能性を示しているかのような値である。この結果は、後述する「ゲイトウェイ・ドラッグ」の視点から論じるが、「脱法ドラッグ」が有機溶剤に変わって、ゲイトウェイ・ドラッグになる可能性を示唆するものである。

8. 薬物乱用に対する法の遵守性

わが国の規制薬物乱用が、多くの国に比べて少ない背景には、国民の法に対する遵守性の高さがあるのではないかと本研究者は推定している。

喫煙については全体の約4%（表30）の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は0.9%（表8）に過ぎず、大麻では0.5%（表53）であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている（覚せい剤に関しては、尋ねていない）。

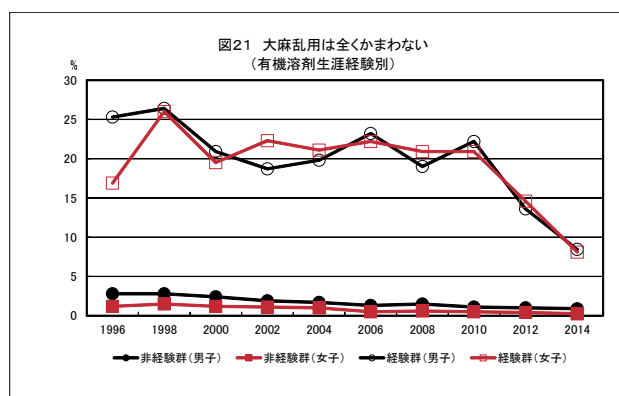
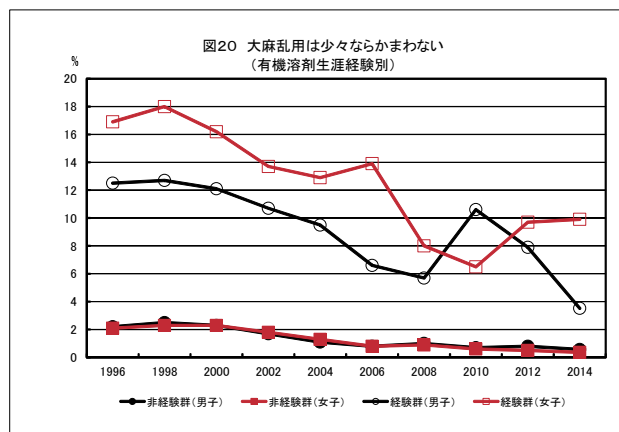
図18、19は法で禁じられている有機溶剤の乱用についてどう思うかという問いに対する回答の年次推移である。有機溶剤非経験者群と経験者群とで結果には大きな開きがあるが、「乱用すべきでない」（図18）と答えた者の割合は、男女ともに有機溶剤の乱用経験に関わらず経年的には増加している。また、「法を守る必要はない」と答えた者の割合も経年的には低下している。

図20、21は大麻乱用をどう思うかに対する回答の年次推移である。「少々ならかまわない」と答えた者の割合は、2008年調査の有機溶剤経験者群男子で上昇したが、その後は再び減少しており、全体としてのトレンドは減少傾向にある。この法の遵守尊重傾向は、「大麻乱用は全くかまわない」とした者の割合でも確認できる（図21）。

9. 「ゲイトウェイ・ドラッグ」の視点から

表52と表57に示したように、「シンナー遊び」の経験と大麻・覚せい剤乱用の経験とには、強い結びつきがあり（図22、23）、わが国では依然として有機溶剤が大麻・覚せい剤への「ゲイトウェイ・ドラッグ」となっている可能性が強く示唆される²⁾²¹⁾。

また、中学生における喫煙及び飲酒が「シンナー遊び」への「エントリー・ドラッグ」になっている可能性が高いことは以前より指摘してきたが²⁾⁴⁾⁵⁾¹³⁾²¹⁾、表46及び表48の結果は、大人が同伴しない飲酒と「シンナー遊び」との結びつきの強さと、喫煙経験と「シンナー遊び」との結びつきの強さ（図24）を再確認させるものである。この背景には、有機溶剤乱用同様に、家庭環境、「仲間」関



係等、薬物乱用の背後にある人間関係が大きな要因となっていると推定できる。

中学生における喫煙・飲酒・薬物乱用防止を行う際には、喫煙・飲酒・薬物乱用といった表面的行為に目を奪われすぎることなく、その背後に潜む家庭環境、「仲間」関係等の人間関係に目を注ぐことが重要であろう¹⁵⁾。

ところで、2011年以降社会問題化した「脱法ドラッグ」であるが、図25は喫煙経験と「脱法ドラッグ」乱用との関係を示し、図26は「シンナー遊び」経験と「脱法ドラッグ」乱用との関係を示している。これらの関係は、それぞれ、喫煙経験と「シンナー遊び」との関係（図24）、及び、「シンナー遊び」経験と大麻ないしは覚せい剤乱用との関係（図22、図23）とほとんど同じ結果である。

それ以上に驚くべきことは、「脱法ドラッグ」乱用経験者における大麻・覚せい剤乱用経験の高さ（図27、図28）である。「シンナー遊び」経験者における大麻乱用経験者の割合は、男子で10.6%、女子で16.2%であり（図22）、「シンナー遊び」経験者における覚せい剤乱用経験者の割合は、男子で10.2%、女子で17.1%であり（図23）であるが、「脱

図22 有機溶剤乱用経験と大麻乱用経験 (2014年)

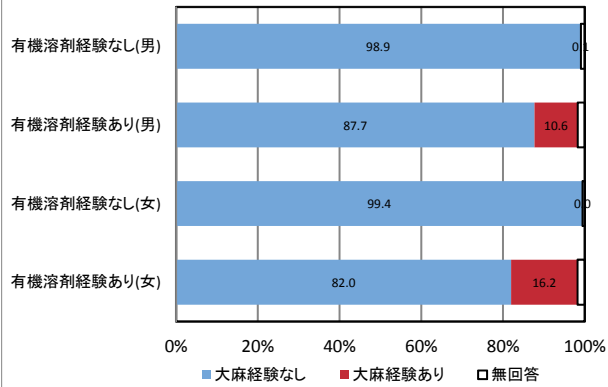


図25 喫煙経験と「脱法ドラッグ」乱用との関係 (2014)

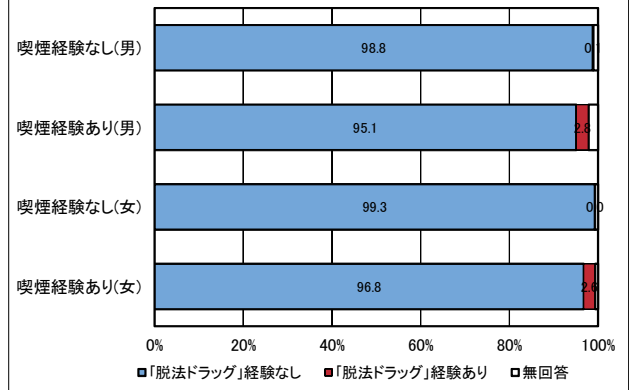


図23 「シンナー遊び」と覚せい剤乱用経験との関係 (2014)

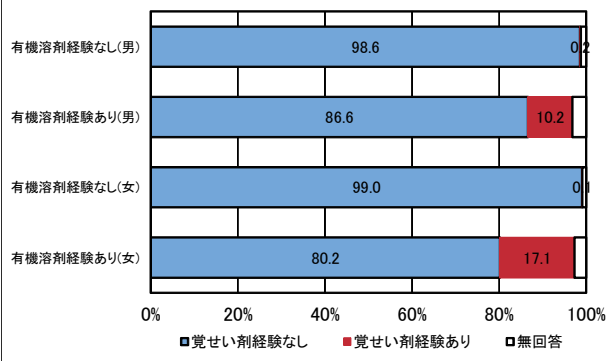


図26 「シンナー遊び」経験と「脱法ドラッグ」乱用との関係 (2014)

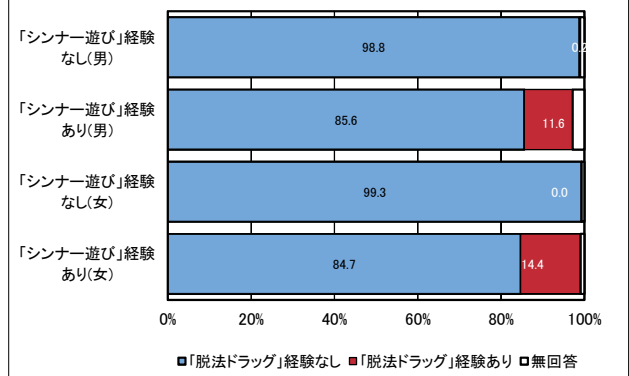


図24 喫煙経験と「シンナー遊び」との関係 (2014)

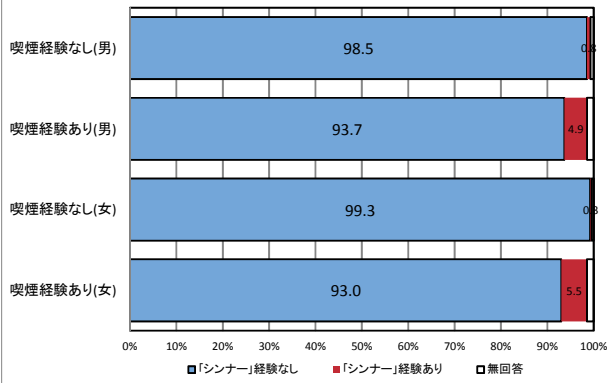
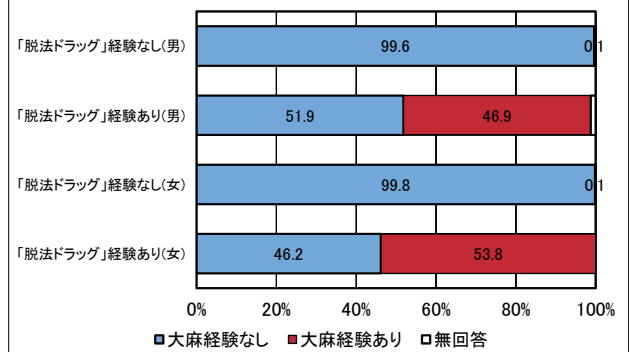
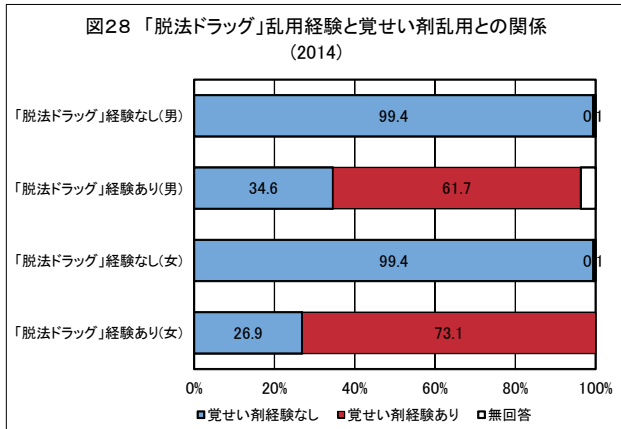


図27 「脱法ドラッグ」乱用経験と大麻乱用との関係 (2014)





法ドラッグ」乱用経験者における大麻乱用経験率は、男子で46.9%、女子で53.8%であり、「脱法ドラッグ」乱用経験者における覚せい剤乱用経験率は、男子で61.7%、女子で73.1%にも上るのである。

従来、わが国の中学生にとっての乱用薬物の順番は、「喫煙→有機溶剤→大麻・覚せい剤」と考えられてきた。しかし、「脱法ドラッグ」の出現は、「喫煙→有機溶剤・脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」ないしは「喫煙→脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」という新しい流れの出現可能性を示唆するものであり、同時に、「脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」の流れは、「有機溶剤→大麻・覚せい剤」の比ではないということになる。

「脱法ドラッグ」に関する調査は、2012年と今回の2014年調査の2回のみであるが、この2回の調査での「ゲイトウェイ・ドラッグ」の視点からの結果は同一であり、今後もこの視点からモニタリングを継続する必要がある。

それにしても、図27、図28に見る「脱法ドラッグ」乱用経験と大麻、覚せい剤乱用との関係の強さは恐怖すら覚える結果である。

E. 結論

わが国の中学生における薬物乱用の広がり把握し、特に有機溶剤乱用に関する危険因子を特定することによって、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供するために、飲酒、喫煙、有機溶剤・大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」乱用に対する意識・実態調査を実施した。調査期間は、2014年10月中（一部11～12月中）であり、層別一段集落抽出法により選ばれた全国240校の全生徒

を対象に、自記式調査を実施した。その結果、129校（対象校の53.8%）より、55,986人（対象校240校の全生徒想定数の47.0%）の回答を得た。そのうち、有効回答数は55,707人（対象校240校の全生徒想定数の46.8%）であった。

ただし、回答が得られなかった県が3県あり、都道府県毎の回答率には、未だにばらつきがあることをふまえた上で、本調査の結果を利用する必要がある。

このような限界はあるが、以下のような結論を得た。

① 有機溶剤の生涯経験率（これまでに1回でも経験したと答えた者の割合）は、男子で1.0%（1年生1.0%、2年生1.0%、3年生1.0%）、女子で0.4%（1年生0.4%、2年生0.4%、3年生0.5%）であり、全体では0.7%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.8%）であった。この結果は、男女及び全体で最低の値だった2012年調査と比べて、女子では変化がなかったが、男子で0.4ポイント、全体で0.2ポイントの上昇である。全体での生涯経験率の上昇は、男子での生涯経験率の上昇よることは確かだが、2012年調査との比較では、男子における有機溶剤乱用の目撃率は0.1ポイント上昇、身近にいる有機溶剤乱用者の周知率は0.2ポイントの上昇、有機溶剤乱用への被誘惑率は0.1ポイント上昇しており、確かに男子における有機溶剤乱用の増加を伺わせる結果であった。しかし、本研究者らには、中学生男子で有機溶剤乱用が再び広がり始めているという情報はない。そこで考えられるのが、生涯経験率については「ある薬物についてのバイアスが強く働くと、どういう訳かその他の薬物についてのバイアスが低下する傾向がある」という経験である³¹⁾。「脱法ドラッグ」使用者による2014年6月の池袋での死傷者7人をだした自動車運転事故以降、この「脱法ドラッグ」問題が同年秋まで、新聞・テレビで報じられない日はない状況であった。このことが、有機溶剤に対するバイアスを弱めた可能性が否定できない。しかし、成人に比べれば「脱法ドラッグ」の入手が難しいであろう中学生間で、「脱法ドラッグ」に触発されて、有機溶剤に手を出す生徒がいた可能性もある。いずれにしても、今後のモニタリングが必要である。

② 有機溶剤乱用経験者群では、非経験者群に比

べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が統計学的有意差を持って強いことが再確認された。

その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられる。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、親子の共有時間が少ない傾向が再確認された。

③ 結局、有機溶剤経験者群は、相対的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推測することができよう。

④ また、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、これらは、有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が再確認された。

⑤ 有機溶剤乱用による健康への害知識の周知率は調査年毎に上昇していたが、2006年をピークに、周知度が減少傾向にあり、薬物乱用防止教育の再度の強化の必要性が示唆された。

⑥ 大麻、覚せい剤の生涯経験者数は無回答者数よりも少なく、その意味では参考データの意味合いが否定できないが、以下の結果を得た。

大麻の生涯経験率は男子で0.3%（1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%）、女子で0.1%（1年生0.1%以下%、2年生0.1%、3年生0.2%）、全体では0.2%（1年生0.1%、2年生0.2%、3年生0.2%）であった。この結果は、全体では過去最低の2012年調査の結果と同じであるが、男子、女子では過去最低の値であった。

覚せい剤の生涯経験率は、男子で0.3%（1年生0.3%、2年生0.3%、3年生0.3%）、女子で0.2%（1年生0.1%、2年生0.2%、3年生0.2%）、全体では0.2%（1年生0.2%、2年生0.3%、3年生0.3%）であった。この結果は、全体及び男子では過去最低の2012年調査の結果と同じであるが、女子では過去最低の値であった。

⑦ 「脱法ドラッグ」の生涯経験率（内は2012年調査の結果）は、男子で0.3%（0.3%）（1年生0.2%（0.2%）、2年生0.3%（0.2%）、3年生0.3%（0.5%））、女子で0.1%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.1%（0.1%）、3年生0.1%（0.3%））、全体で0.2%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.2%（0.2%）、3年生0.2%（0.4%））であった。この経験率は、有機溶剤よりは低く、大麻、覚せい剤と同じであると

同時に、2012年調査の結果とも同じであった。2012年調査で危惧された「脱法ドラッグ」乱用の拡大は阻止できたようである。

⑧ 大麻及び覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、2010年までは経年的に増加していたが、2012年調査で激減傾向を示し、今回の2014年調査ではさらに微減傾向を示していた。薬物乱用防止教育の再強化が強く求められる結果であった。

⑨ 大麻、覚せい剤の入手可能性は2002年から2006年にかけて大きく減少し、その後は横ばい状態である。ただし、大麻入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で16.3%、女子で12.2%、全体で14.3%であるのに対して、経験者群では、男子で33.1%、女子で38.7%、全体で34.9%と明らかに異なっていた（ $p < 0.01$ ）。このことは覚せい剤の入手可能性についても同じであり、覚せい剤入手可能群の割合は、「シンナー遊び」未経験者群では、男子で16.0%、女子で12.4%、全体で14.4%であるのに対して、経験者群では、男性で33.8%、女性で36.9%、全体で35.1%となっていた（ $p < 0.01$ ）。

これらの結果は、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用すると言うことは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示している。

「脱法ドラッグ」の入手可能性は、男子、女子、全体で、学年とともに有意差をもって高くなっていった。入手可能とした者は、男子で20.2%（括弧内は2012年調査の結果：16.7%）、女子で15.1%（14.5%）、全体で17.9%（15.6%）であり、2012年調査より、わずかながら多くなっていた。この入手可能性の値は大麻、覚せい剤の入手可能性よりも高く、あたかも有機溶剤の入手可能性を示しているかの感がある（図17）。

⑩ 薬物の乱用経験率には、法の遵守性が大きく影響すると考えられる。喫煙については全体の約4%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は0.9%に過ぎず、大麻では0.5%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。

⑪ 喫煙経験者の5.2%（男子で4.9%、女子で5.5%）の者に「シンナー遊び」の経験があった。「シンナー遊び」経験者の12.6%（男子で10.6%、女子で1

6.2%)の者に大麻乱用経験があった。「シンナー遊び」経験者の12.8%(男子で10.2%,女子で17.1%)の者に覚せい剤乱用経験があった。これらにより、喫煙経験と有機溶剤乱用経験,有機溶剤乱用経験と大麻・覚せい剤乱用経験との間には強い関係があることが再確認された。

驚くべきことは、2012年調査同様、「脱法ドラッグ」乱用経験者における大麻、覚せい剤乱用経験の高さである。「脱法ドラッグ」乱用経験者における大麻乱用経験率は、48.6%(男子で46.9%、女子で53.8%)であり、「脱法ドラッグ」乱用経験者における覚せい剤乱用経験率は、65.1%(男子で61.7%、女子で73.1%)にも上った。

従来、わが国での中学生にとっての乱用薬物の順番は、「喫煙→有機溶剤→大麻・覚せい剤」と考えられてきた。しかし、「脱法ドラッグ」の出現は、「喫煙→有機溶剤・脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」ないしは「喫煙→脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」という新しい流れの出現可能性を示唆するものであり、同時に、「脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」の流れは、「有機溶剤→大麻・覚せい剤」の比ではないことを示唆している。このことは2012年調査で初めて示唆されたが、2014年調査でもそれが再確認された。

⑫ 2014年調査で、携帯電話所有の有無と有機溶剤,大麻,覚せい剤,「脱法ドラッグ」乱用の生涯経験との関係を初めて調べたが、携帯電話所有の有無と薬物乱用経験との間には明らかな関係は認められなかった。

⑬ 2014年の本調査結果は、中学生における有機溶剤乱用が再拡大するのかどうか、「脱法ドラッグ」乱用は拡大あるいは収束するのかを監視するための継続的モニタリングの必要,薬物乱用による害知識の周知率向上に向けた薬物乱用防止教育の再強化の必要を示唆する結果であった。

謝辞

本調査研究にご協力いただいた多くの学校関係者、生徒、ならびに、本調査の実施に関して御尽力をいただいた多くの方々に、心よりお礼を述べさせていただきます。

また、調査用紙回収後の膨大な資料整理に協力していただいた、横浜ダルク、川崎ダルク、八王子ダルクの協力者に感謝いたします。

F. 参考文献

- 1) 尾崎 茂、和田 清：全国の精神科医療施設における薬物関連精神疾患の実態調査。平成16年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態とその社会的影響・対策に関する研究」（主任研究者：和田 清）。pp.89-126. 2005.
- 2) 和田 清：“Gateway Drug”概念について。日本アルコール・薬物医学会雑誌 34(2)：95-106, 1999.
- 3) Wada, K., Fukui, S.: Demographic and Social Characteristics of Solvent Abuse Patients in Japan. The American Journal on Addictions 3:165-176, 1994.
- 4) Wada, K., Fukui, S.: Prevalence of volatile solvent inhalation among junior high school students in Japan and background life style of users. Addiction 88: 89-100, 1993.
- 5) Wada, K, Price, RK, Fukui, S: Cigarette smoking and solvent use among Japanese adolescents. Drug and Alcohol Dependence 46:137-145, 1997.
- 6) Wada, K, Price, RK, Fukui, S: Reflecting Adult Drinking Culture: Prevalence of Alcohol Use and Drinking Situations among Japanese Junior High School Students in Japan. Journal of Studies on Alcohol 59: 381-386, 1998.
- 7) 和田 清：中学生における飲酒—飲酒文化の反映—。日本アルコール・薬物医学会雑誌 34: 36-48, 1999.
- 8) 和田 清：薬物乱用の現状と歴史。神経精神薬理 19: 913-923, 1997.
- 9) 和田 清、勝野真吾、尾崎米厚、中野良吾：中学生における「シンナー遊び」・喫煙・飲酒についての調査研究。平成8年度厚生科学研究費補助金（麻薬等対策総合研究事業）研究報告書「薬物依存・中毒者の疫学調査及び精神医療サービスに関する研究班」（主任研究者：寺元 弘）第1分冊薬物乱用・依存の多面的疫学調査研究（2）。pp.21-60. 1997.
- 10) 編者 全国学校データ研究所：全国学校総覧2014年版。原書房。東京。2013.

- 11) Wada, K.: Prevalence of Solvent Inhalation among Junior High School Students in Japan and Their Background Lifestyle: Result of Chiba Prefecture Survey 1994. *Japanese Journal of Alcohol Studies and Drug Dependence* 37: 41-56, 2002.
- 12) 和田 清、中野良吾、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査。平成10年度厚生科学研究費補助金（医薬安全総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」（主任研究者：和田 清）。pp.19-83. 1999.
- 13) 和田 清：中学生における有機溶剤乱用の実態とその生活背景—1992年千葉県調査より—。学校保健研究 43:26-38, 2001.
- 14) 和田 清：中学生における「シンナー遊び」・喫煙・飲酒についての調査研究。平成5年度厚生科学研究費補助金「麻薬等総合対策研究事業」薬物依存の社会的、精神医学的特徴に関する研究（主任研究者：福井 進）平成5年度研究成果報告書。pp.27-54. 1994.
- 15) 和田 清：有機溶剤乱用発生の社会的背景—青少年にとり有機溶剤とは何か—。アルコール医療研究 8: 179-184, 1991.
- 16) 和田 清：中学生における飲酒—飲酒文化の反映—。日本アルコール・薬物医学会雑誌34: 36-48, 1999.
- 17) 和田 清：有機溶剤乱用と家族。精神保健研究 7: 13-17, 1994.
- 18) Wada, K.: Lifetime Prevalence of Alcohol Drinking, Cigarette Smoking, and Solvent Inhalation among Junior High School Students in Japan: Tradition and Urbanization. *Japanese Journal of Alcohol Studies and Drug Dependence* 36: 124-141, 2001.
- 19) 和田 清、菊池安希子、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査。平成12年度厚生科学研究費補助金（医薬安全総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の疫学的研究及び中毒性精神障害者等に対する適切な医療のあり方についての研究」（主任研究者：和田 清）。pp.15-76. 2001.
- 20) 和田 清、畢 穎、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2002年）。平成14年度厚生労働科学研究費補助金（医薬安全総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態把握に関する研究及び社会経済的損失に関する研究」（主任研究者：和田 清）。pp.19-86. 2003.
- 21) 和田 清：有機溶剤吸引の入り口としての喫煙：1994年千葉県中学生調査より。学校保健研究45:512-527, 2004.
- 22) 和田 清、近藤あゆみ、高橋伸彰、鈴木紀美子、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2004年）。平成16年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態とその社会的影響・対策に関する研究」（主任研究者：和田 清）。pp.17-87. 2005.
- 23) 和田 清、尾崎 茂、近藤あゆみ：薬物乱用・依存の今日的状況と政策的課題。日本アルコール・薬物医学会雑誌43(2): 120-131, 2008.
- 24) 和田 清、近藤あゆみ、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2006年）。平成18年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態と乱用・依存者に対する対応策に関する研究」（主任研究者：和田 清）。pp.17-91. 2007.
- 25) Kiyoshi Wada: The history and current state of drug abuse in Japan. *Annals of the new York academy of science* 1216: 62-72, 2011.
- 26) 和田 清、嶋根卓也、尾崎米厚、勝野眞吾：薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2008年）。平成20年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業）研究報告書「薬物乱用・依存等の実態把握と「回復」に向けての対応策に関する研究」（主任研究者：和田 清）。pp.15-85. 2009.
- 27) 和田 清、舩田正彦、富山健一、青尾直也：脱法ハーブを含む「脱法ドラッグ」乱用とその実態。精神科 22(1): 26-32, 2013.)
- 28) 松本俊彦、谷淵由布子、高野 歩、小林桜児、和田 清：全国の精神科医療施設における薬

物依存研究部関連精神疾患の実態調査. 平成24年度厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 研究報告書「薬物乱用・依存等の実態把握と薬物依存症者に関する制度的社会資源の現状と課題に関する研究」(研究者代表者:和田 清). pp.111-144. 2013.

- 29) 和田 清, 小堀栄子, 嶋根卓也, 立森久照, 勝野眞吾: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査(2010年). 平成22年度厚生労働科学研究費補助金「薬物乱用・依存の実態把握と再乱用防止のための社会資源等の現状と課題に関する研究」(研究者代表者:和田 清). pp.17-87. 2011.
- 30) 和田 清, 水野奈津美, 嶋根卓也, 立森久照, 勝野眞吾: 飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査(2012年). 平成24年度厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 研究報告書「薬物乱用・依存等の実態把握と薬物依存症者に関する制度的社会資源の現状と課題に関する研究」(研究者代表者:和田 清). pp.17-83. 2013.
- 31) 和田 清, 邱 冬梅, 嶋根卓也: 薬物使用に関する全国住民調査. 平成19年度厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 研究報告書「薬物乱用・依存等の実態把握と「回復」に向けての対応策に関する研究」(研究者代表者:和田 清). pp.15-95. 2008.

G. 健康危険情報

本調査結果自体が健康危険情報に関するものである。

H. 研究発表

1. 著書

- 1) 和田 清: 薬物乱用の問題点—医学的視点から 第3回(最終回) 中学生対象の全国調査からわかること. 体と心 保健総合大百科 保健ニュース. 心の健康ニュース 縮刷活用版2013年. 中・高校編. 少年写真新聞社. pp.159-159, 2013. 4. 30.
- 2) 和田 清: 11. 薬物乱用と健康. 現代高等保健体育 教授用参考資料. 大修館書店. pp.88-95,

2013年4月1日.

- 3) 和田 清: 11. 薬物乱用と健康. 最新高等保健体育 教授用参考資料. 大修館書店. pp.88-95, 2013年4月1日.

2. 論文発表

- 1) 和田 清, 松本俊彦, 船田正彦, 嶋根卓也, 邱 冬梅: 薬物乱用・依存の疫学. 精神科26(1): 44-49, 2015.
- 2) 和田 清: 我が国の薬物乱用・依存の最近の動向と治療の現状・課題について. 警察学論集 第67巻第12号: 90-112, 2014. 12. 10.
- 3) 和田 清: 巻頭論文 「脱法ドラッグ」乱用の急拡大と求められる薬物乱用防止教育の視点. 教育時報(岡山県教育委員会) 2014年9月号: 4-7, 2014.
- 4) 和田 清: 薬物乱用の若年化? 高齢化?. 学校保健の動向 平成26年度版. 公益財団法人日本学校保健会. pp.113-113, 2014. 11. 20.
- 5) 和田 清: 子どもの環境と薬物乱用の現状—16年間にわたる中学生調査からみて—. 小児科臨床 66(11): 2179-2184, 2013.
- 6) 和田 清, 船田正彦, 松本俊彦, 嶋根卓也: わが国の薬物乱用・依存の最近の動向—特に「脱法ドラッグ」問題について—. 臨床精神医学 42(9): 1069-1078, 2013.

3. 学会発表

- 1) 和田 清, 水野奈津美, 嶋根卓也: シンポジウム8「薬物乱用の動向とその防止策」全国の中学生における薬物乱用の実態とその生活背景. 平成25年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会. 岡山コンベンションセンター. 2013. 10. 5.
- 2) 和田 清: 子どもの環境と薬物乱用の現状—若者のたばこ・アルコール・薬物使用の現状と対策. 総合シンポジウム9 子どもの生活環境を考える. 第116回日本小児科学会学術集会. 広島国際会議場. 2013. 4. 19. -4. 21.

I. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

表1 対象校の分布と回答状況

	対象校数	回答校数	実施率(%)		対象校数	回答校数	実施率(%)
北海道	9	2	22.2%	京都	5	2	40.0%
青森	3	1	33.3%	大阪	16	6	37.5%
岩手	3	3	100.0%	兵庫	10	4	40.0%
宮城	4	2	50.0%	奈良	3	1	33.3%
秋田	2	1	50.0%	和歌山	2	1	50.0%
山形	2	1	50.0%	鳥取	2	2	100.0%
福島	4	4	100.0%	島根	2	1	50.0%
茨城	6	5	83.3%	岡山	4	2	50.0%
栃木	4	4	100.0%	広島	5	2	40.0%
群馬	4	4	100.0%	山口	3	1	33.3%
埼玉	12	8	66.7%	徳島	2	2	100.0%
千葉	11	4	36.4%	香川	2	1	50.0%
東京	20	7	35.0%	愛媛	3	2	66.7%
神奈川	15	7	46.7%	高知	2	0	0.0%
新潟	5	2	40.0%	福岡	9	3	33.3%
富山	2	2	100.0%	佐賀	2	2	100.0%
石川	3	0	0.0%	長崎	3	3	100.0%
福井	2	0	0.0%	熊本	4	3	75.0%
山梨	2	1	50.0%	大分	2	2	100.0%
長野	4	4	100.0%	宮崎	3	1	33.3%
岐阜	4	2	50.0%	鹿児島	3	1	33.3%
静岡	7	5	71.4%	沖縄	4	4	100.0%
愛知	14	8	57.1%				
三重	4	4	100.0%				
滋賀	3	2	66.7%	全体	240	129	53.8%

表2 対象の内訳

	1年	2年	3年	合計
男性	9567 (52.4)	9765 (53.5)	10174 (53.0)	29506 (53.0)
女性	8678 (47.5)	8481 (46.4)	8998 (46.9)	26157 (47.0)
無回答	12 (.1)	13 (.1)	19 (.1)	44 (.1)
合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)

表3 これまでに1回でも「シンナー遊び」を経験したことがある率（生涯経験率）

		1年	2年	3年	合計
男性	経験なし	9359 (97.8)	9590 (98.2)	9982 (98.1)	28931 (98.1)
	経験あり	90 (.9)	94 (1.0)	100 (1.0)	284 (1.0)
	無回答	118 (1.2)	81 (.8)	92 (.9)	291 (1.0)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 0.079$, $df = 2$, $p = 0.961$)					
女性	経験なし	8582 (98.9)	8399 (99.0)	8920 (99.1)	25901 (99.0)
	経験あり	32 (.4)	38 (.4)	41 (.5)	111 (.4)
	無回答	64 (.7)	44 (.5)	37 (.4)	145 (.6)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.930$, $df = 2$, $p = 0.628$)					
全体	経験なし	17953 (98.3)	18001 (98.6)	18918 (98.6)	54872 (98.5)
	経験あり	122 (.7)	133 (.7)	143 (.7)	398 (.7)
	無回答	182 (1.0)	125 (.7)	130 (.7)	437 (.8)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 0.802$, $df = 2$, $p = 0.670$)					

表4 この1年間に「シンナー遊び」を1回でも経験したことのある率(1年経験率)

		1年	2年	3年	合計
男性	ない	9427 (98.5)	9660 (98.9)	10043 (98.7)	29130 (98.7)
	ある	70 (.7)	67 (.7)	84 (.8)	221 (.7)
	無回答	70 (.7)	38 (.4)	47 (.5)	155 (.5)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1.361$, $df = 2$, $p = 0.506$)					
女性	ない	8620 (99.3)	8425 (99.3)	8950 (99.5)	25995 (99.4)
	ある	23 (.3)	30 (.4)	34 (.4)	87 (.3)
	無回答	35 (.4)	26 (.3)	14 (.2)	75 (.3)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 1.842$, $df = 2$, $p = 0.398$)					
全体	ない	18059 (98.9)	18097 (99.1)	19011 (99.1)	55167 (99.0)
	ある	93 (.5)	98 (.5)	119 (.6)	310 (.6)
	無回答	105 (.6)	64 (.4)	61 (.3)	230 (.4)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 2.216$, $df = 2$, $p = 0.330$)					

表5 「シンナー遊び」を実際に見たことがありますか？

		1年	2年	3年	合計
男性	ない	9277 (97.0)	9532 (97.6)	9912 (97.4)	28721 (97.3)
	ある	220 (2.3)	191 (2.0)	209 (2.1)	620 (2.1)
	無回答	70 (.7)	42 (.4)	53 (.5)	165 (.6)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 3.052$, $df = 2$, $p = 0.217$)					
女性	ない	8525 (98.2)	8343 (98.4)	8862 (98.5)	25730 (98.4)
	ある	118 (1.4)	112 (1.3)	121 (1.3)	351 (1.3)
	無回答	35 (.4)	26 (.3)	15 (.2)	76 (.3)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.053$, $df = 2$, $p = 0.974$)					
全体	ない	17813 (97.6)	17887 (98.0)	18792 (97.9)	54492 (97.8)
	ある	339 (1.9)	304 (1.7)	331 (1.7)	974 (1.7)
	無回答	105 (.6)	68 (.4)	68 (.4)	241 (.4)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 2.138$, $df = 2$, $p = 0.343$)					

表6 身近に「シンナー遊び」をしている人がいますか？

		1年	2年	3年	合計
男性	いない	9381 (98.1)	9593 (98.2)	9981 (98.1)	28955 (98.1)
	いる	111 (1.2)	124 (1.3)	135 (1.3)	370 (1.3)
	無回答	75 (.8)	48 (.5)	58 (.6)	181 (.6)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1.096$, $df = 2$, $p = 0.578$)					
女性	いない	8558 (98.6)	8386 (98.9)	8907 (99.0)	25851 (98.8)
	いる	87 (1.0)	72 (.8)	71 (.8)	230 (.9)
	無回答	33 (.4)	23 (.3)	20 (.2)	76 (.3)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 2.475$, $df = 2$, $p = 0.290$)					
全体	いない	17951 (98.3)	17991 (98.5)	18904 (98.5)	54846 (98.5)
	いる	198 (1.1)	197 (1.1)	209 (1.1)	604 (1.1)
	無回答	108 (.6)	71 (.4)	78 (.4)	257 (.5)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 0.010$, $df = 2$, $p = 0.995$)					

表7 「シンナー遊び」に誘われた経験

		1年	2年	3年	合計
男性	ない	9351 (97.7)	9575 (98.1)	9936 (97.7)	28862 (97.8)
	ある	87 (.9)	81 (.8)	103 (1.0)	271 (.9)
	無回答	129 (1.3)	109 (1.1)	135 (1.3)	373 (1.3)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1.881$, $df = 2$, $p = 0.390$)					
女性	ない	8486 (97.8)	8334 (98.3)	8858 (98.4)	25678 (98.2)
	ある	58 (.7)	52 (.6)	49 (.5)	159 (.6)
	無回答	134 (1.5)	95 (1.1)	91 (1.0)	320 (1.2)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 1.186$, $df = 2$, $p = 0.553$)					
全体	ない	17849 (97.8)	17921 (98.1)	18812 (98.0)	54582 (98.0)
	ある	145 (.8)	134 (.7)	153 (.8)	432 (.8)
	無回答	263 (1.4)	204 (1.1)	226 (1.2)	693 (1.2)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 0.640$, $df = 2$, $p = 0.726$)					

表8 「シンナー遊び」についてどう思いますか？(法の遵守)

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	法律で禁止されているからすべきではない	28301 (97.8)	222 (78.2)	168 (57.7)	28691 (97.2)
	法律で禁止されてはいるが少々なら構わない	263 (.9)	30 (10.6)	2 (.7)	295 (1.0)
	法律で禁止されてはいるが守る必要は全然ない	254 (.9)	29 (10.2)	2 (.7)	285 (1.0)
	無回答	113 (.4)	3 (1.1)	119 (40.9)	235 (.8)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
	($\chi^2 = 528.862$, $df = 2$, $p < 0.001$)				
女性	法律で禁止されているからすべきではない	25626 (98.9)	75 (67.6)	81 (55.9)	25782 (98.6)
	法律で禁止されてはいるが少々なら構わない	162 (.6)	17 (15.3)	2 (1.4)	181 (.7)
	法律で禁止されてはいるが守る必要は全然ない	64 (.2)	19 (17.1)	0 (.0)	83 (.3)
	無回答	49 (.2)	0 (.0)	62 (42.8)	111 (.4)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
	($\chi^2 = 1340.892$, $df = 2$, $p < 0.001$)				
全体	法律で禁止されているからすべきではない	53963 (98.3)	297 (74.6)	250 (57.2)	54510 (97.9)
	法律で禁止されてはいるが少々なら構わない	427 (.8)	48 (12.1)	4 (.9)	479 (.9)
	法律で禁止されてはいるが守る必要は全然ない	319 (.6)	50 (12.6)	2 (.5)	371 (.7)
	無回答	163 (.3)	3 (.8)	181 (41.4)	347 (.6)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
	($\chi^2 = 1464.097$, $df = 2$, $p < 0.001$)				

表9 法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？（法規則の必要性）

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	当然だと思う	27071 (93.6)	206 (72.5)	165 (56.7)	27442 (93.0)
	仕方がないことだと思う	1019 (3.5)	25 (8.8)	8 (2.7)	1052 (3.6)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいい	80 (3)	13 (4.6)	1 (3)	94 (3)
	法律で決める必要はなく個人の自由	657 (2.3)	35 (12.3)	6 (2.1)	698 (2.4)
	無回答	104 (4)	5 (1.8)	111 (38.1)	220 (7)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 323.100$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	当然だと思う	24872 (96.0)	71 (64.0)	76 (52.4)	25019 (95.6)
	仕方がないことだと思う	645 (2.5)	13 (11.7)	3 (2.1)	661 (2.5)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいい	46 (2)	8 (7.2)	0 (0)	54 (2)
	法律で決める必要はなく個人の自由	282 (1.1)	17 (15.3)	3 (2.1)	302 (1.2)
	無回答	56 (2)	2 (1.8)	63 (43.4)	121 (5)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 514.791$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	当然だと思う	51978 (94.7)	277 (69.6)	242 (55.4)	52497 (94.2)
	仕方がないことだと思う	1665 (3.0)	38 (9.5)	11 (2.5)	1714 (3.1)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいい	127 (2)	21 (5.3)	1 (2)	149 (3)
	法律で決める必要はなく個人の自由	941 (1.7)	55 (13.8)	9 (2.1)	1005 (1.8)
	無回答	161 (3)	7 (1.8)	174 (39.8)	342 (6)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 788.955$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表10「シンナー遊び」をしている人についてどう思いますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	自分には無関係の人	28072 (97.0)	205 (72.2)	158 (54.3)	28435 (96.4)
	シンナー遊びをする気持ち	396 (1.4)	37 (13.0)	6 (2.1)	439 (1.5)
	が理解できる気がする	94 (3)	35 (12.3)	2 (7)	131 (4)
	親しみを感じる	369 (1.3)	7 (2.5)	125 (43.0)	501 (1.7)
	無回答	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1207.151$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	自分には無関係の人	25303 (97.7)	66 (59.5)	73 (50.3)	25442 (97.3)
	シンナー遊びをする気持ち	368 (1.4)	25 (22.5)	2 (1.4)	395 (1.5)
	が理解できる気がする	31 (1)	17 (15.3)	0 (0)	48 (2)
	親しみを感じる	199 (8)	3 (2.7)	70 (48.3)	272 (1.0)
	無回答	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 1759.323$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	自分には無関係の人	53414 (97.3)	271 (68.1)	232 (53.1)	53917 (96.8)
	シンナー遊びをする気持ち	765 (1.4)	63 (15.8)	8 (1.8)	836 (1.5)
	が理解できる気がする	125 (2)	54 (13.6)	2 (5)	181 (3)
	親しみを感じる	568 (1.0)	10 (2.5)	195 (44.6)	773 (1.4)
	無回答	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 2796.643$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表11 「シンナー遊び」による急性中毒死を知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	16428 (56.8)	157 (55.3)	108 (37.1)	16693 (56.6)
	知らない	12467 (43.1)	126 (44.4)	81 (27.8)	12674 (43.0)
	無回答	36 (.1)	1 (.4)	102 (35.1)	139 (.5)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
$(\chi^2 = 0.217, df = 1, p = 0.642)$					
女性	知っている	15330 (59.2)	62 (55.9)	54 (37.2)	15446 (59.1)
	知らない	10556 (40.8)	48 (43.2)	38 (26.2)	10642 (40.7)
	無回答	15 (.1)	1 (.9)	53 (36.6)	69 (.3)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
$(\chi^2 = 0.370, df = 1, p = 0.543)$					
全体	知っている	31786 (57.9)	222 (55.8)	163 (37.3)	32171 (57.8)
	知らない	23035 (42.0)	174 (43.7)	119 (27.2)	23328 (41.9)
	無回答	51 (.1)	2 (.5)	155 (35.5)	208 (.4)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
$(\chi^2 = 0.595, df = 1, p = 0.440)$					

表12 「シンナー遊び」を繰り返すと歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	17592 (60.8)	167 (58.8)	104 (35.7)	17863 (60.5)
	知らない	11289 (39.0)	117 (41.2)	83 (28.5)	11489 (38.9)
	無回答	50 (.2)	0 (.0)	104 (35.7)	154 (.5)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
$(\chi^2 = 0.525, df = 1, p = 0.469)$					
女性	知っている	16933 (65.4)	69 (62.2)	51 (35.2)	17053 (65.2)
	知らない	8937 (34.5)	41 (36.9)	41 (28.3)	9019 (34.5)
	無回答	31 (.1)	1 (.9)	53 (36.6)	85 (.3)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
$(\chi^2 = 0.360, df = 1, p = 0.548)$					
全体	知っている	34552 (63.0)	239 (60.1)	156 (35.7)	34947 (62.7)
	知らない	20238 (36.9)	158 (39.7)	124 (28.4)	20520 (36.8)
	無回答	82 (.1)	1 (.3)	157 (35.9)	240 (.4)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
$(\chi^2 = 1.385, df = 1, p = 0.239)$					

表13 「シンナー遊び」を繰り返すと多発神経炎になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	16878 (58.3)	164 (57.7)	97 (33.3)	17139 (58.1)
	知らない	12022 (41.6)	120 (42.3)	94 (32.3)	12236 (41.5)
	無回答	31 (.1)	0 (.0)	100 (34.4)	131 (.4)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
$(\chi^2 = 0.050, df = 1, p = 0.824)$					
女性	知っている	16327 (63.0)	60 (54.1)	53 (36.6)	16440 (62.9)
	知らない	9551 (36.9)	50 (45.0)	39 (26.9)	9640 (36.9)
	無回答	23 (.1)	1 (.9)	53 (36.6)	77 (.3)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
$(\chi^2 = 3.435, df = 1, p = 0.064)$					
全体	知っている	33235 (60.6)	227 (57.0)	151 (34.6)	33613 (60.3)
	知らない	21583 (39.3)	170 (42.7)	133 (30.4)	21886 (39.3)
	無回答	54 (.1)	1 (.3)	153 (35.0)	208 (.4)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
$(\chi^2 = 1.964, df = 1, p = 0.161)$					

表14 「シンナー遊び」を繰り返すと精神病状態になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	21886 (75.6)	194 (68.3)	127 (43.6)	22207 (75.3)
	知らない	7021 (24.3)	90 (31.7)	64 (22.0)	7175 (24.3)
	無回答	24 (.1)	0 (.0)	100 (34.4)	124 (.4)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 8.362, df = 1, p = 0.004$)					
女性	知っている	21061 (81.3)	72 (64.9)	63 (43.4)	21196 (81.0)
	知らない	4829 (18.6)	38 (34.2)	29 (20.0)	4896 (18.7)
	無回答	11 (.0)	1 (.9)	53 (36.6)	65 (.2)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 18.185, df = 1, p < 0.001$)					
全体	知っている	42978 (78.3)	269 (67.6)	191 (43.7)	43438 (78.0)
	知らない	11859 (21.6)	128 (32.2)	93 (21.3)	12080 (21.7)
	無回答	35 (.1)	1 (.3)	153 (35.0)	189 (.3)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 26.141, df = 1, p < 0.001$)					

表15 「シンナー遊び」を繰り返すと無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	13599 (47.0)	138 (48.6)	92 (31.6)	13829 (46.9)
	知らない	15015 (51.9)	139 (48.9)	157 (54.0)	15311 (51.9)
	無回答	317 (1.1)	7 (2.5)	42 (14.4)	366 (1.2)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 0.579, df = 1, p = 0.447$)					
女性	知っている	13700 (52.9)	56 (50.5)	49 (33.8)	13805 (52.8)
	知らない	12036 (46.5)	54 (48.6)	63 (43.4)	12153 (46.5)
	無回答	165 (.6)	1 (.9)	33 (22.8)	199 (.8)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.238, df = 1, p = 0.626$)					
全体	知っている	27323 (49.8)	196 (49.2)	142 (32.5)	27661 (49.7)
	知らない	27064 (49.3)	194 (48.7)	220 (50.3)	27478 (49.3)
	無回答	485 (.9)	8 (2.0)	75 (17.2)	568 (1.0)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 0.000, df = 1, p = 0.994$)					

表16 「シンナー遊び」の結果、フラッシュバックが起こることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	16615 (57.4)	152 (53.5)	134 (46.0)	16901 (57.3)
	知らない	11919 (41.2)	125 (44.0)	118 (40.5)	12162 (41.2)
	無回答	397 (1.4)	7 (2.5)	39 (13.4)	443 (1.5)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1.269, df = 1, p = 0.260$)					
女性	知っている	15973 (61.7)	64 (57.7)	58 (40.0)	16095 (61.5)
	知らない	9748 (37.6)	46 (41.4)	52 (35.9)	9846 (37.6)
	無回答	180 (.7)	1 (.9)	35 (24.1)	216 (.8)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.715, df = 1, p = 0.398$)					
全体	知っている	32613 (59.4)	219 (55.0)	193 (44.2)	33025 (59.3)
	知らない	21679 (39.5)	171 (43.0)	170 (38.9)	22020 (39.5)
	無回答	580 (1.1)	8 (2.0)	74 (16.9)	662 (1.2)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 2.475, df = 1, p = 0.116$)					

表17 あなたの起床時間はほぼ一定していますか？(生涯シンナー乱用)

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	はい	24230 (83.8)	209 (73.6)	230 (79.0)	24669 (83.6)
	いいえ	4647 (16.1)	74 (26.1)	59 (20.3)	4780 (16.2)
	無回答	54 (.2)	1 (.4)	2 (.7)	57 (.2)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 20.886, df = 1, p < 0.001$)					
女性	はい	22027 (85.0)	74 (66.7)	114 (78.6)	22215 (84.9)
	いいえ	3836 (14.8)	37 (33.3)	30 (20.7)	3903 (14.9)
	無回答	38 (.1)	0 (.0)	1 (.7)	39 (.1)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 29.819, df = 1, p < 0.001$)					
全体	はい	46282 (84.3)	286 (71.9)	345 (78.9)	46913 (84.2)
	いいえ	8493 (15.5)	111 (27.9)	89 (20.4)	8693 (15.6)
	無回答	97 (.2)	1 (.3)	3 (.7)	101 (.2)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 46.446, df = 1, p < 0.001$)					

表18 あなたの就寝時間はほぼ一定していますか？(生涯シンナー乱用)

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	はい	17495 (60.5)	138 (48.6)	180 (61.9)	17813 (60.4)
	いいえ	11335 (39.2)	145 (51.1)	109 (37.5)	11589 (39.3)
	無回答	101 (.3)	1 (.4)	2 (.7)	104 (.4)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 16.673, df = 1, p < 0.001$)					
女性	はい	15284 (59.0)	35 (31.5)	77 (53.1)	15396 (58.9)
	いいえ	10548 (40.7)	75 (67.6)	67 (46.2)	10690 (40.9)
	無回答	69 (.3)	1 (.9)	1 (.7)	71 (.3)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 33.881, df = 1, p < 0.001$)					
全体	はい	32794 (59.8)	176 (44.2)	258 (59.0)	33228 (59.6)
	いいえ	21902 (39.9)	220 (55.3)	176 (40.3)	22298 (40.0)
	無回答	176 (.3)	2 (.5)	3 (.7)	181 (.3)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 39.369, df = 1, p < 0.001$)					

表19 毎朝、朝食を食べていますか？(生涯シンナー乱用)

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日食べている	25896 (89.5)	232 (81.7)	256 (88.0)	26384 (89.4)
	時々食べる	1992 (6.9)	26 (9.2)	21 (7.2)	2039 (6.9)
	ほとんど食べない	992 (3.4)	25 (8.8)	12 (4.1)	1029 (3.5)
	無回答	51 (.2)	1 (.4)	2 (.7)	54 (.2)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 27.398, df = 2, p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日食べている	23336 (90.1)	84 (75.7)	123 (84.8)	23543 (90.0)
	時々食べる	1822 (7.0)	13 (11.7)	13 (9.0)	1848 (7.1)
	ほとんど食べない	700 (2.7)	11 (9.9)	8 (5.5)	719 (2.7)
	無回答	43 (.2)	3 (2.7)	1 (.7)	47 (.2)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 27.610, df = 2, p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日食べている	49262 (89.8)	319 (80.2)	380 (87.0)	49961 (89.7)
	時々食べる	3818 (7.0)	39 (9.8)	34 (7.8)	3891 (7.0)
	ほとんど食べない	1695 (3.1)	36 (9.0)	20 (4.6)	1751 (3.1)
	無回答	97 (.2)	4 (1.0)	3 (.7)	104 (.2)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 53.823, df = 2, p < 0.001$)					

表20 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	とても楽しい	13486 (46.6)	97 (34.2)	133 (45.7)	13716 (46.5)
	どちらかといえば楽しい	12195 (42.2)	123 (43.3)	119 (40.9)	12437 (42.2)
	あまり楽しくない	2367 (8.2)	34 (12.0)	26 (8.9)	2427 (8.2)
	まったく楽しくない	830 (2.9)	29 (10.2)	11 (3.8)	870 (2.9)
	無回答	53 (2)	1 (4)	2 (7)	56 (2)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 66.071$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	とても楽しい	12031 (46.4)	39 (35.1)	59 (40.7)	12129 (46.4)
	どちらかといえば楽しい	10773 (41.6)	41 (36.9)	63 (43.4)	10877 (41.6)
	あまり楽しくない	2475 (9.6)	14 (12.6)	17 (11.7)	2506 (9.6)
	まったく楽しくない	573 (2.2)	17 (15.3)	6 (4.1)	596 (2.3)
	無回答	49 (2)	0 (0)	0 (0)	49 (2)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 88.202$ $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	とても楽しい	25535 (46.5)	136 (34.2)	193 (44.2)	25864 (46.4)
	どちらかといえば楽しい	22980 (41.9)	166 (41.7)	182 (41.6)	23328 (41.9)
	あまり楽しくない	4846 (8.8)	48 (12.1)	43 (9.8)	4937 (8.9)
	まったく楽しくない	1407 (2.6)	47 (11.8)	17 (3.9)	1471 (2.6)
	無回答	104 (2)	1 (3)	2 (5)	107 (2)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 146.123$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表21 クラブ活動（部活）には参加していますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	積極的に参加している	20687 (71.5)	180 (63.4)	202 (69.4)	21069 (71.4)
	消極的に参加している	3047 (10.5)	34 (12.0)	33 (11.3)	3114 (10.6)
	参加していない	5008 (17.3)	69 (24.3)	54 (18.6)	5131 (17.4)
	無回答	189 (7)	1 (4)	2 (7)	192 (7)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 11.014$, $df = 2$, $p = 0.004$)					
女性	積極的に参加している	18878 (72.9)	68 (61.3)	103 (71.0)	19049 (72.8)
	消極的に参加している	2447 (9.4)	17 (15.3)	18 (12.4)	2482 (9.5)
	参加していない	4411 (17.0)	23 (20.7)	22 (15.2)	4456 (17.0)
	無回答	165 (6)	3 (2.7)	2 (1.4)	170 (6)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 7.049$, $df = 2$, $p = 0.029$)					
全体	積極的に参加している	39588 (72.1)	248 (62.3)	305 (69.8)	40141 (72.1)
	消極的に参加している	5498 (10.0)	52 (13.1)	51 (11.7)	5601 (10.1)
	参加していない	9428 (17.2)	94 (23.6)	77 (17.6)	9599 (17.2)
	無回答	358 (7)	4 (1.0)	4 (9)	366 (7)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 18.513$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表22 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日	13353 (46.2)	116 (40.8)	138 (47.4)	13607 (46.1)
	5-6回	2757 (9.5)	35 (12.3)	27 (9.3)	2819 (9.6)
	4回前後	2945 (10.2)	18 (6.3)	30 (10.3)	2993 (10.1)
	3回前後	2474 (8.6)	25 (8.8)	17 (5.8)	2516 (8.5)
	2回前後	4002 (13.8)	37 (13.0)	38 (13.1)	4077 (13.8)
	ほとんど食べない	3304 (11.4)	52 (18.3)	37 (12.7)	3393 (11.5)
	無回答	96 (3)	1 (4)	4 (1.4)	101 (3)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 19.887$, $df = 5$, $p = 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	11704 (45.2)	39 (35.1)	49 (33.8)	11792 (45.1)
	5-6回	2714 (10.5)	14 (12.6)	16 (11.0)	2744 (10.5)
	4回前後	2434 (9.4)	13 (11.7)	19 (13.1)	2466 (9.4)
	3回前後	2135 (8.2)	6 (5.4)	16 (11.0)	2157 (8.2)
	2回前後	3862 (14.9)	11 (9.9)	19 (13.1)	3892 (14.9)
	ほとんど食べない	2970 (11.5)	27 (24.3)	21 (14.5)	3018 (11.5)
	無回答	82 (3)	1 (9)	5 (3.4)	88 (3)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 22.507$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	25074 (45.7)	156 (39.2)	187 (42.8)	25417 (45.6)
	5-6回	5474 (10.0)	50 (12.6)	43 (9.8)	5567 (10.0)
	4回前後	5382 (9.8)	31 (7.8)	49 (11.2)	5462 (9.8)
	3回前後	4615 (8.4)	31 (7.8)	33 (7.6)	4679 (8.4)
	2回前後	7868 (14.3)	48 (12.1)	57 (13.0)	7973 (14.3)
	ほとんど食べない	6278 (11.4)	80 (20.1)	59 (13.5)	6417 (11.5)
	無回答	181 (3)	2 (5)	9 (2.1)	192 (3)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 35.377$, $df = 5$, $p < 0.001$)					

表23 大人が不在の状態で、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	なし、あるいはほとんどなし	8560 (29.6)	92 (32.4)	92 (31.6)	8744 (29.6)
	1時間未満	6942 (24.0)	54 (19.0)	63 (21.6)	7059 (23.9)
	1時間以上2時間未満	6425 (22.2)	56 (19.7)	63 (21.6)	6544 (22.2)
	2時間以上3時間未満	3436 (11.9)	29 (10.2)	37 (12.7)	3502 (11.9)
	3時間以上	3373 (11.7)	48 (16.9)	31 (10.7)	3452 (11.7)
	無回答	195 (7)	5 (1.8)	5 (1.7)	205 (7)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
	($\chi^2 = 11.800$, $df = 4$, $p = 0.019$)				
女性	なし、あるいはほとんどなし	9364 (36.2)	24 (21.6)	40 (27.6)	9428 (36.0)
	1時間未満	5223 (20.2)	27 (24.3)	25 (17.2)	5275 (20.2)
	1時間以上2時間未満	5191 (20.0)	20 (18.0)	35 (24.1)	5246 (20.1)
	2時間以上3時間未満	3119 (12.0)	13 (11.7)	18 (12.4)	3150 (12.0)
	3時間以上	2866 (11.1)	24 (21.6)	23 (15.9)	2913 (11.1)
	無回答	138 (5)	3 (2.7)	4 (2.8)	145 (6)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
	($\chi^2 = 19.097$, $df = 4$, $p = 0.001$)				
全体	なし、あるいはほとんどなし	17935 (32.7)	118 (29.6)	132 (30.2)	18185 (32.6)
	1時間未満	12169 (22.2)	81 (20.4)	88 (20.1)	12338 (22.1)
	1時間以上2時間未満	11623 (21.2)	76 (19.1)	99 (22.7)	11798 (21.2)
	2時間以上3時間未満	6560 (12.0)	43 (10.8)	55 (12.6)	6658 (12.0)
	3時間以上	6249 (11.4)	72 (18.1)	54 (12.4)	6375 (11.4)
	無回答	336 (6)	8 (2.0)	9 (2.1)	353 (6)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
	($\chi^2 = 18.661$, $df = 4$, $p = 0.001$)				

表24 悩み事があるとき、親と相談する方だと思いますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	よく相談する	4433 (15.3)	33 (11.6)	39 (13.4)	4505 (15.3)
	どちらかといえば相談する	7631 (26.4)	45 (15.8)	73 (25.1)	7749 (26.3)
	どちらかといえば相談しない	6763 (23.4)	60 (21.1)	61 (21.0)	6884 (23.3)
	ほとんど相談しない	9923 (34.3)	130 (45.8)	114 (39.2)	10167 (34.5)
	親がいない	143 (.5)	15 (5.3)	2 (.7)	160 (.5)
	無回答	38 (.1)	1 (.4)	2 (.7)	41 (.1)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 145.267, df = 4, p < 0.001$)					
女性	よく相談する	6556 (25.3)	20 (18.0)	25 (17.2)	6601 (25.2)
	どちらかといえば相談する	8206 (31.7)	23 (20.7)	43 (29.7)	8272 (31.6)
	どちらかといえば相談しない	4891 (18.9)	23 (20.7)	28 (19.3)	4942 (18.9)
	ほとんど相談しない	6096 (23.5)	34 (30.6)	45 (31.0)	6175 (23.6)
	親がいない	114 (.4)	11 (9.9)	3 (2.1)	128 (.5)
	無回答	38 (.1)	0 (.0)	1 (.7)	39 (.1)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 215.026, df = 4, p < 0.001$)					
全体	よく相談する	10994 (20.0)	53 (13.3)	64 (14.6)	11111 (19.9)
	どちらかといえば相談する	15840 (28.9)	68 (17.1)	117 (26.8)	16025 (28.8)
	どちらかといえば相談しない	11664 (21.3)	84 (21.1)	89 (20.4)	11837 (21.2)
	ほとんど相談しない	16038 (29.2)	166 (41.7)	159 (36.4)	16363 (29.4)
	親がいない	258 (.5)	26 (6.5)	5 (1.1)	289 (.5)
	無回答	78 (.1)	1 (.3)	3 (.7)	82 (.1)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 331.964, df = 4, p < 0.001$)					

表25 親しく遊べる友人がいますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	いる	27842 (96.2)	251 (88.4)	278 (95.5)	28371 (96.2)
	いない	985 (3.4)	28 (9.9)	9 (3.1)	1022 (3.5)
	無回答	104 (.4)	5 (1.8)	4 (1.4)	113 (.4)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 36.037, df = 1, p < 0.001$)					
女性	いる	25119 (97.0)	93 (83.8)	138 (95.2)	25350 (96.9)
	いない	686 (2.6)	16 (14.4)	6 (4.1)	708 (2.7)
	無回答	96 (.4)	2 (1.8)	1 (.7)	99 (.4)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 59.507, df = 1, p < 0.001$)					
全体	いる	52997 (96.6)	346 (86.9)	417 (95.4)	53760 (96.5)
	いない	1674 (3.1)	45 (11.3)	15 (3.4)	1734 (3.1)
	無回答	201 (.4)	7 (1.8)	5 (1.1)	213 (.4)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 91.588, df = 1, p < 0.001$)					

表26 相談事のできる友人がいますか？

		生涯シンナー乱用経験			
		経験なし	経験あり	無回答	合計
男性	いる	25092 (86.7)	208 (73.2)	246 (84.5)	25546 (86.6)
	いない	3637 (12.6)	70 (24.6)	38 (13.1)	3745 (12.7)
	無回答	202 (.7)	6 (2.1)	7 (2.4)	215 (.7)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 38.721$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	いる	23630 (91.2)	82 (73.9)	130 (89.7)	23842 (91.1)
	いない	2100 (8.1)	26 (23.4)	13 (9.0)	2139 (8.2)
	無回答	171 (.7)	3 (2.7)	2 (1.4)	176 (.7)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 36.063$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	いる	48752 (88.8)	292 (73.4)	377 (86.3)	49421 (88.7)
	いない	5746 (10.5)	97 (24.4)	51 (11.7)	5894 (10.6)
	無回答	374 (.7)	9 (2.3)	9 (2.1)	392 (.7)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 84.107$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表27 自分専用の携帯電話を持っていますか？

		1年	2年	3年	合計
男性	はい	4567 (47.7)	5433 (55.6)	5975 (58.7)	15975 (54.1)
	いいえ	4486 (46.9)	3868 (39.6)	3640 (35.8)	11994 (40.6)
	無回答	514 (5.4)	464 (4.8)	559 (5.5)	1537 (5.2)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 269.937$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	はい	5089 (58.6)	5371 (63.3)	6054 (67.3)	16514 (63.1)
	いいえ	3237 (37.3)	2797 (33.0)	2587 (28.8)	8621 (33.0)
	無回答	352 (4.1)	313 (3.7)	357 (4.0)	1022 (3.9)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 150.391$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	はい	9662 (52.9)	10811 (59.2)	12042 (62.7)	32515 (58.4)
	いいえ	7728 (42.3)	6670 (36.5)	6233 (32.5)	20631 (37.0)
	無回答	867 (4.7)	778 (4.3)	916 (4.8)	2561 (4.6)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 405.398$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表28 喫煙の生涯経験率

		1年	2年	3年	合計
男性	喫煙経験なし	9100 (95.1)	9160 (93.8)	9461 (93.0)	27721 (94.0)
	喫煙経験あり	336 (3.5)	491 (5.0)	597 (5.9)	1424 (4.8)
	無回答	131 (1.4)	114 (1.2)	116 (1.1)	361 (1.2)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 60.342$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	喫煙経験なし	8461 (97.5)	8250 (97.3)	8670 (96.4)	25381 (97.0)
	喫煙経験あり	162 (1.9)	181 (2.1)	273 (3.0)	616 (2.4)
	無回答	55 (.6)	50 (.6)	55 (.6)	160 (.6)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 28.828$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	喫煙経験なし	17572 (96.2)	17421 (95.4)	18145 (94.5)	53138 (95.4)
	喫煙経験あり	499 (2.7)	674 (3.7)	874 (4.6)	2047 (3.7)
	無回答	186 (1.0)	164 (.9)	172 (.9)	522 (.9)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 87.288$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表29 喫煙の1年経験率

		1年	2年	3年	合計
男性	経験なし	9371 (98.0)	9517 (97.5)	9858 (96.9)	28746 (97.4)
	経験あり	147 (1.5)	214 (2.2)	259 (2.5)	620 (2.1)
	無回答	49 (.5)	34 (.3)	57 (.6)	140 (.5)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 25.020$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	経験なし	8607 (99.2)	8399 (99.0)	8857 (98.4)	25863 (98.9)
	経験あり	55 (.6)	69 (.8)	120 (1.3)	244 (.9)
	無回答	16 (.2)	13 (.2)	21 (.2)	50 (.2)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 25.392$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	経験なし	17989 (98.5)	17928 (98.2)	18730 (97.6)	54647 (98.1)
	経験あり	203 (1.1)	284 (1.6)	382 (2.0)	869 (1.6)
	無回答	65 (.4)	47 (.3)	79 (.4)	191 (.3)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 47.155$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表30 未成年の喫煙をどう思いますか？（法の遵守）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	法律で禁じられているから吸うべきではない	26244 (94.7)	920 (64.6)	271 (75.1)	27435 (93.0)
	法律で禁じられてはいるが少々なら構わない	873 (3.1)	330 (23.2)	19 (5.3)	1222 (4.1)
	法律で禁じられてはいるが全然構わない	504 (1.8)	169 (11.9)	13 (3.6)	686 (2.3)
	無回答	100 (.4)	5 (.4)	58 (16.1)	163 (.6)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 2039.406$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	法律で禁じられているから吸うべきではない	24534 (96.7)	379 (61.5)	128 (80.0)	25041 (95.7)
	法律で禁じられてはいるが少々なら構わない	609 (2.4)	170 (27.6)	10 (6.3)	789 (3.0)
	法律で禁じられてはいるが全然構わない	200 (.8)	64 (10.4)	3 (1.9)	267 (1.0)
	無回答	38 (.1)	3 (.5)	19 (11.9)	60 (.2)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 1903.911$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	法律で禁じられているから吸うべきではない	50810 (95.6)	1301 (63.6)	400 (76.6)	52511 (94.3)
	法律で禁じられてはいるが少々なら構わない	1483 (2.8)	502 (24.5)	29 (5.6)	2014 (3.6)
	法律で禁じられてはいるが全然構わない	705 (1.3)	236 (11.5)	16 (3.1)	957 (1.7)
	無回答	140 (.3)	8 (.4)	77 (14.8)	225 (.4)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 4010.691$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表31 未成年の喫煙禁止をどう思いますか？（法規制の必要性）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	当然だと思う	22626 (81.6)	618 (43.4)	227 (62.9)	23471 (79.5)
	仕方がないことだと思う	3485 (12.6)	437 (30.7)	48 (13.3)	3970 (13.5)
	成人が吸えて未成年者が吸えないのはおかしい	192 (.7)	117 (8.2)	4 (1.1)	313 (1.1)
	法律で決める必要はなく個人の自由	1292 (4.7)	242 (17.0)	24 (6.6)	1558 (5.3)
	無回答	126 (.5)	10 (.7)	58 (16.1)	194 (.7)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1696.828, df = 3, p < 0.001$)					
女性	当然だと思う	21812 (85.9)	242 (39.3)	104 (65.0)	22158 (84.7)
	仕方がないことだと思う	2679 (10.6)	214 (34.7)	23 (14.4)	2916 (11.1)
	成人が吸えて未成年者が吸えないのはおかしい	156 (.6)	43 (7.0)	2 (1.3)	201 (.8)
	法律で決める必要はなく個人の自由	688 (2.7)	114 (18.5)	9 (5.6)	811 (3.1)
	無回答	46 (.2)	3 (.5)	22 (13.8)	71 (.3)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 1278.924, df = 3, p < 0.001$)					
全体	当然だと思う	44462 (83.7)	862 (42.1)	332 (63.6)	45656 (82.0)
	仕方がないことだと思う	6173 (11.6)	653 (31.9)	71 (13.6)	6897 (12.4)
	成人が吸えて未成年者が吸えないのはおかしい	348 (.7)	162 (7.9)	6 (1.1)	516 (.9)
	法律で決める必要はなく個人の自由	1982 (3.7)	357 (17.4)	33 (6.3)	2372 (4.3)
	無回答	173 (.3)	13 (.6)	80 (15.3)	266 (.5)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 3077.023, df = 3, p < 0.001$)					

表32 健康面から喫煙をどう思いますか？

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	害ばかりで良い面はない	23803 (85.9)	923 (64.8)	247 (68.4)	24973 (84.6)
	害もあるが良い面もある	2716 (9.8)	346 (24.3)	33 (9.1)	3095 (10.5)
	害よりも良い面の方が多い	185 (.7)	60 (4.2)	5 (1.4)	250 (.8)
	無回答	1017 (3.7)	95 (6.7)	76 (21.1)	1188 (4.0)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
	($\chi^2 = 558.896, df = 2, p < 0.001$)				
女性	害ばかりで良い面はない	23108 (91.0)	406 (65.9)	119 (74.4)	23633 (90.4)
	害もあるが良い面もある	1659 (6.5)	159 (25.8)	15 (9.4)	1833 (7.0)
	害よりも良い面の方が多い	78 (.3)	25 (4.1)	2 (1.3)	105 (.4)
	無回答	536 (2.1)	26 (4.2)	24 (15.0)	586 (2.2)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
	($\chi^2 = 586.900, df = 2, p < 0.001$)				
全体	害ばかりで良い面はない	46940 (88.3)	1333 (65.1)	367 (70.3)	48640 (87.3)
	害もあるが良い面もある	4378 (8.2)	506 (24.7)	48 (9.2)	4932 (8.9)
	害よりも良い面の方が多い	263 (.5)	87 (4.3)	7 (1.3)	357 (.6)
	無回答	1557 (2.9)	121 (5.9)	100 (19.2)	1778 (3.2)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
	($\chi^2 = 1196.882, df = 2, p < 0.001$)				

表33 あなたの起床時間は一定していますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	はい	23398 (84.4)	983 (69.0)	288 (79.8)	24669 (83.6)
	いいえ	4273 (15.4)	436 (30.6)	71 (19.7)	4780 (16.2)
	無回答	50 (.2)	5 (.4)	2 (.6)	57 (.2)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 232.396, df = 1, p < 0.001$)					
女性	はい	21698 (85.5)	389 (63.1)	128 (80.0)	22215 (84.9)
	いいえ	3644 (14.4)	227 (36.9)	32 (20.0)	3903 (14.9)
	無回答	39 (.2)	0 (.0)	0 (.0)	39 (.1)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 239.327, df = 1, p < 0.001$)					
全体	はい	45120 (84.9)	1376 (67.2)	417 (79.9)	46913 (84.2)
	いいえ	7927 (14.9)	663 (32.4)	103 (19.7)	8693 (15.6)
	無回答	91 (.2)	8 (.4)	2 (.4)	101 (.2)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 460.662, df = 1, p < 0.001$)					

表34 あなたの就寝時間は一定していますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	はい	16991 (61.3)	624 (43.8)	198 (54.8)	17813 (60.4)
	いいえ	10634 (38.4)	795 (55.8)	160 (44.3)	11589 (39.3)
	無回答	96 (.3)	5 (.4)	3 (.8)	104 (.4)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 173.811, df = 1, p < 0.001$)					
女性	はい	15111 (59.5)	199 (32.3)	86 (53.8)	15396 (58.9)
	いいえ	10201 (40.2)	415 (67.4)	74 (46.3)	10690 (40.9)
	無回答	69 (.3)	2 (.3)	0 (.0)	71 (.3)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 184.610, df = 1, p < 0.001$)					
全体	はい	32117 (60.4)	826 (40.4)	285 (54.6)	33228 (59.6)
	いいえ	20853 (39.2)	1211 (59.2)	234 (44.8)	22298 (40.0)
	無回答	168 (.3)	10 (.5)	3 (.6)	181 (.3)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 329.330, df = 1, p < 0.001$)					

表35 毎朝、朝食を食べますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日食べている	25036 (90.3)	1034 (72.6)	314 (87.0)	26384 (89.4)
	時々食べる	1784 (6.4)	228 (16.0)	27 (7.5)	2039 (6.9)
	ほとんど食べない	849 (3.1)	160 (11.2)	20 (5.5)	1029 (3.5)
	無回答	52 (.2)	2 (.1)	0 (.0)	54 (.2)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 488.489, df = 2, p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日食べている	23013 (90.7)	399 (64.8)	131 (81.9)	23543 (90.0)
	時々食べる	1705 (6.7)	120 (19.5)	23 (14.4)	1848 (7.1)
	ほとんど食べない	617 (2.4)	96 (15.6)	6 (3.8)	719 (2.7)
	無回答	46 (.2)	1 (.2)	0 (.0)	47 (.2)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 563.620, df = 2, p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日食べている	48078 (90.5)	1437 (70.2)	446 (85.4)	49961 (89.7)
	時々食べる	3493 (6.6)	348 (17.0)	50 (9.6)	3891 (7.0)
	ほとんど食べない	1468 (2.8)	257 (12.6)	26 (5.0)	1751 (3.1)
	無回答	99 (.2)	5 (.2)	0 (.0)	104 (.2)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 1003.411, df = 2, p < 0.001$)					

表36 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	とても楽しい	13012 (46.9)	537 (37.7)	167 (46.3)	13716 (46.5)
	どちらかといえば楽しい	11745 (42.4)	552 (38.8)	140 (38.8)	12437 (42.2)
	あまり楽しくない	2191 (7.9)	202 (14.2)	34 (9.4)	2427 (8.2)
	まったく楽しくない	719 (2.6)	132 (9.3)	19 (5.3)	870 (2.9)
	無回答	54 (2)	1 (1)	1 (3)	56 (2)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 300.470$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	とても楽しい	11868 (46.8)	193 (31.3)	68 (42.5)	12129 (46.4)
	どちらかといえば楽しい	10572 (41.7)	240 (39.0)	65 (40.6)	10877 (41.6)
	あまり楽しくない	2395 (9.4)	91 (14.8)	20 (12.5)	2506 (9.6)
	まったく楽しくない	499 (2.0)	90 (14.6)	7 (4.4)	596 (2.3)
	無回答	47 (2)	2 (3)	0 (0)	49 (2)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 474.838$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	とても楽しい	24898 (46.9)	730 (35.7)	236 (45.2)	25864 (46.4)
	どちらかといえば楽しい	22328 (42.0)	795 (38.8)	205 (39.3)	23328 (41.9)
	あまり楽しくない	4589 (8.6)	294 (14.4)	54 (10.3)	4937 (8.9)
	まったく楽しくない	1221 (2.3)	224 (10.9)	26 (5.0)	1471 (2.6)
	無回答	102 (2)	4 (2)	1 (2)	107 (2)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 693.599$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表37 クラブ活動（部活）に参加していますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	積極的に参加している	20028 (72.2)	784 (55.1)	257 (71.2)	21069 (71.4)
	消極的に参加している	2857 (10.3)	216 (15.2)	41 (11.4)	3114 (10.6)
	参加していない	4660 (16.8)	411 (28.9)	60 (16.6)	5131 (17.4)
	無回答	176 (6)	13 (9)	3 (8)	192 (7)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 199.995$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
女性	積極的に参加している	18664 (73.5)	277 (45.0)	108 (67.5)	19049 (72.8)
	消極的に参加している	2360 (9.3)	109 (17.7)	13 (8.1)	2482 (9.5)
	参加していない	4196 (16.5)	224 (36.4)	36 (22.5)	4456 (17.0)
	無回答	161 (6)	6 (1.0)	3 (1.9)	170 (6)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 251.941$, $df = 2$, $p < 0.001$)					
全体	積極的に参加している	38714 (72.9)	1062 (51.9)	365 (69.9)	40141 (72.1)
	消極的に参加している	5221 (9.8)	326 (15.9)	54 (10.3)	5601 (10.1)
	参加していない	8863 (16.7)	639 (31.2)	97 (18.6)	9599 (17.2)
	無回答	340 (6)	20 (1.0)	6 (1.1)	366 (7)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 436.553$, $df = 2$, $p < 0.001$)					

表38 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日	12828 (46.3)	605 (42.5)	174 (48.2)	13607 (46.1)
	5-6回	2639 (9.5)	138 (9.7)	42 (11.6)	2819 (9.6)
	4回前後	2828 (10.2)	131 (9.2)	34 (9.4)	2993 (10.1)
	3回前後	2368 (8.5)	120 (8.4)	28 (7.8)	2516 (8.5)
	2回前後	3873 (14.0)	165 (11.6)	39 (10.8)	4077 (13.8)
	ほとんど食べない	3090 (11.1)	261 (18.3)	42 (11.6)	3393 (11.5)
	無回答	95 (3)	4 (3)	2 (6)	101 (3)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 71.899$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日	11499 (45.3)	215 (34.9)	78 (48.8)	11792 (45.1)
	5-6回	2668 (10.5)	56 (9.1)	20 (12.5)	2744 (10.5)
	4回前後	2405 (9.5)	54 (8.8)	7 (4.4)	2466 (9.4)
	3回前後	2098 (8.3)	44 (7.1)	15 (9.4)	2157 (8.2)
	2回前後	3806 (15.0)	67 (10.9)	19 (11.9)	3892 (14.9)
	ほとんど食べない	2822 (11.1)	177 (28.7)	19 (11.9)	3018 (11.5)
	無回答	83 (3)	3 (5)	2 (1.3)	88 (3)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 185.741$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	24342 (45.8)	823 (40.2)	252 (48.3)	25417 (45.6)
	5-6回	5310 (10.0)	195 (9.5)	62 (11.9)	5567 (10.0)
	4回前後	5236 (9.9)	185 (9.0)	41 (7.9)	5462 (9.8)
	3回前後	4472 (8.4)	164 (8.0)	43 (8.2)	4679 (8.4)
	2回前後	7683 (14.5)	232 (11.3)	58 (11.1)	7973 (14.3)
	ほとんど食べない	5915 (11.1)	440 (21.5)	62 (11.9)	6417 (11.5)
	無回答	180 (3)	8 (4)	4 (8)	192 (3)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 213.077$, $df = 5$, $p < 0.001$)					

表39 大人が不在の状態で、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	なし、あるいはほとんどなし	8291 (29.9)	352 (24.7)	101 (28.0)	8744 (29.6)
	1時間未満	6738 (24.3)	249 (17.5)	72 (19.9)	7059 (23.9)
	1時間以上2時間未満	6219 (22.4)	251 (17.6)	74 (20.5)	6544 (22.2)
	2時間以上3時間未満	3237 (11.7)	203 (14.3)	62 (17.2)	3502 (11.9)
	3時間以上	3052 (11.0)	354 (24.9)	46 (12.7)	3452 (11.7)
	無回答	184 (7)	15 (1.1)	6 (1.7)	205 (7)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
	($\chi^2 = 283.612$, $df = 4$, $p < 0.001$)				
女性	なし、あるいはほとんどなし	9228 (36.4)	151 (24.5)	49 (30.6)	9428 (36.0)
	1時間未満	5151 (20.3)	97 (15.7)	27 (16.9)	5275 (20.2)
	1時間以上2時間未満	5094 (20.1)	109 (17.7)	43 (26.9)	5246 (20.1)
	2時間以上3時間未満	3048 (12.0)	89 (14.4)	13 (8.1)	3150 (12.0)
	3時間以上	2722 (10.7)	164 (26.6)	27 (16.9)	2913 (11.1)
	無回答	138 (5)	6 (1.0)	1 (6)	145 (6)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
	($\chi^2 = 171.846$, $df = 4$, $p < 0.001$)				
全体	なし、あるいはほとんどなし	17529 (33.0)	506 (24.7)	150 (28.7)	18185 (32.6)
	1時間未満	11892 (22.4)	347 (17.0)	99 (19.0)	12338 (22.1)
	1時間以上2時間未満	11320 (21.3)	360 (17.6)	118 (22.6)	11798 (21.2)
	2時間以上3時間未満	6289 (11.8)	294 (14.4)	75 (14.4)	6658 (12.0)
	3時間以上	5784 (10.9)	518 (25.3)	73 (14.0)	6375 (11.4)
	無回答	324 (6)	22 (1.1)	7 (1.3)	353 (6)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
	($\chi^2 = 451.673$, $df = 4$, $p < 0.001$)				

表40 悩み事があるとき、親と相談する方だと思いますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	よく相談する	4307 (15.5)	157 (11.0)	41 (11.4)	4505 (15.3)
	どちらかといえば相談する	7457 (26.9)	214 (15.0)	78 (21.6)	7749 (26.3)
	どちらかといえば相談しない	6463 (23.3)	330 (23.2)	91 (25.2)	6884 (23.3)
	ほとんど相談しない	9335 (33.7)	685 (48.1)	147 (40.7)	10167 (34.5)
	親がいない	123 (4)	33 (2.3)	4 (1.1)	160 (5)
	無回答	36 (1)	5 (4)	0 (0)	41 (1)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 261.919$, $df = 4$, $p < 0.001$)					
女性	よく相談する	6473 (25.5)	101 (16.4)	27 (16.9)	6601 (25.2)
	どちらかといえば相談する	8100 (31.9)	123 (20.0)	49 (30.6)	8272 (31.6)
	どちらかといえば相談しない	4790 (18.9)	116 (18.8)	36 (22.5)	4942 (18.9)
	ほとんど相談しない	5889 (23.2)	239 (38.8)	47 (29.4)	6175 (23.6)
	親がいない	93 (4)	34 (5.5)	1 (6)	128 (5)
	無回答	36 (1)	3 (5)	0 (0)	39 (1)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 437.255$, $df = 4$, $p < 0.001$)					
全体	よく相談する	10784 (20.3)	259 (12.7)	68 (13.0)	11111 (19.9)
	どちらかといえば相談する	15560 (29.3)	337 (16.5)	128 (24.5)	16025 (28.8)
	どちらかといえば相談しない	11261 (21.2)	449 (21.9)	127 (24.3)	11837 (21.2)
	ほとんど相談しない	15243 (28.7)	926 (45.2)	194 (37.2)	16363 (29.4)
	親がいない	217 (4)	67 (3.3)	5 (1.0)	289 (5)
	無回答	73 (1)	9 (4)	0 (0)	82 (1)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 670.941$, $df = 4$, $p < 0.001$)					

表41 親しく遊べる友人はいますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	いる	26683 (96.3)	1342 (94.2)	346 (95.8)	28371 (96.2)
	いない	936 (3.4)	77 (5.4)	9 (2.5)	1022 (3.5)
	無回答	102 (4)	5 (4)	6 (1.7)	113 (4)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 16.640$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	いる	24633 (97.1)	566 (91.9)	151 (94.4)	25350 (96.9)
	いない	653 (2.6)	48 (7.8)	7 (4.4)	708 (2.7)
	無回答	95 (4)	2 (3)	2 (1.3)	99 (4)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 62.388$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	いる	51350 (96.6)	1912 (93.4)	498 (95.4)	53760 (96.5)
	いない	1591 (3.0)	127 (6.2)	16 (3.1)	1734 (3.1)
	無回答	197 (4)	8 (4)	8 (1.5)	213 (4)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 67.387$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表42 相談事の出来る友人はいますか？（生涯喫煙）

		生涯喫煙経験			
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	合計
男性	いる	24016 (86.6)	1212 (85.1)	318 (88.1)	25546 (86.6)
	いない	3506 (12.6)	201 (14.1)	38 (10.5)	3745 (12.7)
	無回答	199 (.7)	11 (.8)	5 (1.4)	215 (.7)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
					($\chi^2 = 2.657$, $df = 1$, $p = 0.103$)
女性	いる	23193 (91.4)	509 (82.6)	140 (87.5)	23842 (91.1)
	いない	2019 (8.0)	100 (16.2)	20 (12.5)	2139 (8.2)
	無回答	169 (.7)	7 (1.1)	0 (.0)	176 (.7)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
					($\chi^2 = 55.861$, $df = 1$, $p < 0.001$)
全体	いる	47238 (88.9)	1724 (84.2)	459 (87.9)	49421 (88.7)
	いない	5532 (10.4)	304 (14.9)	58 (11.1)	5894 (10.6)
	無回答	368 (.7)	19 (.9)	5 (1.0)	392 (.7)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
					($\chi^2 = 41.687$, $df = 1$, $p < 0.001$)

表43 飲酒の生涯経験率（複数回答）

		学年				
		1年	2年	3年	合計	
男性						
飲んだ経験なし	6900 (72.1)	6629 (67.9)	6584 (64.7)	20113 (68.2)		($\chi^2 = 125.253$, $df = 2$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	1623 (17.0)	1925 (19.7)	2184 (21.5)	5732 (19.4)		($\chi^2 = 64.608$, $df = 2$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	986 (10.3)	1278 (13.1)	1504 (14.8)	3768 (12.8)		($\chi^2 = 90.017$, $df = 2$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	178 (1.9)	178 (1.8)	235 (2.3)	591 (2.0)		($\chi^2 = 7.483$, $df = 2$, $p = 0.024$)
カラオケ、居酒屋など	83 (.9)	100 (1.0)	131 (1.3)	314 (1.1)		($\chi^2 = 8.485$, $df = 2$, $p = 0.014$)
自分の部屋など	95 (1.0)	183 (1.9)	322 (3.2)	600 (2.0)		($\chi^2 = 118.617$, $df = 2$, $p < 0.001$)
一人で	182 (1.9)	280 (2.9)	394 (3.9)	856 (2.9)		($\chi^2 = 68.004$, $df = 2$, $p < 0.001$)
その他の機会に	0 (.0)	0 (.0)	1 (.0)	1 (.0)		
無回答	64 (.7)	39 (.4)	42 (.4)	145 (.5)		
合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)		
女性						
飲んだ経験なし	6640 (76.5)	6216 (73.3)	6224 (69.2)	19080 (72.9)		($\chi^2 = 121.513$, $df = 2$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	1232 (14.2)	1370 (16.2)	1600 (17.8)	4202 (16.1)		($\chi^2 = 42.178$, $df = 2$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	936 (10.8)	1127 (13.3)	1418 (15.8)	3481 (13.3)		($\chi^2 = 94.705$, $df = 2$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	107 (1.2)	128 (1.5)	187 (2.1)	422 (1.6)		($\chi^2 = 20.739$, $df = 2$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	58 (.7)	87 (1.0)	127 (1.4)	272 (1.0)		($\chi^2 = 23.727$, $df = 2$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	85 (1.0)	140 (1.7)	288 (3.2)	513 (2.0)		($\chi^2 = 119.647$, $df = 2$, $p < 0.001$)
一人で	115 (1.3)	167 (2.0)	264 (2.9)	546 (2.1)		($\chi^2 = 56.801$, $df = 2$, $p < 0.001$)
その他の機会に	1 (.0)	1 (.0)	0 (.0)	2 (.0)		
無回答	38 (.4)	23 (.3)	32 (.4)	93 (.4)		
合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)		
全体						
飲んだ経験なし	13543 (74.2)	12852 (70.4)	12818 (66.8)	39213 (70.4)		($\chi^2 = 245.031$, $df = 2$, $p < 0.001$)
冠婚葬祭	2859 (15.7)	3298 (18.1)	3790 (19.7)	9947 (17.9)		($\chi^2 = 107.447$, $df = 2$, $p < 0.001$)
家族と食事などで	1925 (10.5)	2407 (13.2)	2925 (15.2)	7257 (13.0)		($\chi^2 = 182.810$, $df = 2$, $p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	285 (1.6)	306 (1.7)	422 (2.2)	1013 (1.8)		($\chi^2 = 24.416$, $df = 2$, $p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	141 (.8)	187 (1.0)	259 (1.3)	587 (1.1)		($\chi^2 = 30.133$, $df = 2$, $p < 0.001$)
自分の部屋など	182 (1.0)	323 (1.8)	611 (3.2)	1116 (2.0)		($\chi^2 = 235.524$, $df = 2$, $p < 0.001$)
一人で	299 (1.6)	448 (2.5)	659 (3.4)	1406 (2.5)		($\chi^2 = 123.240$, $df = 2$, $p < 0.001$)
その他の機会に	1 (.0)	1 (.0)	1 (.0)	3 (.0)		
無回答	102 (.6)	62 (.3)	74 (.4)	238 (.4)		
合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)		

表44 生涯喫煙経験と携帯電話

		携帯電話の有無			合計
		あり	なし	無回答	
男性	喫煙経験なし	14860 (93.0)	11489 (95.8)	1372 (89.3)	27721 (94.0)
	喫煙経験あり	939 (5.9)	378 (3.2)	107 (7.0)	1424 (4.8)
	無回答	176 (1.1)	127 (1.1)	58 (3.8)	361 (1.2)
	合計	15975 (100.0)	11994 (100.0)	1537 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 113.708, df = 1, p < 0.001$)					
女性	喫煙経験なし	15924 (96.4)	8478 (98.3)	979 (95.8)	25381 (97.0)
	喫煙経験あり	486 (2.9)	109 (1.3)	21 (2.1)	616 (2.4)
	無回答	104 (.6)	34 (.4)	22 (2.2)	160 (.6)
	合計	16514 (100.0)	8621 (100.0)	1022 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 69.474, df = 1, p < 0.001$)					
全体	喫煙経験なし	30804 (94.7)	19981 (96.8)	2353 (91.9)	53138 (95.4)
	喫煙経験あり	1430 (4.4)	489 (2.4)	128 (5.0)	2047 (3.7)
	無回答	281 (.9)	161 (.8)	80 (3.1)	522 (.9)
	合計	32515 (100.0)	20631 (100.0)	2561 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 149.586, df = 1, p < 0.001$)					

表45 生涯飲酒経験と携帯電話

		携帯電話の有無			合計
		あり	なし	無回答	
男性	飲酒経験なし	10380 (65.0)	8745 (72.9)	1035 (67.3)	20160 (68.3)
	飲酒経験あり	5583 (34.9)	3236 (27.0)	449 (29.2)	9268 (31.4)
	無回答	12 (.1)	13 (.1)	53 (3.4)	78 (.3)
	合計	15975 (100.0)	11994 (100.0)	1537 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 201.034, df = 1, p < 0.001$)					
女性	飲酒経験なし	11637 (70.5)	6746 (78.3)	732 (71.6)	19115 (73.1)
	飲酒経験あり	4867 (29.5)	1872 (21.7)	271 (26.5)	7010 (26.8)
	無回答	10 (.1)	3 (.0)	19 (1.9)	32 (.1)
	合計	16514 (100.0)	8621 (100.0)	1022 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 174.036, df = 1, p < 0.001$)					
全体	飲酒経験なし	22027 (67.7)	15500 (75.1)	1768 (69.0)	39295 (70.5)
	飲酒経験あり	10466 (32.2)	5115 (24.8)	721 (28.2)	16302 (29.3)
	無回答	22 (.1)	16 (.1)	72 (2.8)	110 (.2)
	合計	32515 (100.0)	20631 (100.0)	2561 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 332.982, df = 1, p < 0.001$)					

表46 「シンナー遊び」経験と飲酒の経験・機会（複数回答）

	生涯シンナー乱用経験				
	経験なし	経験あり	無回答	合計	
男性					
飲んだ経験なし	19849 (68.6)	118 (41.5)	146 (50.2)	20113 (68.2)	($\chi^2 = 95.179, df = 1, p < 0.001$)
冠婚葬祭	5594 (19.3)	88 (31.0)	50 (17.2)	5732 (19.4)	($\chi^2 = 24.366, df = 1, p < 0.001$)
家族と食事などで	3662 (12.7)	74 (26.1)	32 (11.0)	3768 (12.8)	($\chi^2 = 45.271, df = 1, p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	556 (1.9)	27 (9.5)	8 (2.7)	591 (2.0)	($\chi^2 = 82.738, df = 1, p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	288 (1.0)	22 (7.7)	4 (1.4)	314 (1.1)	($\chi^2 = 122.093, df = 1, p < 0.001$)
自分の部屋など	560 (1.9)	35 (12.3)	5 (1.7)	600 (2.0)	($\chi^2 = 152.121, df = 1, p < 0.001$)
一人で	803 (2.8)	42 (14.8)	11 (3.8)	856 (2.9)	($\chi^2 = 144.506, df = 1, p < 0.001$)
その他の機会に	0 (0)	1 (4)	0 (0)	1 (0)	
無回答	83 (3)	5 (1.8)	57 (19.6)	145 (5)	
合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)	
女性					
飲んだ経験なし	18962 (73.2)	41 (36.9)	77 (53.1)	19080 (72.9)	($\chi^2 = 73.874, df = 1, p < 0.001$)
冠婚葬祭	4139 (16.0)	38 (34.2)	25 (17.2)	4202 (16.1)	($\chi^2 = 27.322, df = 1, p < 0.001$)
家族と食事などで	3416 (13.2)	37 (33.3)	28 (19.3)	3481 (13.3)	($\chi^2 = 38.960, df = 1, p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	404 (1.6)	15 (13.5)	3 (2.1)	422 (1.6)	($\chi^2 = 99.652, df = 1, p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	257 (1.0)	12 (10.8)	3 (2.1)	272 (1.0)	($\chi^2 = 104.111, df = 1, p < 0.001$)
自分の部屋など	488 (1.9)	20 (18.0)	5 (3.4)	513 (2.0)	($\chi^2 = 150.252, df = 1, p < 0.001$)
一人で	511 (2.0)	32 (28.8)	3 (2.1)	546 (2.1)	($\chi^2 = 390.016, df = 1, p < 0.001$)
その他の機会に	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	
無回答	74 (3)	0 (0)	19 (13.1)	93 (4)	
合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)	
全体					
飲んだ経験なし	38830 (70.8)	159 (39.9)	224 (51.3)	39213 (70.4)	($\chi^2 = 180.561, df = 1, p < 0.001$)
冠婚葬祭	9746 (17.8)	126 (31.7)	75 (17.2)	9947 (17.9)	($\chi^2 = 52.014, df = 1, p < 0.001$)
家族と食事などで	7086 (12.9)	111 (27.9)	60 (13.7)	7257 (13.0)	($\chi^2 = 78.243, df = 1, p < 0.001$)
クラス会、打ち上げなど	960 (1.7)	42 (10.6)	11 (2.5)	1013 (1.8)	($\chi^2 = 172.027, df = 1, p < 0.001$)
カラオケ、居酒屋など	546 (1.0)	34 (8.5)	7 (1.6)	587 (1.1)	($\chi^2 = 216.777, df = 1, p < 0.001$)
自分の部屋など	1050 (1.9)	56 (14.1)	10 (2.3)	1116 (2.0)	($\chi^2 = 297.781, df = 1, p < 0.001$)
一人で	1316 (2.4)	76 (19.1)	14 (3.2)	1406 (2.5)	($\chi^2 = 448.702, df = 1, p < 0.001$)
その他の機会に	2 (0)	1 (3)	0 (0)	3 (0)	
無回答	157 (3)	5 (1.3)	76 (17.4)	238 (4)	
合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)	

表47 「シンナー遊び」経験と喫煙経験の関係

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性					
喫煙経験なし 喫煙経験あり 無回答 合計	喫煙経験なし	27317 (94.4)	213 (75.0)	191 (65.6)	27721 (94.0)
	喫煙経験あり	1334 (4.6)	70 (24.6)	20 (6.9)	1424 (4.8)
	無回答	280 (1.0)	1 (4)	80 (27.5)	361 (1.2)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 244.705, df = 1, p < 0.001$)					
女性					
喫煙経験なし 喫煙経験あり 無回答 合計	喫煙経験なし	25191 (97.3)	76 (68.5)	114 (78.6)	25381 (97.0)
	喫煙経験あり	573 (2.2)	34 (30.6)	9 (6.2)	616 (2.4)
	無回答	137 (5)	1 (9)	22 (15.2)	160 (6)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 393.404, df = 1, p < 0.001$)					
全体					
喫煙経験なし 喫煙経験あり 無回答 合計	喫煙経験なし	52544 (95.8)	289 (72.6)	305 (69.8)	53138 (95.4)
	喫煙経験あり	1911 (3.5)	107 (26.9)	29 (6.6)	2047 (3.7)
	無回答	417 (8)	2 (5)	103 (23.6)	522 (9)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 613.238, df = 1, p < 0.001$)					

表48 喫煙経験と「シンナー遊び」経験の関係

生涯シンナー乱用経験		生涯喫煙経験			合計
		喫煙経験なし	喫煙経験あり	無回答	
男性	経験なし	27317 (98.5)	1334 (93.7)	280 (77.6)	28931 (98.1)
	経験あり	213 (.8)	70 (4.9)	1 (.3)	284 (1.0)
	無回答	191 (.7)	20 (1.4)	80 (22.2)	291 (1.0)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 244.705, df = 1, p < 0.001$)					
女性	経験なし	25191 (99.3)	573 (93.0)	137 (85.6)	25901 (99.0)
	経験あり	76 (.3)	34 (5.5)	1 (.6)	111 (.4)
	無回答	114 (.4)	9 (1.5)	22 (13.8)	145 (.6)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 393.404, df = 1, p < 0.001$)					
全体	経験なし	52544 (98.9)	1911 (93.4)	417 (79.9)	54872 (98.5)
	経験あり	289 (.5)	107 (5.2)	2 (.4)	398 (.7)
	無回答	305 (.6)	29 (1.4)	103 (19.7)	437 (.8)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 613.238, df = 1, p < 0.001$)					

表49 「シンナー遊び」経験と携帯電話有無の関係

携帯電話の有無		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	あり	15667 (54.2)	164 (57.7)	144 (49.5)	15975 (54.1)
	なし	11812 (40.8)	98 (34.5)	84 (28.9)	11994 (40.6)
	無回答	1452 (5.0)	22 (7.7)	63 (21.6)	1537 (5.2)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 3.299, df = 1, p = 0.069$)					
女性	あり	16354 (63.1)	73 (65.8)	87 (60.0)	16514 (63.1)
	なし	8548 (33.0)	33 (29.7)	40 (27.6)	8621 (33.0)
	無回答	999 (3.9)	5 (4.5)	18 (12.4)	1022 (3.9)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.478, df = 1, p = 0.489$)					
全体	あり	32043 (58.4)	240 (60.3)	232 (53.1)	32515 (58.4)
	なし	20376 (37.1)	131 (32.9)	124 (28.4)	20631 (37.0)
	無回答	2453 (4.5)	27 (6.8)	81 (18.5)	2561 (4.6)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 1.967, df = 1, p = 0.161$)					

表50 携帯電話有無と「シンナー遊び」経験の関係

生涯シンナー乱用経験		携帯電話の有無			合計
		あり	なし	無回答	
男性	経験なし	15667 (98.1)	11812 (98.5)	1452 (94.5)	28931 (98.1)
	経験あり	164 (1.0)	98 (.8)	22 (1.4)	284 (1.0)
	無回答	144 (.9)	84 (.7)	63 (4.1)	291 (1.0)
	合計	15975 (100.0)	11994 (100.0)	1537 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 3.299, df = 1, p = 0.069$)					
女性	経験なし	16354 (99.0)	8548 (99.2)	999 (97.7)	25901 (99.0)
	経験あり	73 (.4)	33 (.4)	5 (.5)	111 (.4)
	無回答	87 (.5)	40 (.5)	18 (1.8)	145 (.6)
	合計	16514 (100.0)	8621 (100.0)	1022 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.478, df = 1, p = 0.489$)					
全体	経験なし	32043 (98.5)	20376 (98.8)	2453 (95.8)	54872 (98.5)
	経験あり	240 (.7)	131 (.6)	27 (1.1)	398 (.7)
	無回答	232 (.7)	124 (.6)	81 (3.2)	437 (.8)
	合計	32515 (100.0)	20631 (100.0)	2561 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 1.967, df = 1, p = 0.161$)					

表51 大麻乱用の生涯経験率

		1年	2年	3年	合計
男性	大麻乱用経験なし	9444 (98.7)	9629 (98.6)	10034 (98.6)	29107 (98.6)
	大麻乱用経験あり	17 (.2)	26 (.3)	30 (.3)	73 (.2)
	無回答	106 (1.1)	110 (1.1)	110 (1.1)	326 (1.1)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 2.951, df = 2, p = 0.229$)					
女性	大麻乱用経験なし	8610 (99.2)	8416 (99.2)	8939 (99.3)	25965 (99.3)
	大麻乱用経験あり	4 (.0)	12 (.1)	14 (.2)	30 (.1)
	無回答	64 (.7)	53 (.6)	45 (.5)	162 (.6)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 5.390, df = 2, p = 0.068$)					
全体	大麻乱用経験なし	18066 (99.0)	18056 (98.9)	18989 (98.9)	55111 (98.9)
	大麻乱用経験あり	21 (.1)	40 (.2)	45 (.2)	106 (.2)
	無回答	170 (.9)	163 (.9)	157 (.8)	490 (.9)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 8.194, df = 2, p = 0.017$)					

表52 「シンナー遊び」経験と大麻乱用経験の関係

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	大麻乱用経験なし	28612 (98.9)	249 (87.7)	246 (84.5)	29107 (98.6)
	大麻乱用経験あり	42 (.1)	30 (10.6)	1 (.3)	73 (.2)
	無回答	277 (1.0)	5 (1.8)	44 (15.1)	326 (1.1)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1252.136, df = 1, p < 0.001$)					
女性	大麻乱用経験なし	25746 (99.4)	91 (82.0)	128 (88.3)	25965 (99.3)
	大麻乱用経験あり	11 (.0)	18 (16.2)	1 (.7)	30 (.1)
	無回答	144 (.6)	2 (1.8)	16 (11.0)	162 (.6)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 2629.383, df = 1, p < 0.001$)					
全体	大麻乱用経験なし	54396 (99.1)	341 (85.7)	374 (85.6)	55111 (98.9)
	大麻乱用経験あり	54 (.1)	50 (12.6)	2 (.5)	106 (.2)
	無回答	422 (.8)	7 (1.8)	61 (14.0)	490 (.9)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 3302.096, df = 1, p < 0.001$)					

表53 大麻を吸うことをどう思いますか？

		経験なし	生涯シンナー乱用経験		合計
			経験あり	無回答	
男性	吸うべきではない	28095 (97.1)	241 (84.9)	266 (91.4)	28602 (96.9)
	麻薬・覚せい剤と違って少々なら構わない	166 (.6)	10 (3.5)	2 (.7)	178 (.6)
	全く構わない	258 (.9)	24 (8.5)	5 (1.7)	287 (1.0)
	無回答	412 (1.4)	9 (3.2)	18 (6.2)	439 (1.5)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 215.029, df = 2, p < 0.001$)					
女性	吸うべきではない	25568 (98.7)	89 (80.2)	128 (88.3)	25785 (98.6)
	麻薬・覚せい剤と違って少々なら構わない	93 (.4)	11 (9.9)	2 (1.4)	106 (.4)
	全く構わない	60 (.2)	9 (8.1)	2 (1.4)	71 (.3)
	無回答	180 (.7)	2 (1.8)	13 (9.0)	195 (.7)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 520.249, df = 2, p < 0.001$)					
全体	吸うべきではない	53699 (97.9)	330 (82.9)	395 (90.4)	54424 (97.7)
	麻薬・覚せい剤と違って少々なら構わない	260 (.5)	21 (5.3)	4 (.9)	285 (.5)
	全く構わない	318 (.6)	35 (8.8)	7 (1.6)	360 (.6)
	無回答	595 (1.1)	12 (3.0)	31 (7.1)	638 (1.1)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 617.480, df = 2, p < 0.001$)					

表54 大麻を吸うと精神病状態や無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	15140 (52.3)	147 (51.8)	120 (41.2)	15407 (52.2)
	知らない	9366 (32.4)	93 (32.7)	118 (40.5)	9577 (32.5)
	無回答	4425 (15.3)	44 (15.5)	53 (18.2)	4522 (15.3)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 0.028$, $df = 1$, $p = 0.866$)					
女性	知っている	15457 (59.7)	61 (55.0)	64 (44.1)	15582 (59.6)
	知らない	8071 (31.2)	37 (33.3)	60 (41.4)	8168 (31.2)
	無回答	2373 (9.2)	13 (11.7)	21 (14.5)	2407 (9.2)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.516$, $df = 1$, $p = 0.473$)					
全体	知っている	30620 (55.8)	208 (52.3)	185 (42.3)	31013 (55.7)
	知らない	17445 (31.8)	131 (32.9)	178 (40.7)	17754 (31.9)
	無回答	6807 (12.4)	59 (14.8)	74 (16.9)	6940 (12.5)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 0.803$, $df = 1$, $p = 0.370$)					

表55 携帯電話有無と生涯大麻経験の関係

生涯大麻経験		携帯電話の有無			合計
		あり	なし	無回答	
男性	経験なし	15742 (98.5)	11863 (98.9)	1502 (97.7)	29107 (98.6)
	経験あり	48 (0.3)	16 (.1)	9 (.6)	73 (.2)
	無回答	185 (1.2)	115 (1.0)	26 (1.7)	326 (1.1)
	合計	15975 (100.0)	11994 (100.0)	1537 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 8.420$, $df = 1$, $p = 0.004$)					
女性	経験なし	16400 (99.3)	8559 (99.3)	1006 (98.4)	25965 (99.3)
	経験あり	19 (.1)	8 (.1)	3 (.3)	30 (.1)
	無回答	95 (.6)	54 (.6)	13 (1.3)	162 (.6)
	合計	16514 (100.0)	8621 (100.0)	1022 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.260$, $df = 1$, $p = 0.610$)					
全体	経験なし	32165 (98.9)	20436 (99.1)	2510 (98.0)	55111 (98.9)
	経験あり	69 (.2)	25 (.1)	12 (.5)	106 (.2)
	無回答	281 (.9)	170 (.8)	39 (1.5)	490 (.9)
	合計	32515 (100.0)	20631 (100.0)	2561 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 5.933$, $df = 1$, $p = 0.015$)					

表56 覚せい剤の乱用経験(生涯経験率)

		1年	2年	3年	合計
		男性	覚せい剤乱用経験なし	9408 (98.3)	9595 (98.3)
覚せい剤乱用経験あり	24 (.3)		32 (.3)	30 (.3)	86 (.3)
無回答	135 (1.4)		138 (1.4)	137 (1.3)	410 (1.4)
合計	9567 (100.0)		9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 0.988$, $df = 2$, $p = 0.610$)					
女性	覚せい剤乱用経験なし	8577 (98.8)	8393 (99.0)	8900 (98.9)	25870 (98.9)
	覚せい剤乱用経験あり	10 (.1)	13 (.2)	16 (.2)	39 (.1)
	無回答	91 (1.0)	75 (.9)	82 (.9)	248 (.9)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 1.169$, $df = 2$, $p = 0.557$)					
全体	覚せい剤乱用経験なし	17997 (98.6)	17999 (98.6)	18923 (98.6)	54919 (98.6)
	覚せい剤乱用経験あり	34 (.2)	46 (.3)	48 (.3)	128 (.2)
	無回答	226 (1.2)	214 (1.2)	220 (1.1)	660 (1.2)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 2.236$, $df = 2$, $p = 0.327$)					

表57 「シンナー遊び」経験と覚せい剤乱用経験の関係

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	覚せい剤乱用経験なし	28514 (98.6)	246 (86.6)	250 (85.9)	29010 (98.3)
	覚せい剤乱用経験あり	55 (.2)	29 (10.2)	2 (.7)	86 (.3)
	無回答	362 (1.3)	9 (3.2)	39 (13.4)	410 (1.4)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1005.408, df = 1, p < 0.001$)					
女性	覚せい剤乱用経験なし	25652 (99.0)	89 (80.2)	129 (89.0)	25870 (98.9)
	覚せい剤乱用経験あり	20 (.1)	19 (17.1)	0 (.0)	39 (.1)
	無回答	229 (.9)	3 (2.7)	16 (11.0)	248 (.9)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 2184.143, df = 1, p < 0.001$)					
全体	覚せい剤乱用経験なし	54204 (98.8)	335 (84.2)	380 (87.0)	54919 (98.6)
	覚せい剤乱用経験あり	75 (.1)	51 (12.8)	2 (.5)	128 (.2)
	無回答	593 (1.1)	12 (3.0)	55 (12.6)	660 (1.2)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 2848.951, df = 1, p < 0.001$)					

表58 大麻乱用経験と覚せい剤乱用経験の関係

		生涯大麻乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	覚せい剤乱用経験なし	28919 (99.4)	23 (31.5)	68 (20.9)	29010 (98.3)
	覚せい剤乱用経験あり	36 (.1)	48 (65.8)	2 (.6)	86 (.3)
	無回答	152 (.5)	2 (2.7)	256 (78.5)	410 (1.4)
	合計	29107 (100.0)	73 (100.0)	326 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 11177.076, df = 1, p < 0.001$)					
女性	覚せい剤乱用経験なし	25818 (99.4)	14 (46.7)	38 (23.5)	25870 (98.9)
	覚せい剤乱用経験あり	23 (.1)	16 (53.3)	0 (.0)	39 (.1)
	無回答	124 (.5)	0 (.0)	124 (76.5)	248 (.9)
	合計	25965 (100.0)	30 (100.0)	162 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 5643.751, df = 1, p < 0.001$)					
全体	覚せい剤乱用経験なし	54775 (99.4)	37 (34.9)	107 (21.8)	54919 (98.6)
	覚せい剤乱用経験あり	60 (.1)	66 (62.3)	2 (.4)	128 (.2)
	無回答	276 (.5)	3 (2.8)	381 (77.8)	660 (1.2)
	合計	55111 (100.0)	106 (100.0)	490 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 18384.451, df = 1, p < 0.001$)					

表59 覚せい剤を使うと精神病状態になりやすく、またフラッシュバックがあることを知っていますか？

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	19084 (66.0)	177 (62.3)	161 (55.3)	19422 (65.8)
	知らない	9328 (32.2)	94 (33.1)	114 (39.2)	9536 (32.3)
	無回答	519 (1.8)	13 (4.6)	16 (5.5)	548 (1.9)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 0.419, df = 1, p = 0.518$)					
女性	知っている	18457 (71.3)	69 (62.2)	77 (53.1)	18603 (71.1)
	知らない	7217 (27.9)	38 (34.2)	55 (37.9)	7310 (27.9)
	無回答	227 (.9)	4 (3.6)	13 (9.0)	244 (.9)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 2.889, df = 1, p = 0.089$)					
全体	知っている	37567 (68.5)	249 (62.6)	239 (54.7)	38055 (68.3)
	知らない	16556 (30.2)	132 (33.2)	169 (38.7)	16857 (30.3)
	無回答	749 (1.4)	17 (4.3)	29 (6.6)	795 (1.4)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 2.930, df = 1, p = 0.087$)					

表60 携帯電話有無と生涯覚せい剤経験の関係

生涯覚せい剤乱用経験	携帯電話の有無			合計
	あり	なし	無回答	
男性				
経験なし	15688 (98.2)	11821 (98.6)	1501 (97.7)	29010 (98.3)
経験あり	58 (.4)	22 (.2)	6 (.4)	86 (.3)
無回答	229 (1.4)	151 (1.3)	30 (2.0)	410 (1.4)
合計	15975 (100.0)	11994 (100.0)	1537 (100.0)	29506 (100.0)
				($\chi^2 = 7.793$, $df = 1$, $p = 0.005$)
女性				
経験なし	16339 (98.9)	8527 (98.9)	1004 (98.2)	25870 (98.9)
経験あり	18 (.1)	18 (.2)	3 (.3)	39 (.1)
無回答	157 (1.0)	76 (.9)	15 (1.5)	248 (.9)
合計	16514 (100.0)	8621 (100.0)	1022 (100.0)	26157 (100.0)
				($\chi^2 = 3.935$, $df = 1$, $p = 0.047$)
全体				
経験なし	32050 (98.6)	20362 (98.7)	2507 (97.9)	54919 (98.6)
経験あり	79 (.2)	40 (.2)	9 (.4)	128 (.2)
無回答	386 (1.2)	229 (1.1)	45 (1.8)	660 (1.2)
合計	32515 (100.0)	20631 (100.0)	2561 (100.0)	55707 (100.0)
				($\chi^2 = 1.371$, $df = 1$, $p = 0.242$)

表61 身近に「脱法ドラッグ」を使っている人がいますか？

	1年			2年		3年		合計
	いない	いる	無回答	いない	いる	無回答	いない	
男性								
いない	9345 (97.7)			9560 (97.9)			9952 (97.8)	28857 (97.8)
いる	115 (1.2)			111 (1.1)			111 (1.1)	337 (1.1)
無回答	107 (1.1)			94 (1.0)			111 (1.1)	312 (1.1)
合計	9567 (100.0)			9765 (100.0)			10174 (100.0)	29506 (100.0)
								($\chi^2 = 0.547$, $df = 2$, $p = 0.761$)
女性								
いない	8563 (98.7)			8359 (98.6)			8852 (98.4)	25774 (98.5)
いる	63 (.7)			72 (.8)			94 (1.0)	229 (.9)
無回答	52 (.6)			50 (.6)			52 (.6)	154 (.6)
合計	8678 (100.0)			8481 (100.0)			8998 (100.0)	26157 (100.0)
								($\chi^2 = 5.266$, $df = 2$, $p = 0.072$)
全体								
いない	17919 (98.1)			17931 (98.2)			18820 (98.1)	54670 (98.1)
いる	178 (1.0)			183 (1.0)			207 (1.1)	568 (1.0)
無回答	160 (.9)			145 (.8)			164 (.9)	469 (.8)
合計	18257 (100.0)			18259 (100.0)			19191 (100.0)	55707 (100.0)
								($\chi^2 = 1.078$, $df = 2$, $p = 0.583$)

表62 「脱法ドラッグ」に誘われた経験

	1年		2年		3年		合計
	ない	ある	ない	ある	ない	ある	
男性							
ない	9224 (96.4)		9427 (96.5)		9827 (96.6)		28478 (96.5)
ある	69 (.7)		73 (.7)		70 (.7)		212 (.7)
無回答	274 (2.9)		265 (2.7)		277 (2.7)		816 (2.8)
合計	9567 (100.0)		9765 (100.0)		10174 (100.0)		29506 (100.0)
							($\chi^2 = 0.249$, $df = 2$, $p = 0.883$)
女性							
ない	8487 (97.8)		8311 (98.0)		8816 (98.0)		25614 (97.9)
ある	35 (.4)		35 (.4)		58 (.6)		128 (.5)
無回答	156 (1.8)		135 (1.6)		124 (1.4)		415 (1.6)
合計	8678 (100.0)		8481 (100.0)		8998 (100.0)		26157 (100.0)
							($\chi^2 = 6.698$, $df = 2$, $p = 0.035$)
全体							
ない	17722 (97.1)		17750 (97.2)		18658 (97.2)		54130 (97.2)
ある	104 (.6)		108 (.6)		130 (.7)		342 (.6)
無回答	431 (2.4)		401 (2.2)		403 (2.1)		1235 (2.2)
合計	18257 (100.0)		18259 (100.0)		19191 (100.0)		55707 (100.0)
							($\chi^2 = 1.953$, $df = 2$, $p = 0.377$)

表63 これまでに1回でも「脱法ドラッグ」を使った経験のある率(生涯経験率)

		1年	2年	3年	合計
男性	経験なし	9426 (98.5)	9625 (98.6)	10028 (98.6)	29079 (98.6)
	経験あり	21 (.2)	30 (.3)	30 (.3)	81 (.3)
	無回答	120 (1.3)	110 (1.1)	116 (1.1)	346 (1.2)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1.581, df = 2, p = 0.454$)					
女性	経験なし	8602 (99.1)	8413 (99.2)	8934 (99.3)	25949 (99.2)
	経験あり	5 (.1)	9 (.1)	12 (.1)	26 (.1)
	無回答	71 (.8)	59 (.7)	52 (.6)	182 (.7)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 2.594, df = 2, p = 0.273$)					
全体	経験なし	18040 (98.8)	18049 (98.8)	18979 (98.9)	55068 (98.9)
	経験あり	26 (.1)	40 (.2)	43 (.2)	109 (.2)
	無回答	191 (1.0)	170 (.9)	169 (.9)	530 (1.0)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 3.930, df = 2, p = 0.140$)					

表64 携帯電話有無と脱法ドラッグ経験の関係

脱法ドラッグ乱用経験		携帯電話の有無			合計
		あり	なし	無回答	
男性	経験なし	15724 (98.4)	11853 (98.8)	1502 (97.7)	29079 (98.6)
	経験あり	58 (.4)	16 (.1)	7 (.5)	81 (.3)
	無回答	193 (1.2)	125 (1.0)	28 (1.8)	346 (1.2)
	合計	15975 (100.0)	11994 (100.0)	1537 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 13.744, df = 1, p < 0.001$)					
女性	経験なし	16394 (99.3)	8544 (99.1)	1011 (98.9)	25949 (99.2)
	経験あり	13 (.1)	11 (.1)	2 (.2)	26 (.1)
	無回答	107 (.6)	66 (.8)	9 (.9)	182 (.7)
	合計	16514 (100.0)	8621 (100.0)	1022 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 1.425, df = 1, p = 0.233$)					
全体	経験なし	32142 (98.9)	20411 (98.9)	2515 (98.2)	55068 (98.9)
	経験あり	73 (.2)	27 (.1)	9 (.4)	109 (.2)
	無回答	300 (.9)	193 (.9)	37 (1.4)	530 (1.0)
	合計	32515 (100.0)	20631 (100.0)	2561 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 5.890, df = 1, p = 0.015$)					

表65 喫煙経験と脱法ドラッグ乱用経験の関係

		生涯喫煙経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	脱法ドラッグ乱用経験なし	27392 (98.8)	1354 (95.1)	333 (92.2)	29079 (98.6)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	40 (.1)	40 (2.8)	1 (.3)	81 (.3)
	無回答	289 (1.0)	30 (2.1)	27 (7.5)	346 (1.2)
	合計	27721 (100.0)	1424 (100.0)	361 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 355.576, df = 1, p < 0.001$)					
女性	脱法ドラッグ乱用経験なし	25198 (99.3)	596 (96.8)	155 (96.9)	25949 (99.2)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	10 (.0)	16 (2.6)	0 (.0)	26 (.1)
	無回答	173 (.7)	4 (.6)	5 (3.1)	182 (.7)
	合計	25381 (100.0)	616 (100.0)	160 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 393.741, df = 1, p < 0.001$)					
全体	脱法ドラッグ乱用経験なし	52625 (99.0)	1954 (95.5)	489 (93.7)	55068 (98.9)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	50 (.1)	58 (2.8)	1 (.2)	109 (.2)
	無回答	463 (.9)	35 (1.7)	32 (6.1)	530 (1.0)
	合計	53138 (100.0)	2047 (100.0)	522 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 764.161, df = 1, p < 0.001$)					

表66 脱法ドラッグ経験と喫煙経験の関係

		脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	喫煙経験なし	27392 (94.2)	40 (49.4)	289 (83.5)	27721 (94.0)
	喫煙経験あり	1354 (4.7)	40 (49.4)	30 (8.7)	1424 (4.8)
	無回答	333 (1.1)	1 (1.2)	27 (7.8)	361 (1.2)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 355.576, df = 1, p < 0.001$)					
女性	喫煙経験なし	25198 (97.1)	10 (38.5)	173 (95.1)	25381 (97.0)
	喫煙経験あり	596 (2.3)	16 (61.5)	4 (2.2)	616 (2.4)
	無回答	155 (.6)	0 (.0)	5 (2.7)	160 (.6)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 393.741, df = 1, p < 0.001$)					
全体	喫煙経験なし	52625 (95.6)	50 (45.9)	463 (87.4)	53138 (95.4)
	喫煙経験あり	1954 (3.5)	58 (53.2)	35 (6.6)	2047 (3.7)
	無回答	489 (.9)	1 (.9)	32 (6.0)	522 (.9)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 764.161, df = 1, p < 0.001$)					

表67 「シンナー遊び」経験と脱法ドラッグ乱用経験の関係

		生涯シンナー経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	脱法ドラッグ乱用経験なし	28585 (98.8)	243 (85.6)	251 (86.3)	29079 (98.6)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	48 (.2)	33 (11.6)	0 (.0)	81 (.3)
	無回答	298 (1.0)	8 (2.8)	40 (13.7)	346 (1.2)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1359.737, df = 1, p < 0.001$)					
女性	脱法ドラッグ乱用経験なし	25723 (99.3)	94 (84.7)	132 (91.0)	25949 (99.2)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	10 (.0)	16 (14.4)	0 (.0)	26 (.1)
	無回答	168 (.6)	1 (.9)	13 (9.0)	182 (.7)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 2293.389, df = 1, p < 0.001$)					
全体	脱法ドラッグ乱用経験なし	54346 (99.0)	338 (84.9)	384 (87.9)	55068 (98.9)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	58 (.1)	51 (12.8)	0 (.0)	109 (.2)
	無回答	468 (.9)	9 (2.3)	53 (12.1)	530 (1.0)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 3289.789, df = 1, p < 0.001$)					

表68 脱法ドラッグ乱用経験と「シンナー遊び」経験の関係

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	「シンナー遊び」経験なし	28585 (98.3)	48 (59.3)	298 (86.1)	28931 (98.1)
	「シンナー遊び」経験あり	243 (.8)	33 (40.7)	8 (2.3)	284 (1.0)
	無回答	251 (.9)	0 (.0)	40 (11.6)	291 (1.0)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 1359.737, df = 1, p < 0.001$)					
女性	「シンナー遊び」経験なし	25723 (99.1)	10 (38.5)	168 (92.3)	25901 (99.0)
	「シンナー遊び」経験あり	94 (.4)	16 (61.5)	1 (.5)	111 (.4)
	無回答	132 (.5)	0 (.0)	13 (7.1)	145 (.6)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 2293.389, df = 1, p < 0.001$)					
全体	「シンナー遊び」経験なし	54346 (98.7)	58 (53.2)	468 (88.3)	54872 (98.5)
	「シンナー遊び」経験あり	338 (.6)	51 (46.8)	9 (1.7)	398 (.7)
	無回答	384 (.7)	0 (.0)	53 (10.0)	437 (.8)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 3289.789, df = 1, p < 0.001$)					

表69 脱法ドラッグ乱用経験と大麻乱用経験の関係

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	大麻乱用経験なし	28972 (99.6)	42 (51.9)	93 (26.9)	29107 (98.6)
	大麻乱用経験あり	33 (.1)	38 (46.9)	2 (.6)	73 (.2)
	無回答	74 (.3)	1 (1.2)	251 (72.5)	326 (1.1)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 7356.483, df = 1, p < 0.001$)					
女性	大麻乱用経験なし	25893 (99.8)	12 (46.2)	60 (33.0)	25965 (99.3)
	大麻乱用経験あり	16 (.1)	14 (53.8)	0 (.0)	30 (.1)
	無回答	40 (.2)	0 (.0)	122 (67.0)	162 (.6)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 6503.064, df = 1, p < 0.001$)					
全体	大麻乱用経験なし	54903 (99.7)	55 (50.5)	153 (28.9)	55111 (98.9)
	大麻乱用経験あり	50 (.1)	53 (48.6)	3 (.6)	106 (.2)
	無回答	115 (.2)	1 (.9)	374 (70.6)	490 (.9)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 13851.073, df = 1, p < 0.001$)					

表70 大麻乱用経験と脱法ドラッグ乱用経験の関係

		生涯大麻乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	脱法ドラッグ乱用経験なし	28972 (99.5)	33 (45.2)	74 (22.7)	29079 (98.6)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	42 (.1)	38 (52.1)	1 (.3)	81 (.3)
	無回答	93 (.3)	2 (2.7)	251 (77.0)	346 (1.2)
	合計	29107 (100.0)	73 (100.0)	326 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 7356.483, df = 1, p < 0.001$)					
女性	脱法ドラッグ乱用経験なし	25893 (99.7)	16 (53.3)	40 (24.7)	25949 (99.2)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	12 (.0)	14 (46.7)	0 (.0)	26 (.1)
	無回答	60 (.2)	0 (.0)	122 (75.3)	182 (.7)
	合計	25965 (100.0)	30 (100.0)	162 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 6503.064, df = 1, p < 0.001$)					
全体	脱法ドラッグ乱用経験なし	54903 (99.6)	50 (47.2)	115 (23.5)	55068 (98.9)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	55 (.1)	53 (50.0)	1 (.2)	109 (.2)
	無回答	153 (.3)	3 (2.8)	374 (76.3)	530 (1.0)
	合計	55111 (100.0)	106 (100.0)	490 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 13851.073, df = 1, p < 0.001$)					

表71 脱法ドラッグ乱用経験と覚せい剤乱用経験の関係

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	覚せい剤乱用経験なし	28893 (99.4)	28 (34.6)	89 (25.7)	29010 (98.3)
	覚せい剤乱用経験あり	34 (.1)	50 (61.7)	2 (.6)	86 (.3)
	無回答	152 (.5)	3 (3.7)	255 (73.7)	410 (1.4)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 11028.971, df = 1, p < 0.001$)					
女性	覚せい剤乱用経験なし	25804 (99.4)	7 (26.9)	59 (32.4)	25870 (98.9)
	覚せい剤乱用経験あり	20 (.1)	19 (73.1)	0 (.0)	39 (.1)
	無回答	125 (.5)	0 (.0)	123 (67.6)	248 (.9)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 9188.137, df = 1, p < 0.001$)					
全体	覚せい剤乱用経験なし	54736 (99.4)	35 (32.1)	148 (27.9)	54919 (98.6)
	覚せい剤乱用経験あり	55 (.1)	71 (65.1)	2 (.4)	128 (.2)
	無回答	277 (.5)	3 (2.8)	380 (71.7)	660 (1.2)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 20665.445, df = 1, p < 0.001$)					

表72 覚せい剤乱用経験と脱法ドラッグ乱用経験の関係

		生涯覚せい剤乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	脱法ドラッグ乱用経験なし	28893 (99.6)	34 (39.5)	152 (37.1)	29079 (98.6)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	28 (.1)	50 (58.1)	3 (.7)	81 (.3)
	無回答	89 (.3)	2 (2.3)	255 (62.2)	346 (1.2)
	合計	29010 (100.0)	86 (100.0)	410 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 11028.971$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	脱法ドラッグ乱用経験なし	25804 (99.7)	20 (51.3)	125 (50.4)	25949 (99.2)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	7 (.0)	19 (48.7)	0 (.0)	26 (.1)
	無回答	59 (.2)	0 (.0)	123 (49.6)	182 (.7)
	合計	25870 (100.0)	39 (100.0)	248 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 9188.137$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	脱法ドラッグ乱用経験なし	54736 (99.7)	55 (43.0)	277 (42.0)	55068 (98.9)
	脱法ドラッグ乱用経験あり	35 (.1)	71 (55.5)	3 (.5)	109 (.2)
	無回答	148 (.3)	2 (1.6)	380 (57.6)	530 (1.0)
	合計	54919 (100.0)	128 (100.0)	660 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 20665.445$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表73 「脱法ドラッグ」が非常に危険な薬物であることを知っていますか？

		1年			2年			3年			合計
男性	知っている	7077 (74.0)	7176 (73.5)	7885 (77.5)							22138 (75.0)
	知らない	2338 (24.4)	2466 (25.3)	2169 (21.3)							6973 (23.6)
	無回答	152 (1.6)	123 (1.3)	120 (1.2)							395 (1.3)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)							29506 (100.0)
($\chi^2 = 49.187$, $df = 2$, $p < 0.001$)											
女性	知っている	6349 (73.2)	6219 (73.3)	7013 (77.9)							19581 (74.9)
	知らない	2263 (26.1)	2193 (25.9)	1920 (21.3)							6376 (24.4)
	無回答	66 (.8)	69 (.8)	65 (.7)							200 (.8)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)							26157 (100.0)
($\chi^2 = 69.393$, $df = 2$, $p < 0.001$)											
全体	知っている	13437 (73.6)	13406 (73.4)	14910 (77.7)							41753 (75.0)
	知らない	4602 (25.2)	4660 (25.5)	4095 (21.3)							13357 (24.0)
	無回答	218 (1.2)	193 (1.1)	186 (1.0)							597 (1.1)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)							55707 (100.0)
($\chi^2 = 114.709$, $df = 2$, $p < 0.001$)											

表74 脱法ドラッグ乱用経験と脱法ドラッグの危険性認知の関係

	脱法ドラッグの危険性認知	生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	22001 (75.7)	51 (63.0)	86 (24.9)	22138 (75.0)
	知らない	6909 (23.8)	28 (34.6)	36 (10.4)	6973 (23.6)
	無回答	169 (.6)	2 (2.5)	224 (64.7)	395 (1.3)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 5.768$, $df = 1$, $p = 0.016$)					
女性	知っている	19523 (75.2)	19 (73.1)	39 (21.4)	19581 (74.9)
	知らない	6345 (24.5)	7 (26.9)	24 (13.2)	6376 (24.4)
	無回答	81 (.3)	0 (.0)	119 (65.4)	200 (.8)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.080$, $df = 1$, $p = 0.777$)					
全体	知っている	41556 (75.5)	72 (66.1)	125 (23.6)	41753 (75.0)
	知らない	13262 (24.1)	35 (32.1)	60 (11.3)	13357 (24.0)
	無回答	250 (.5)	2 (1.8)	345 (65.1)	597 (1.1)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 4.222$, $df = 1$, $p = 0.040$)					

表75 脱法ドラッグの中には、麻薬や覚せい剤よりも脳や身体に与える害が強いものがあることを知っていますか？

		1年	2年	3年	合計
男性	知っている	6211 (64.9)	6287 (64.4)	6763 (66.5)	19261 (65.3)
	知らない	3243 (33.9)	3362 (34.4)	3299 (32.4)	9904 (33.6)
	無回答	113 (1.2)	116 (1.2)	112 (1.1)	341 (1.2)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 10.026$, $df = 2$, $p = 0.007$)					
女性	知っている	5318 (61.3)	5071 (59.8)	5554 (61.7)	15943 (61.0)
	知らない	3291 (37.9)	3340 (39.4)	3378 (37.5)	10009 (38.3)
	無回答	69 (.8)	70 (.8)	66 (.7)	205 (.8)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 7.165$, $df = 2$, $p = 0.028$)					
全体	知っている	11539 (63.2)	11367 (62.3)	12326 (64.2)	35232 (63.2)
	知らない	6536 (35.8)	6703 (36.7)	6686 (34.8)	19925 (35.8)
	無回答	182 (1.0)	189 (1.0)	179 (.9)	550 (1.0)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 14.930$, $df = 2$, $p = 0.001$)					

表76 脱法ドラッグ乱用経験と脱法ドラッグが麻薬や覚せい剤よりも脳や身体に与える害が強いという危険性認知の関係

脱法ドラッグの害が強い危険性認知	生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計	
	経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	19133 (65.8)	51 (63.0)	77 (22.3)	19261 (65.3)
	知らない	9831 (33.8)	28 (34.6)	45 (13.0)	9904 (33.6)
	無回答	115 (.4)	2 (2.5)	224 (64.7)	341 (1.2)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 0.079$, $df = 1$, $p = 0.778$)					
女性	知っている	15888 (61.2)	17 (65.4)	38 (20.9)	15943 (61.0)
	知らない	9974 (38.4)	9 (34.6)	26 (14.3)	10009 (38.3)
	無回答	87 (.3)	0 (.0)	118 (64.8)	205 (.8)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 0.171$, $df = 1$, $p = 0.679$)					
全体	知っている	35047 (63.6)	70 (64.2)	115 (21.7)	35232 (63.2)
	知らない	19817 (36.0)	37 (33.9)	71 (13.4)	19925 (35.8)
	無回答	204 (.4)	2 (1.8)	344 (64.9)	550 (1.0)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 0.110$, $df = 1$, $p = 0.740$)					

表77 あなたの起床時間はほぼ一定していますか？(生涯脱法ドラッグ乱用)

	生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計	
	経験なし	経験あり	無回答		
男性	はい	24326 (83.7)	53 (65.4)	290 (83.8)	24669 (83.6)
	いいえ	4698 (16.2)	28 (34.6)	54 (15.6)	4780 (16.2)
	無回答	55 (.2)	0 (.0)	2 (.6)	57 (.2)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 20.066$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
女性	はい	22043 (84.9)	14 (53.8)	158 (86.8)	22215 (84.9)
	いいえ	3868 (14.9)	12 (46.2)	23 (12.6)	3903 (14.9)
	無回答	38 (.1)	0 (.0)	1 (.5)	39 (.1)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 19.908$, $df = 1$, $p < 0.001$)					
全体	はい	46396 (84.3)	69 (63.3)	448 (84.5)	46913 (84.2)
	いいえ	8575 (15.6)	40 (36.7)	78 (14.7)	8693 (15.6)
	無回答	97 (.2)	0 (.0)	4 (.8)	101 (.2)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 36.699$, $df = 1$, $p < 0.001$)					

表78 あなたの就寝時間はほぼ一定していますか？(生涯脱法ドラッグ乱用)

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	はい	17561 (60.4)	36 (44.4)	216 (62.4)	17813 (60.4)
	いいえ	11415 (39.3)	45 (55.6)	129 (37.3)	11589 (39.3)
	無回答	103 (.4)	0 (.0)	1 (.3)	104 (.4)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 8.832, df = 1, p = 0.003$)					
女性	はい	15285 (58.9)	9 (34.6)	102 (56.0)	15396 (58.9)
	いいえ	10594 (40.8)	17 (65.4)	79 (43.4)	10690 (40.9)
	無回答	70 (.3)	0 (.0)	1 (.5)	71 (.3)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 6.420, df = 1, p = 0.011$)					
全体	はい	32863 (59.7)	47 (43.1)	318 (60.0)	33228 (59.6)
	いいえ	22027 (40.0)	62 (56.9)	209 (39.4)	22298 (40.0)
	無回答	178 (.3)	0 (.0)	3 (.6)	181 (.3)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 12.702, df = 1, p < 0.001$)					

表79 毎朝、朝食を食べていますか？(生涯脱法ドラッグ乱用)

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日食べている	26036 (89.5)	59 (72.8)	289 (83.5)	26384 (89.4)
	時々食べる	1987 (6.8)	13 (16.0)	39 (11.3)	2039 (6.9)
	ほとんど食べない	1003 (3.4)	9 (11.1)	17 (4.9)	1029 (3.5)
	無回答	53 (.2)	0 (.0)	1 (.3)	54 (.2)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 26.135, df = 2, p < 0.001$)					
女性	ほとんど毎日食べている	23373 (90.1)	16 (61.5)	154 (84.6)	23543 (90.0)
	時々食べる	1831 (7.1)	4 (15.4)	13 (7.1)	1848 (7.1)
	ほとんど食べない	700 (2.7)	5 (19.2)	14 (7.7)	719 (2.7)
	無回答	45 (.2)	1 (3.8)	1 (.5)	47 (.2)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 32.205, df = 2, p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日食べている	49441 (89.8)	77 (70.6)	443 (83.6)	49961 (89.7)
	時々食べる	3821 (6.9)	17 (15.6)	53 (10.0)	3891 (7.0)
	ほとんど食べない	1706 (3.1)	14 (12.8)	31 (5.8)	1751 (3.1)
	無回答	100 (.2)	1 (.9)	3 (.6)	104 (.2)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 49.670, df = 2, p < 0.001$)					

表80 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？（生涯脱法ドラッグ乱用）

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	とても楽しい	13512 (46.5)	33 (40.7)	171 (49.4)	13716 (46.5)
	どちらかといえば楽しい	12277 (42.2)	28 (34.6)	132 (38.2)	12437 (42.2)
	あまり楽しくない	2392 (8.2)	9 (11.1)	26 (7.5)	2427 (8.2)
	まったく楽しくない	843 (2.9)	10 (12.3)	17 (4.9)	870 (2.9)
	無回答	55 (.2)	1 (1.2)	0 (.0)	56 (.2)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 27.426$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	とても楽しい	12032 (46.4)	9 (34.6)	88 (48.4)	12129 (46.4)
	どちらかといえば楽しい	10803 (41.6)	7 (26.9)	67 (36.8)	10877 (41.6)
	あまり楽しくない	2486 (9.6)	2 (7.7)	18 (9.9)	2506 (9.6)
	まったく楽しくない	580 (2.2)	8 (30.8)	8 (4.4)	596 (2.3)
	無回答	48 (.2)	0 (.0)	1 (.5)	49 (.2)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 95.465$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	とても楽しい	25563 (46.4)	42 (38.5)	259 (48.9)	25864 (46.4)
	どちらかといえば楽しい	23092 (41.9)	36 (33.0)	200 (37.7)	23328 (41.9)
	あまり楽しくない	4882 (8.9)	11 (10.1)	44 (8.3)	4937 (8.9)
	まったく楽しくない	1427 (2.6)	19 (17.4)	25 (4.7)	1471 (2.6)
	無回答	104 (.2)	1 (.9)	2 (.4)	107 (.2)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 95.808$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表81 クラブ活動（部活）には参加していますか？

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	積極的に参加している	20783 (71.5)	45 (55.6)	241 (69.7)	21069 (71.4)
	消極的に参加している	3062 (10.5)	14 (17.3)	38 (11.0)	3114 (10.6)
	参加していない	5047 (17.4)	22 (27.2)	62 (17.9)	5131 (17.4)
	無回答	187 (.6)	0 (.0)	5 (1.4)	192 (.7)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
	($\chi^2 = 10.752$, $df = 2$, $p = 0.005$)				
女性	積極的に参加している	18906 (72.9)	12 (46.2)	131 (72.0)	19049 (72.8)
	消極的に参加している	2455 (9.5)	4 (15.4)	23 (12.6)	2482 (9.5)
	参加していない	4421 (17.0)	9 (34.6)	26 (14.3)	4456 (17.0)
	無回答	167 (.6)	1 (3.8)	2 (1.1)	170 (.6)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
	($\chi^2 = 8.457$, $df = 2$, $p = 0.015$)				
全体	積極的に参加している	39712 (72.1)	57 (52.3)	372 (70.2)	40141 (72.1)
	消極的に参加している	5521 (10.0)	19 (17.4)	61 (11.5)	5601 (10.1)
	参加していない	9478 (17.2)	32 (29.4)	89 (16.8)	9599 (17.2)
	無回答	357 (.6)	1 (.9)	8 (1.5)	366 (.7)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
	($\chi^2 = 21.240$, $df = 2$, $p < 0.001$)				

表82 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	ほとんど毎日	13411 (46.1)	27 (33.3)	169 (48.8)	13607 (46.1)
	5 - 6回	2784 (9.6)	11 (13.6)	24 (6.9)	2819 (9.6)
	4回前後	2956 (10.2)	9 (11.1)	28 (8.1)	2993 (10.1)
	3回前後	2468 (8.5)	6 (7.4)	42 (12.1)	2516 (8.5)
	2回前後	4019 (13.8)	12 (14.8)	46 (13.3)	4077 (13.8)
	ほとんど食べない	3344 (11.5)	14 (17.3)	35 (10.1)	3393 (11.5)
	無回答	97 (.3)	2 (2.5)	2 (.6)	101 (.3)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 6.915$, $df = 5$, $p = 0.227$)					
女性	ほとんど毎日	11711 (45.1)	5 (19.2)	76 (41.8)	11792 (45.1)
	5 - 6回	2714 (10.5)	5 (19.2)	25 (13.7)	2744 (10.5)
	4回前後	2455 (9.5)	2 (7.7)	9 (4.9)	2466 (9.4)
	3回前後	2133 (8.2)	1 (3.8)	23 (12.6)	2157 (8.2)
	2回前後	3876 (14.9)	1 (3.8)	15 (8.2)	3892 (14.9)
	ほとんど食べない	2973 (11.5)	11 (42.3)	34 (18.7)	3018 (11.5)
	無回答	87 (.3)	1 (3.8)	0 (.0)	88 (.3)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 31.187$, $df = 5$, $p < 0.001$)					
全体	ほとんど毎日	25138 (45.6)	33 (30.3)	246 (46.4)	25417 (45.6)
	5 - 6回	5502 (10.0)	16 (14.7)	49 (9.2)	5567 (10.0)
	4回前後	5414 (9.8)	11 (10.1)	37 (7.0)	5462 (9.8)
	3回前後	4607 (8.4)	7 (6.4)	65 (12.3)	4679 (8.4)
	2回前後	7899 (14.3)	13 (11.9)	61 (11.5)	7973 (14.3)
	ほとんど食べない	6322 (11.5)	26 (23.9)	69 (13.0)	6417 (11.5)
	無回答	186 (.3)	3 (2.8)	3 (.6)	192 (.3)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 23.959$, $df = 5$, $p < 0.001$)					

表83 大人が不在の状態で、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	なし、あるいはほとんどなし	8610 (29.6)	21 (25.9)	113 (32.7)	8744 (29.6)
	1時間未満	6972 (24.0)	14 (17.3)	73 (21.1)	7059 (23.9)
	1時間以上2時間未満	6463 (22.2)	12 (14.8)	69 (19.9)	6544 (22.2)
	2時間以上3時間未満	3453 (11.9)	9 (11.1)	40 (11.6)	3502 (11.9)
	3時間以上	3385 (11.6)	25 (30.9)	42 (12.1)	3452 (11.7)
	無回答	196 (.7)	0 (.0)	9 (2.6)	205 (.7)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
	($\chi^2 = 29.242$, $df = 4$, $p < 0.001$)				
女性	なし、あるいはほとんどなし	9354 (36.0)	9 (34.6)	65 (35.7)	9428 (36.0)
	1時間未満	5239 (20.2)	5 (19.2)	31 (17.0)	5275 (20.2)
	1時間以上2時間未満	5200 (20.0)	4 (15.4)	42 (23.1)	5246 (20.1)
	2時間以上3時間未満	3130 (12.1)	1 (3.8)	19 (10.4)	3150 (12.0)
	3時間以上	2884 (11.1)	6 (23.1)	23 (12.6)	2913 (11.1)
	無回答	142 (.5)	1 (3.8)	2 (1.1)	145 (.6)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
	($\chi^2 = 5.248$, $df = 4$, $p = 0.263$)				
全体	なし、あるいはほとんどなし	17975 (32.6)	32 (29.4)	178 (33.6)	18185 (32.6)
	1時間未満	12215 (22.2)	19 (17.4)	104 (19.6)	12338 (22.1)
	1時間以上2時間未満	11671 (21.2)	16 (14.7)	111 (20.9)	11798 (21.2)
	2時間以上3時間未満	6589 (12.0)	10 (9.2)	59 (11.1)	6658 (12.0)
	3時間以上	6279 (11.4)	31 (28.4)	65 (12.3)	6375 (11.4)
	無回答	339 (.6)	1 (.9)	13 (2.5)	353 (.6)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
	($\chi^2 = 32.066$, $df = 4$, $p < 0.001$)				

表84 親しく遊べる友人がいますか？(生涯脱法ドラッグ乱用)

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	いる	27970 (96.2)	68 (84.0)	333 (96.2)	28371 (96.2)
	いない	1000 (3.4)	12 (14.8)	10 (2.9)	1022 (3.5)
	無回答	109 (.4)	1 (1.2)	3 (.9)	113 (.4)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 31.643, df = 1, p < 0.001$)					
女性	いる	25161 (97.0)	16 (61.5)	173 (95.1)	25350 (96.9)
	いない	692 (2.7)	10 (38.5)	6 (3.3)	708 (2.7)
	無回答	96 (.4)	0 (.0)	3 (1.6)	99 (.4)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 126.035, df = 1, p < 0.001$)					
全体	いる	53168 (96.5)	85 (78.0)	507 (95.7)	53760 (96.5)
	いない	1695 (3.1)	23 (21.1)	16 (3.0)	1734 (3.1)
	無回答	205 (.4)	1 (.9)	7 (1.3)	213 (.4)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 118.015, df = 1, p < 0.001$)					

表85 相談事のできる友人がいますか？(生涯脱法ドラッグ乱用)

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	いる	25184 (86.6)	61 (75.3)	301 (87.0)	25546 (86.6)
	いない	3690 (12.7)	16 (19.8)	39 (11.3)	3745 (12.7)
	無回答	205 (.7)	4 (4.9)	6 (1.7)	215 (.7)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 4.403, df = 1, p = 0.036$)					
女性	いる	23661 (91.2)	14 (53.8)	167 (91.8)	23842 (91.1)
	いない	2115 (8.2)	11 (42.3)	13 (7.1)	2139 (8.2)
	無回答	173 (.7)	1 (3.8)	2 (1.1)	176 (.7)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 42.323, df = 1, p < 0.001$)					
全体	いる	48877 (88.8)	76 (69.7)	468 (88.3)	49421 (88.7)
	いない	5813 (10.6)	28 (25.7)	53 (10.0)	5894 (10.6)
	無回答	378 (.7)	5 (4.6)	9 (1.7)	392 (.7)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 28.938, df = 1, p < 0.001$)					

表86 悩み事があるとき、親と相談する方だと思いますか？（生涯脱法ドラッグ乱用）

		生涯脱法ドラッグ乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	よく相談する	4443 (15.3)	11 (13.6)	51 (14.7)	4505 (15.3)
	どちらかといえば相談する	7675 (26.4)	8 (9.9)	66 (19.1)	7749 (26.3)
	どちらかといえば相談しない	6770 (23.3)	17 (21.0)	97 (28.0)	6884 (23.3)
	ほとんど相談しない	10006 (34.4)	35 (43.2)	126 (36.4)	10167 (34.5)
	親がいない	146 (.5)	9 (11.1)	5 (1.4)	160 (.5)
	無回答	39 (.1)	1 (1.2)	1 (.3)	41 (.1)
	合計	29079 (100.0)	81 (100.0)	346 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 183.552, df = 4, p < 0.001$)					
女性	よく相談する	6563 (25.3)	7 (26.9)	31 (17.0)	6601 (25.2)
	どちらかといえば相談する	8203 (31.6)	4 (15.4)	65 (35.7)	8272 (31.6)
	どちらかといえば相談しない	4903 (18.9)	3 (11.5)	36 (19.8)	4942 (18.9)
	ほとんど相談しない	6121 (23.6)	5 (19.2)	49 (26.9)	6175 (23.6)
	親がいない	120 (.5)	7 (26.9)	1 (.5)	128 (.5)
	無回答	39 (.2)	0 (.0)	0 (.0)	39 (.1)
	合計	25949 (100.0)	26 (100.0)	182 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 374.538, df = 4, p < 0.001$)					
全体	よく相談する	11011 (20.0)	18 (16.5)	82 (15.5)	11111 (19.9)
	どちらかといえば相談する	15882 (28.8)	12 (11.0)	131 (24.7)	16025 (28.8)
	どちらかといえば相談しない	11683 (21.2)	21 (19.3)	133 (25.1)	11837 (21.2)
	ほとんど相談しない	16147 (29.3)	41 (37.6)	175 (33.0)	16363 (29.4)
	親がいない	267 (.5)	16 (14.7)	6 (1.1)	289 (.5)
	無回答	78 (.1)	1 (.9)	3 (.6)	82 (.1)
	合計	55068 (100.0)	109 (100.0)	530 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 446.177, df = 4, p < 0.001$)					

表87 脱法ドラッグの入手可能性

		1年	2年	3年	合計
男性	絶対不可能	6373 (66.6)	6029 (61.7)	5978 (58.8)	18380 (62.3)
	ほとんど不可能	1401 (14.6)	1558 (16.0)	1722 (16.9)	4681 (15.9)
	少々苦勞するが手に入る	966 (10.1)	1247 (12.8)	1465 (14.4)	3678 (12.5)
	簡単に手に入る	632 (6.6)	784 (8.0)	865 (8.5)	2281 (7.7)
	無回答	195 (2.0)	147 (1.5)	144 (1.4)	486 (1.6)
	合計	9567 (100.0)	9765 (100.0)	10174 (100.0)	29506 (100.0)
	($\chi^2 = 164.731, df = 6, p < 0.001$)				
女性	絶対不可能	6333 (73.0)	5948 (70.1)	5909 (65.7)	18190 (69.5)
	ほとんど不可能	1146 (13.2)	1199 (14.1)	1373 (15.3)	3718 (14.2)
	少々苦勞するが手に入る	720 (8.3)	851 (10.0)	1067 (11.9)	2638 (10.1)
	簡単に手に入る	358 (4.1)	395 (4.7)	554 (6.2)	1307 (5.0)
	無回答	121 (1.4)	88 (1.0)	95 (1.1)	304 (1.2)
	合計	8678 (100.0)	8481 (100.0)	8998 (100.0)	26157 (100.0)
	($\chi^2 = 142.659, df = 6, p < 0.001$)				
全体	絶対不可能	12712 (69.6)	11983 (65.6)	11895 (62.0)	36590 (65.7)
	ほとんど不可能	2549 (14.0)	2759 (15.1)	3096 (16.1)	8404 (15.1)
	少々苦勞するが手に入る	1688 (9.2)	2100 (11.5)	2536 (13.2)	6324 (11.4)
	簡単に手に入る	992 (5.4)	1181 (6.5)	1424 (7.4)	3597 (6.5)
	無回答	316 (1.7)	236 (1.3)	240 (1.3)	792 (1.4)
	合計	18257 (100.0)	18259 (100.0)	19191 (100.0)	55707 (100.0)
	($\chi^2 = 300.052, df = 6, p < 0.001$)				

]

表88 大麻の入手可能性

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	絶対不可能	19053 (65.9)	131 (46.1)	175 (60.1)	19359 (65.6)
	ほとんど不可能	4780 (16.5)	53 (18.7)	47 (16.2)	4880 (16.5)
	少々苦勞するが手に入る	3188 (11.0)	48 (16.9)	31 (10.7)	3267 (11.1)
	簡単に手に入る	1521 (5.3)	46 (16.2)	19 (6.5)	1586 (5.4)
	無回答	389 (1.3)	6 (2.1)	19 (6.5)	414 (1.4)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 89.656$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	絶対不可能	18782 (72.5)	45 (40.5)	87 (60.0)	18914 (72.3)
	ほとんど不可能	3721 (14.4)	20 (18.0)	16 (11.0)	3757 (14.4)
	少々苦勞するが手に入る	2296 (8.9)	18 (16.2)	16 (11.0)	2330 (8.9)
	簡単に手に入る	852 (3.3)	25 (22.5)	9 (6.2)	886 (3.4)
	無回答	250 (1.0)	3 (2.7)	17 (11.7)	270 (1.0)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 147.143$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	絶対不可能	37856 (69.0)	176 (44.2)	263 (60.2)	38295 (68.7)
	ほとんど不可能	8506 (15.5)	74 (18.6)	63 (14.4)	8643 (15.5)
	少々苦勞するが手に入る	5491 (10.0)	66 (16.6)	47 (10.8)	5604 (10.1)
	簡単に手に入る	2377 (4.3)	73 (18.3)	28 (6.4)	2478 (4.4)
	無回答	642 (1.2)	9 (2.3)	36 (8.2)	687 (1.2)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 232.091$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

表89 覚せい剤の入手可能性

		生涯シンナー乱用経験			合計
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	絶対不可能	19232 (66.5)	131 (46.1)	182 (62.5)	19545 (66.2)
	ほとんど不可能	4698 (16.2)	52 (18.3)	38 (13.1)	4788 (16.2)
	少々苦勞するが手に入る	3059 (10.6)	47 (16.5)	31 (10.7)	3137 (10.6)
	簡単に手に入る	1566 (5.4)	49 (17.3)	21 (7.2)	1636 (5.5)
	無回答	376 (1.3)	5 (1.8)	19 (6.5)	400 (1.4)
	合計	28931 (100.0)	284 (100.0)	291 (100.0)	29506 (100.0)
($\chi^2 = 99.537$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
女性	絶対不可能	18790 (72.5)	48 (43.2)	86 (59.3)	18924 (72.3)
	ほとんど不可能	3662 (14.1)	19 (17.1)	16 (11.0)	3697 (14.1)
	少々苦勞するが手に入る	2291 (8.8)	16 (14.4)	18 (12.4)	2325 (8.9)
	簡単に手に入る	931 (3.6)	25 (22.5)	9 (6.2)	965 (3.7)
	無回答	227 (9)	3 (2.7)	16 (11.0)	246 (9)
	合計	25901 (100.0)	111 (100.0)	145 (100.0)	26157 (100.0)
($\chi^2 = 127.702$, $df = 3$, $p < 0.001$)					
全体	絶対不可能	38042 (69.3)	179 (45.0)	269 (61.6)	38490 (69.1)
	ほとんど不可能	8368 (15.3)	71 (17.8)	54 (12.4)	8493 (15.2)
	少々苦勞するが手に入る	5356 (9.8)	63 (15.8)	49 (11.2)	5468 (9.8)
	簡単に手に入る	2501 (4.6)	77 (19.3)	30 (6.9)	2608 (4.7)
	無回答	605 (1.1)	8 (2.0)	35 (8.0)	648 (1.2)
	合計	54872 (100.0)	398 (100.0)	437 (100.0)	55707 (100.0)
($\chi^2 = 237.859$, $df = 3$, $p < 0.001$)					

飲酒・喫煙・薬物乱用についての意識・実態調査

(第10版-14)

飲酒・喫煙・薬物乱用は、心と体の両面にさまざまな害を及ぼします。

この調査は、中学生が飲酒・喫煙・薬物乱用をどのように考えており、また、実際にどのくらいの人が飲酒・喫煙・薬物乱用を経験しているのかを調べ、今後の対策の参考にするものです。

答えにくい質問には答えなくても結構ですが、この調査では、回答者が誰かわからないように以下のような配慮がなされています。

- ・この調査用紙には、氏名など個人を見つけ出せそうなものを書くところはありません。
- ・先生には、必要に応じて、生徒の質問に答えていただきますが、必要以上に生徒の所には行かず、生徒が書きやすいように努めていただきます。
- ・書き終わったら、配られた封筒に用紙を入れて必ず封をし、先生の持っている大きな袋に封筒ごとに入れてください。
- ・調査用紙は、封を切られることなく（学校の先生などに結果を知られることなく）、下記の研究室に運ばれ、研究室で開封し、厳重に保管され、研究以外の目的には使用しません。
- ・調査結果は、全体でまとめて処理します。個人が特定されることはありません。

各質問に対する回答は、ことわりがない限り、自分の場合に最も近いものの数字を一つだけ、丸で囲んでください。

実施機関：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 東京都小平市小川東町4-1-1

-
- (質問1) あなたは男性ですか、女性ですか？ 1. 男性 2. 女性
- (質問2) あなたは中学何年生ですか？ 1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生
- (質問3) あなたの起床時間は、ほぼ一定していますか？ 1. はい 2. いいえ
- (質問4) あなたの就寝時間は、ほぼ一定していますか？ 1. はい 2. いいえ
- (質問5) あなたは、毎朝、朝食を食べていますか？ 1. ほとんど毎日食べている
2. 時々食べる
3. ほとんど食べない
- (質問6) あなたにとって、学校生活は次のどれですか？ 1. とても楽しい
2. どちらかといえば楽しい
3. あまり楽しくない
4. まったく楽しくない
- (質問7) あなたはクラブ活動（部活）に参加していますか？ 1. 積極的に参加している
2. 消極的に参加している
3. 参加していない
- (質問8) あなたは、夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？ 1. ほとんど毎日 2. 5～6回 3. 4回前後 4. 3回前後 5. 2回前後
6. ほとんど食べない
- (質問9) あなたは、学校・塾・習い事・運動での時間以外、大人が不在の状態で、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？ 1. なし、あるいは、ほとんどなし 2. 1時間未満 3. 1時間以上2時間未満
4. 2時間以上3時間未満 5. 3時間以上
- (質問10) あなたは、親しく遊べる友人がいますか？ 1. いる 2. いない
- (質問11) あなたは、相談事のできる友人がいますか？ 1. いる 2. いない
- (質問12) あなたは、悩みごとがある時、親と相談する方だと思いますか？ 1. よく相談する方である 4. ほとんど相談しない方である
2. どちらかと言えば相談する方である 5. 親がいない（たんしんふにん単身赴任・死別・別居・離婚など）
3. どちらかと言えば相談しない方である

(質問13) あなたは、自分専用の携帯電話（スマートフォンやPHSも含む）を持っていますか？

1. はい 2. いいえ

(質問14) あなたは、これまでに一回でも、タバコを吸ったことがありますか？

(ある場合は、初めて吸った時の年齢を選んでください。)

1. 吸ったことがない 2. 10歳以下 3. 11歳 4. 12歳 5. 13歳
6. 14歳 7. 15歳以上 8. 吸ったことはあるが、年齢はおぼえていない

(質問15) あなたは、この1年間で、タバコを吸ったことがありますか？

1. 一度も吸わなかった 2. 1年間で1～数回吸った 3. 月に数回吸った
4. 週に数回吸った 5. ほとんど毎日吸った

(質問16) あなたは、健康面から、喫煙をどう思いますか？

1. 害ばかりで、良い面はないと思う
2. 害もあるが、良い面もあると思う
3. 害よりも、良い面の方が多いと思う

(質問17) 未成年者の喫煙は法律で禁じられていますが、あなたは未成年者の喫煙をどう思いますか？

1. 法律で禁じられているから、吸うべきでないと思う
2. 法律で禁じられてはいるが、少々ならかまわないと思う
3. 法律で禁じられてはいるが、全然かまわないと思う

(質問18) あなたは、未成年者の喫煙禁止をどう思いますか？

1. 当然だと思う
2. しかたのないことだと思う
3. 成人が吸えて、未成年者が吸えないのはおかしいと思う
4. そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う

(質問19) あなたは、これまでに、下記の時に、一回でも、アルコール（ビール、日本酒、焼酎^{しょうちゅう}、ワイン、ウイスキーなど）を飲んだことがありますか？

(いくつ選んでもけっこうですが、なめただけの場合は、含めないで下さい。ただし、「1」を選んだときには、その他は選ばないでください。)

1. 飲んだことがない
2. 冠婚葬祭（結婚式・祭り・葬式・法事・盆・正月など）の時に飲んだことがある
3. 家族での食事などの時に、家族といっしょに飲んだことがある
4. クラス会、打ち上げ、友達とのパーティーの時に、仲間と飲んだことがある
5. カラオケボックス、居酒屋、飲み屋などで、仲間と飲んだことがある
6. 自分や誰かの部屋で、仲間と飲んだことがある
7. 一人で飲んだことがある

(質問20) あなたは、上記のいずれかの機会^{きかい}で、初めてアルコールを飲んだのは、何歳の時ですか？

(なめただけの場合は、含めないで下さい。)

1. 飲んだことがない 2. 10歳以下 3. 11歳 4. 12歳 5. 13歳
6. 14歳 7. 15歳以上 8. 飲んだことはあるが、年齢はおぼえていない

(質問21) あなたは、この1年間に一回でも、アルコールを飲んだことがありますか？

(飲んだことのある機会をいくつ選んでもけっこうですが、なめただけの場合は、含めないで下さい。ただし、「1」を選んだときには、その他は選ばないでください。)

1. 飲んだことがない
2. 冠婚葬祭（結婚式・祭り・葬式・法事・盆・正月など）の時に飲んだことがある
3. 家族での食事などの時に、家族といっしょに飲んだことがある
4. クラス会、打ち上げ、友達とのパーティーの時に、仲間と飲んだことがある
5. カラオケボックス、居酒屋、飲み屋などで、仲間と飲んだことがある
6. 自分や誰かの部屋で、仲間と飲んだことがある
7. 一人で飲んだことがある

(質問22) あなたは、この1年間に、どのくらいの頻度でアルコールを飲みましたか？

1. 一度も飲まなかった 2. 1年間で1～数回飲んだ 3. 月に数回飲んだ
4. 週に数回飲んだ 5. ほとんど毎日飲んだ

(質問23) あなたは、健康面から、飲酒をどう思いますか？

1. 害ばかりで、良い面はないと思う
2. 害もあるが、良い面もあると思う
3. 害よりも、良い面の方が多いと思う

(質問24) 未成年者の飲酒は禁止されていますが、あなたは、未成年者の飲酒をどう思いますか？

1. 法律で禁止されているから、飲むべきではないと思う
2. 法律で禁止されてはいるが、時と場合に応じては、かまわないと思う
3. 法律で禁止されてはいるが、全然かまわないと思う

(質問25) あなたは、未成年者の飲酒禁止をどう思いますか？

1. 当然だと思う
2. しかたのないことだと思う
3. 成人が飲めて、未成年者が飲めないのはおかしいと思う
4. そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う

(質問26) あなたは、「シンナー遊び」をしているところを実際に見たことがありますか？

1. ない
2. ある

(質問27) あなたの身近に、「シンナー遊び」をしている人がいますか？

1. いない
2. いる

(質問28) あなたは、「シンナー遊び」に誘われたことがありますか？

1. ない
2. ある

(質問29) あなたは、「シンナー遊び」をしている人について、どう思いますか？

1. 自分には無関係の人だと思う
2. 「シンナー遊び」をする気持ちが理解できる気がする
3. 親しみを感じる

(質問30) あなたは、これまでに一回でも、「シンナー遊び」を経験したことがありますか？

(ある場合は、初めて経験した時の年齢を選んでください。)

1. 経験がない
2. 10歳以下
3. 11歳
4. 12歳
5. 13歳
6. 14歳
7. 15歳以上
8. 経験はあるが、年齢はおぼえていない

(質問31) あなたは、この1年間に一回でも、「シンナー遊び」をしたことがありますか？

1. ない
2. ある

(質問32) 「シンナー遊び」は法律で禁止されていますが、あなたは「シンナー遊び」について、どう思いますか？

1. 法律で禁止されているから、すべきではないと思う
2. 法律で禁止されてはいるが、少々ならかまわないと思う
3. 法律で禁止されてはいるが、それを守る必要は全然ないと思う

(質問33) あなたは、法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？

1. 当然だと思う
2. しかたのないことだと思う
3. 麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う
4. そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う

(質問34) あなたは、「シンナー遊び」で死亡すること (急性中毒死) があるのを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問35) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問36) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなくなったり、歩けなくなること (多発神経炎) があるのを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

(質問37) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり (幻視)、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり (幻聴)、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思込んだり (妄想) する状態 (精神病状態) になることがあるのを知っていますか？

1. 知っている
2. 知らない

- (質問38) あなたは、「シンナー遊び」を繰り返すと、何事にも関心が持てなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事に就いても、長続きしなくなる（無動機症候群）を知っていますか？
1. 知っている 2. 知らない
- (質問39) あなたは、「シンナー遊び」の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療（りょう）して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再び出現すること（フラッシュバック）があるのを知っていますか？
1. 知っている 2. 知らない
- (質問40) あなたは、これまでに一回でも、大麻（マリファナ、ハッシッシュも同じものです）を吸ったことがありますか？（ある場合は、初めて吸った時の年齢を選んでください。）
1. 経験がない 2. 10歳以下 3. 11歳 4. 12歳 5. 13歳 6. 14歳
7. 15歳以上 8. 経験はあるが、年齢はおぼえていない
- (質問41) あなたは、大麻を吸うことをどう思いますか？
1. 吸うべきではないと思う
2. 麻薬・覚せい剤とちがって、少々ならかまわないと思う
3. まったくかまわないと思う
- (質問42) あなたは大麻を吸うと、質問37と同じ精神状態（せいしんびょうじょうたい）や、質問38と同じ無動機症候群（むどうきしょうこうぐん）になることがあるのを知っていますか？
1. 知っている 2. 知らない
- (質問43) あなたは、これまでに一回でも、覚せい剤（スピード、エスも同じものです）を使用したことがありますか？（ある場合は、初めて使用した時の年齢を選んでください。）
1. 経験がない 2. 10歳以下 3. 11歳 4. 12歳 5. 13歳 6. 14歳
7. 15歳以上 8. 経験はあるが、年齢はおぼえていない
- (質問44) 覚せい剤を使うと、質問37と同じ精神状態になりやすく、また質問39のようなフラッシュバックがあるのを知っていますか？
1. 知っている 2. 知らない
- (質問45) あなたの身近に、「脱法ドラッグ」（だつぽう）（「脱法ハーブ」を含む）を使っている人がいますか？
1. いない 2. いる
- (質問46) あなたは、「脱法ドラッグ」の使用に誘われたことがありますか？ 1. ない 2. ある
- (質問47) あなたは、これまでに一回でも、「脱法ドラッグ」を使用したことがありますか？（ある場合は、初めて使用した時の年齢を選んでください。）
1. 経験がない 2. 10歳以下 3. 11歳 4. 12歳 5. 13歳 6. 14歳
7. 15歳以上 8. 経験はあるが、年齢はおぼえていない
- (質問48) 「脱法ドラッグ」とは、大麻や覚せい剤に似た作用があるにも関わらず、法律で禁止されていないことを利用して、法の網をかいくぐるかのように売られている薬物です。しかし、一回使っただけで、呼吸ができなくなったり、体が動かなくなったり、意識がなくなったりする可能性のある非常に危険な薬物であることを知っていますか？
1. 知っている 2. 知らない
- (質問49) 「脱法ドラッグ」の中には、麻薬や覚せい剤よりも脳や体に与える害が強いものがあるのを知っていますか？
1. はい 2. いいえ
- (質問50) あなたが「脱法ドラッグ」を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいですか？
1. 絶対不可能だ 2. ほとんど不可能だ
3. 少々苦勞するが、なんとか手に入る 4. 簡単に手に入る
- (質問51) あなたが大麻を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいですか？
1. 絶対不可能だ 2. ほとんど不可能だ
3. 少々苦勞するが、なんとか手に入る 4. 簡単に手に入る
- (質問52) あなたが覚せい剤を手に入れようとした場合、それはどの程度むずかしいですか？
1. 絶対不可能だ 2. ほとんど不可能だ
3. 少々苦勞するが、なんとか手に入る 4. 簡単に手に入る

ご協力ありがとうございました。

薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査（2014年）－要約版－

研究分担者	和田 清	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部長
研究協力者	邱 冬梅	同研究所（薬物依存研究部 流動研究員）
	嶋根卓也	同研究所（薬物依存研究部 心理社会研究室長）
	立森久照	同研究所（精神保健計画研究部 統計解析研究室室長）
	勝野眞吾	岐阜薬科大学 学長

わが国の中学生における薬物乱用の広がり把握し、特に有機溶剤乱用に関する危険因子を特定することによって、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料に供するために、飲酒、喫煙、有機溶剤・大麻・覚せい剤・「脱法ドラッグ」乱用に対する意識・実態調査を実施した。調査期間は、2014年10月中（一部11～12月中）であり、層別一段集落抽出法により選ばれた全国240校の全生徒を対象に、自記式調査を実施した。その結果、129校（対象校の53.8%）より、55,986人（対象校240校の全生徒想定数の47.0%）の回答を得た。有効回答数は55,707人（対象校240校の全生徒想定数の46.8%）であった。その結果、以下のような結論を得た。

① **有機溶剤の生涯経験率**（これまでに1回でも経験したと答えた者の割合）は、男子で1.0%（1年生1.0%、2年生1.0%、3年生1.0%）、女子で0.4%（1年生0.4%、2年生0.4%、3年生0.5%）であり、全体では0.7%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.8%）であった。この結果は、男女及び全体で最低の値だった2012年調査と比べて、女子では変化がなかったが、男子で0.4ポイント、全体で0.2ポイントの上昇である。2012年調査との比較では、男子における有機溶剤乱用の目撃率は0.1ポイント上昇、身近にいる有機溶剤乱用者の周知率は0.2ポイントの上昇、有機溶剤乱用への被誘惑率は0.1ポイント上昇しており、確かに男子における有機溶剤乱用の増加を伺わせる結果であった。しかし、本研究者らには、中学生男子で有機溶剤乱用が再び広がり始めているという情報はない。そこで考えられるのが、生涯経験率については「ある薬物についてのバイアスが強く働くと、どういう訳かその他の薬物についてのバイアスが低下する傾向がある」という経験である³¹⁾。「脱法ドラッグ」使用者による2014年6月の池袋で

の死傷者7人を出した自動車運転事故以降、この「脱法ドラッグ」問題が同年秋まで、新聞・テレビ等で報じられない日はない状況であった。このことが、「脱法ドラッグ」に対するバイアスを強めると同時に、有機溶剤に対するバイアスを弱めた可能性が否定できない。しかし、成人に比べれば「脱法ドラッグ」の入手が難しいであろう中学生間で、「脱法ドラッグ」に触発されて、有機溶剤に手を出す生徒がいた可能性も否定はできない。継続モニタリングが必要である。

② 有機溶剤乱用経験者群では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が統計学的有意差を持って強いことが再確認された。その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられる。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、親子の共有時間が少ない傾向が再確認された。

③ 有機溶剤経験者群は、相対的に見れば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推測することができよう。

④ また、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、これらは、有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が再確認された。

⑤ 有機溶剤乱用による健康への害知識の周知率は調査年毎に上昇していたが、2006年をピークに、周知度が減少傾向にあり、薬物乱用防止教育の再度の強化の必要性が示唆された。

⑥ **大麻の生涯経験率**は男子で0.3%、女子で0.1%、全体では0.2%であった。**覚せい剤の生涯経験率**は、男子で0.3%、女子で0.2%、全体では0.2%であった。これらの結果は2012年調査の結果同様、過去最低

を維持していた。「脱法ドラッグ」の生涯経験率（内は2012年調査の結果）は、男子で0.3%（0.3%）（1年生0.2%（0.2%）、2年生0.3%（0.2%）、3年生0.3%（0.5%））、女子で0.1%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.1%（0.1%）、3年生0.1%（0.3%））、全体で0.2%（0.2%）（1年生0.1%（0.1%）、2年生0.2%（0.2%）、3年生0.2%（0.4%））であった。2012年調査で危惧された「脱法ドラッグ」乱用の拡大は阻止できたようである。

⑦ 大麻及び覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、2012年調査で激減傾向を示し、今回の2014年調査ではさらに微減傾向を示していた。薬物乱用防止教育の再強化が強く求められる結果であった。

⑧ 大麻、覚せい剤の入手可能性は2002年から2006年にかけて大きく減少し、その後は横ばい状態である。ただし、「シンナー遊び」経験者群での大麻及び覚せい剤の入手可能性は非経験者群に比べて有意に高く、わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用すると言うことは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を如実に示していた。「脱法ドラッグ」の入手可能性は、男子、女子、全体で、学年とともに有意差をもって高くなっていった。入手可能とした者は、男子で20.2%（括弧内は2012年調査の結果：16.7%）、女子で15.1%（14.5%）、全体で17.9%（15.6%）であり、2012年調査より、わずかながら多くなっていった。

⑨ 薬物の乱用経験率には、法の遵守性が大きく影響すると考えられる。喫煙については全体の約4%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は0.9%、大麻では0.5%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。

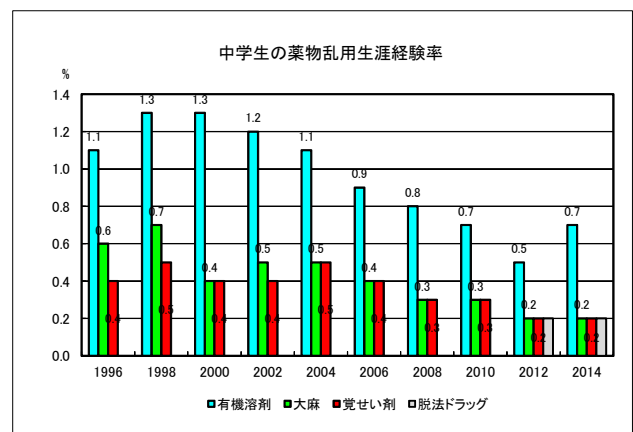
⑩ 喫煙経験者の5.2%の者に「シンナー遊び」の経験があった。「シンナー遊び」経験者の12.6%の者に大麻乱用経験があった。「シンナー遊び」経験者の12.8%の者に覚せい剤乱用経験があった。これらにより、喫煙経験と有機溶剤乱用経験、有機溶剤乱用経験と大麻・覚せい剤乱用経験との間には強い関係があることが再確認された。驚くべきことは、2012年調査同様、「脱法ドラッグ」乱用経験者における大麻、覚せい剤乱用経験の高さである。「脱法ドラッグ」乱用経験者における大

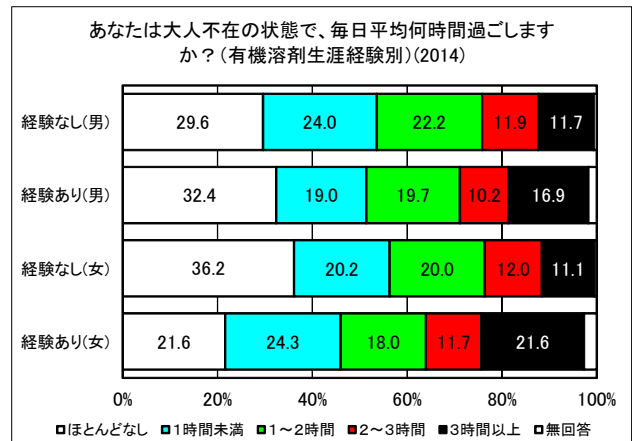
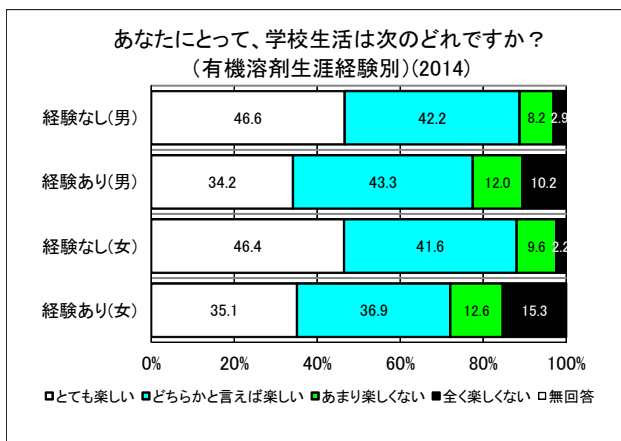
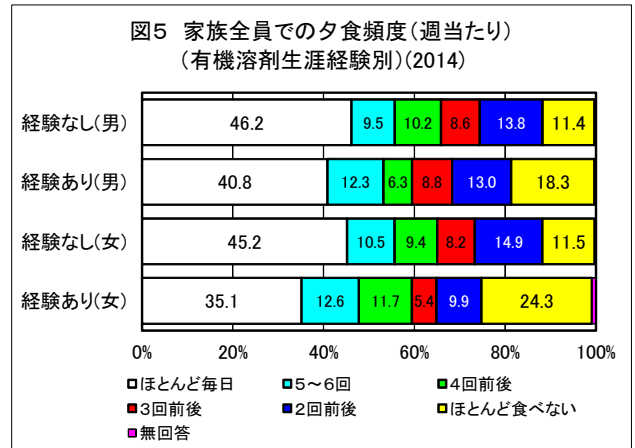
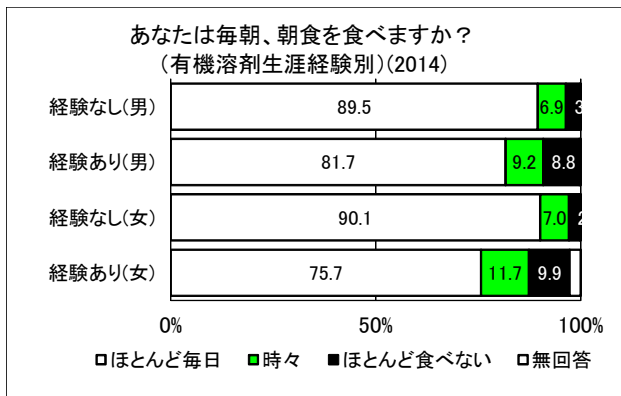
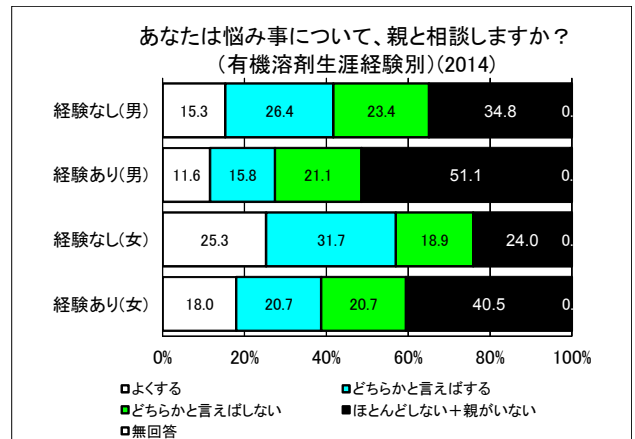
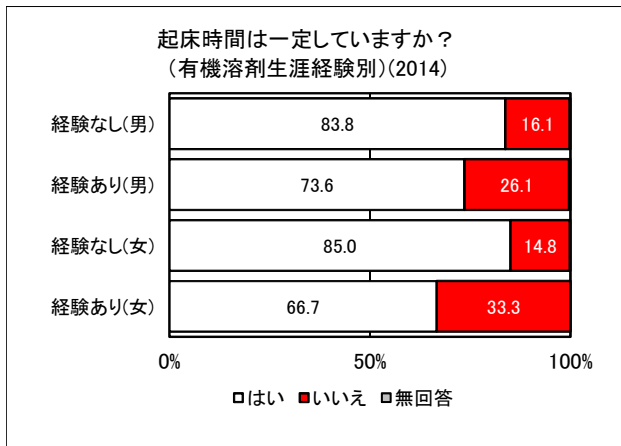
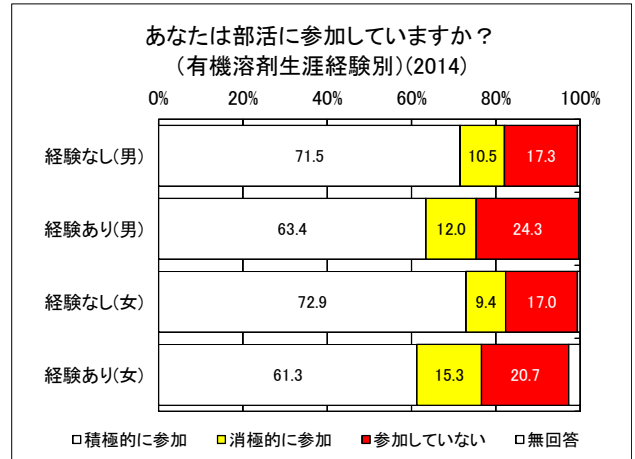
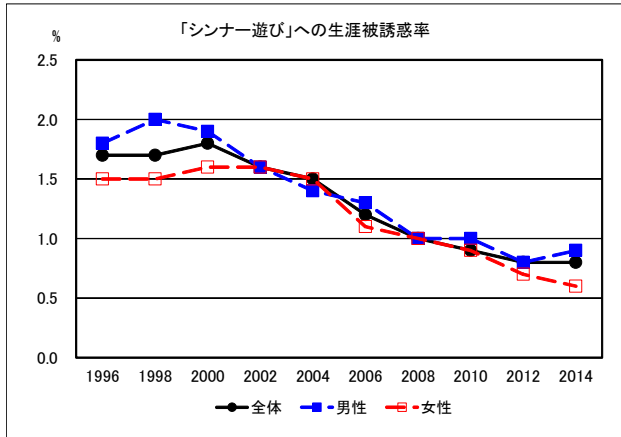
麻乱用経験率は、48.6%であり、「脱法ドラッグ」乱用経験者における覚せい剤乱用経験率は、65.1%にも上った。従来、中学生にとっての乱用薬物の順番は、「喫煙→有機溶剤→大麻・覚せい剤」と考えられてきた。しかし、「脱法ドラッグ」の出現は、「喫煙→有機溶剤・脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」ないしは「喫煙→脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」という新しい流れの出現可能性を示唆するものであり、同時に、「脱法ドラッグ→大麻・覚せい剤」の流れは、「有機溶剤→大麻・覚せい剤」の比ではないことを示唆している。このことは2012年調査で初めて示唆されたが、2014年調査でもそれが再確認された。

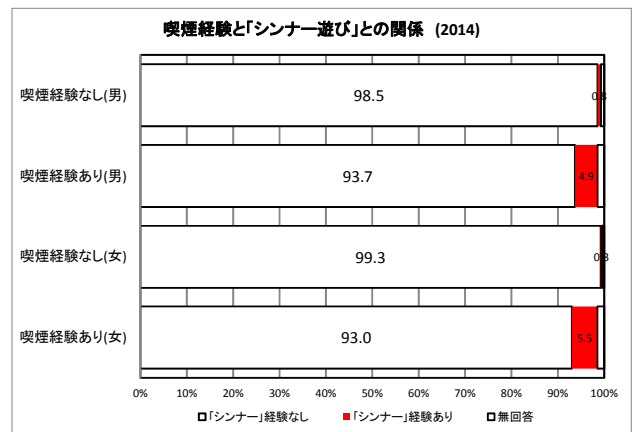
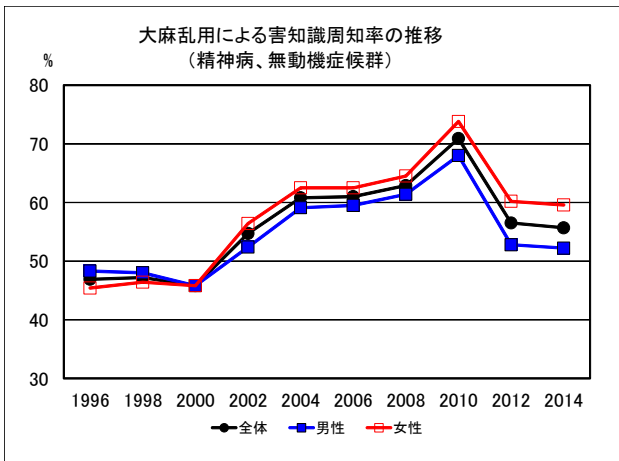
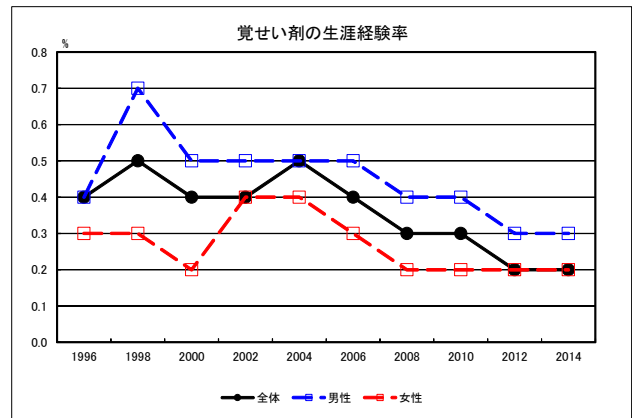
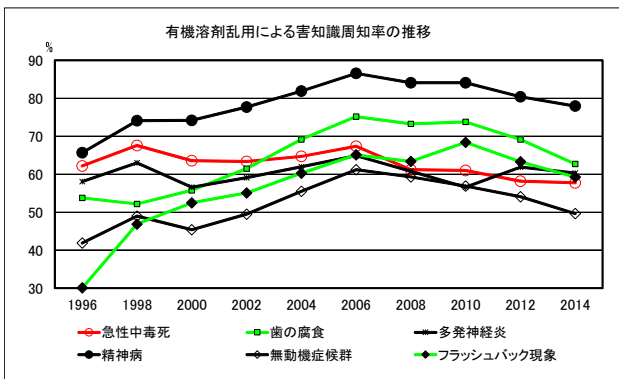
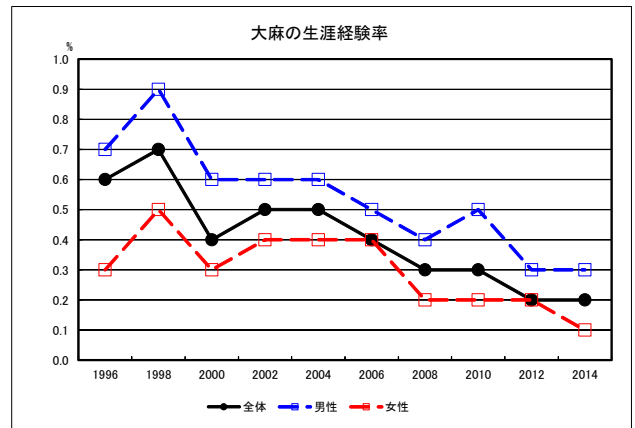
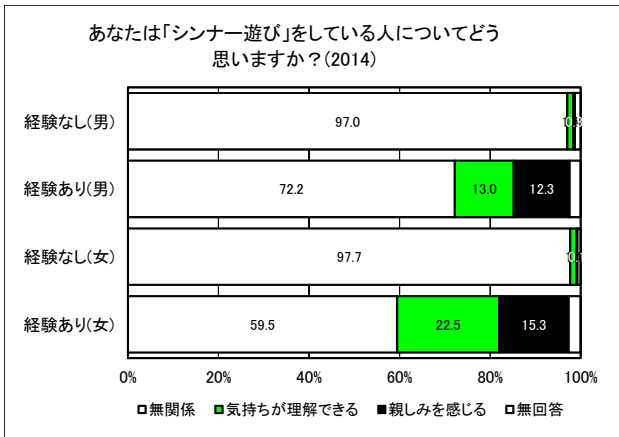
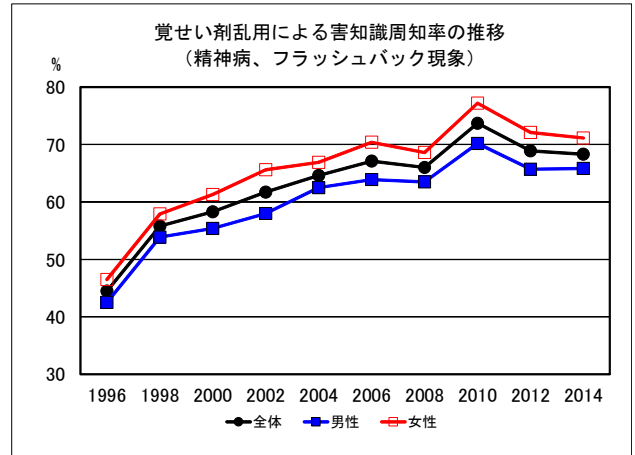
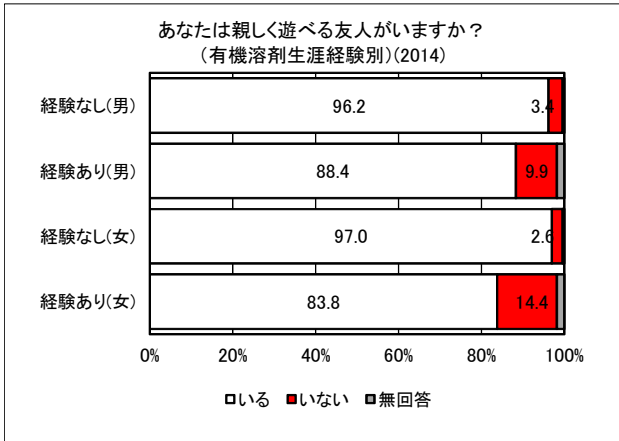
⑪ 2014年調査で、携帯電話所有の有無と有機溶剤、大麻、覚せい剤、「脱法ドラッグ」乱用の生涯経験との関係を初めて調べたが、携帯電話所有の有無と薬物乱用経験の間には明らかな関係は認められなかった。

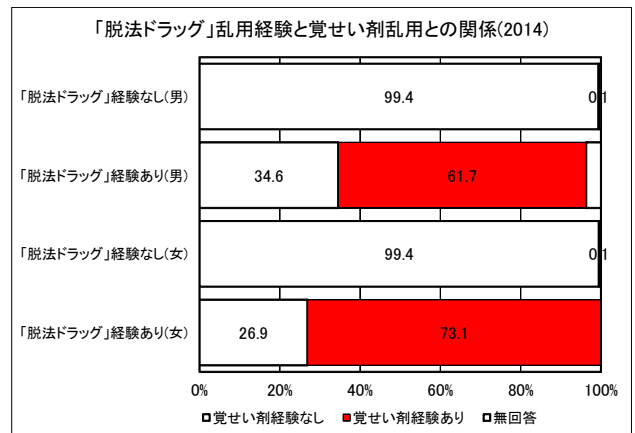
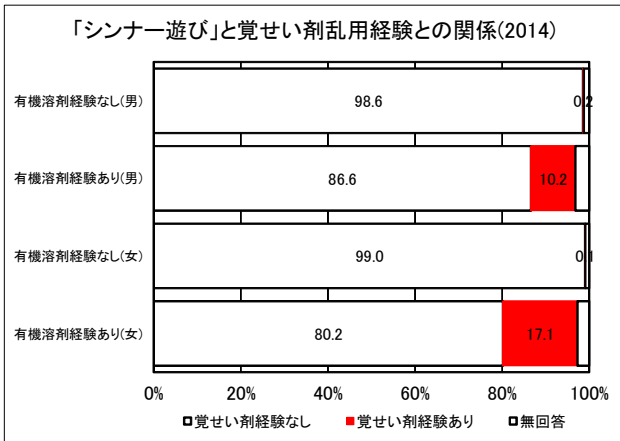
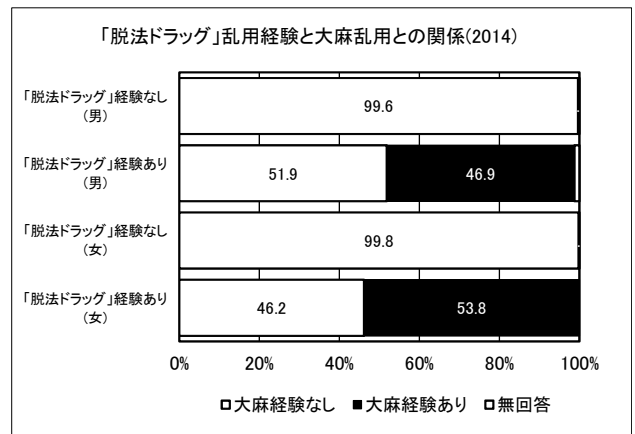
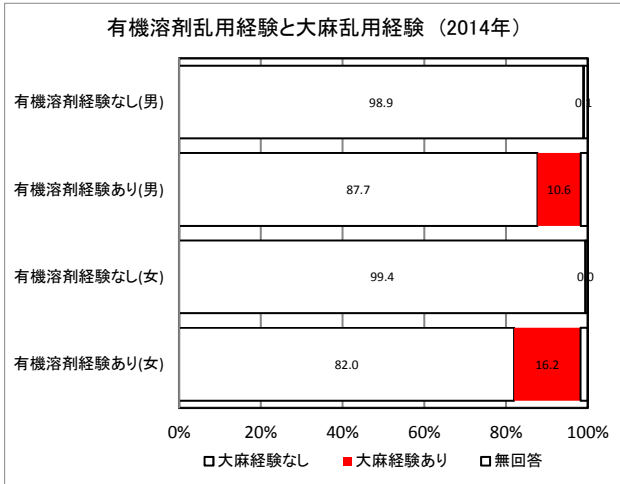
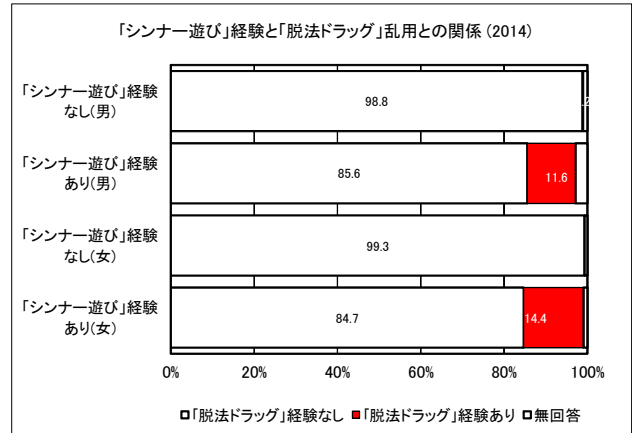
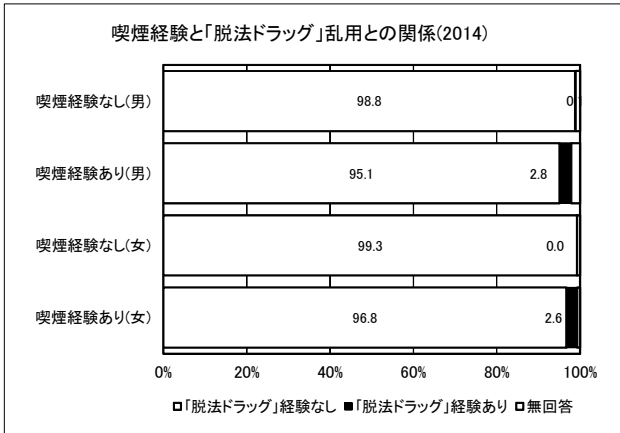
⑫ 2014年の本調査結果は、中学生における有機溶剤乱用が再拡大するのかどうか、「脱法ドラッグ」乱用は拡大あるいは収束するのかを監視するための継続的モニタリングの必要、薬物乱用による害知識の周知率向上に向けた薬物乱用防止教育の再強化の必要を示唆する結果であった。

⑬ 以上により、中学生の薬物乱用問題は、有機溶剤問題から「脱法ドラッグ」問題に変わってきている可能性がある。薬物乱用防止教育の実施状況の再確認とともに、内容を再検討する時期に来ている。









平成26年度厚生労働科学研究費補助金
(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業)

「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査(2014年)」

研究分担者：和田 清 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所)

「脱法ドラッグ」を含む薬物乱用・依存状況の実態把握と薬物依存症者の
「回復」とその家族に対する支援に関する研究
(H25-医薬一般-018)

研究代表者：和田 清 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所)

研究報告書 別刷

2015年3月31日 発行